
新たな渋谷区長期基本計

画策定に向けた

区民アンケート調査報告書

令和8年3月

渋谷区

新たな渋谷区長期基本計画策定に向けた区民アンケート調査報告書

目次

【Ⅰ】調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の実施方法・期間等.....	1
3. 設問の構成.....	2
4. 報告書を読む際の注意事項.....	3
(1) 集計方法について.....	3
(2) 集計結果の端数処理について.....	3
【Ⅱ】調査の結果	4
1. 回答者の属性.....	4
2. 今後の定住意向.....	8
(1) 今後の定住意向.....	8
(2) 今後も住みたいと思う主な理由.....	11
(3) 今後は住みたいと思わない主な理由.....	14
3. 区がこれまで取り組んできた施策に対する考え.....	17
◆施策の満足度比較.....	17
3-1 子育て・学校教育・生涯学習・人権及び多様性	18
(1) 子育て支援.....	18
(2) 学校教育.....	21
(3) 生涯学習.....	24
(4) 人権及び多様性.....	27
3-2 福祉	30
(1) 地域福祉.....	30
(2) 高齢者・障がい者支援.....	33
3-3 健康・スポーツ	36
(1) 保健・医療.....	36
(2) スポーツ振興.....	39
3-4 防災・防犯・環境	42
(1) 防災.....	42
(2) 防犯.....	45
(3) 身近な生活環境.....	48
(4) 環境保全.....	51
3-5 地域の街づくり、道路・交通	54
(1) 地域の街づくり.....	54
(2) 道路・交通.....	57
3-6 文化・エンタテインメント	60
3-7 産業振興	63
(1) 地域経済の活性化.....	63
(2) 観光振興.....	66

(3) 中小企業・商店街振興	69
(4) 消費生活	72
3-8 行政サービス	75
【Ⅲ】区民アンケート調査票	78

【I】調査の概要

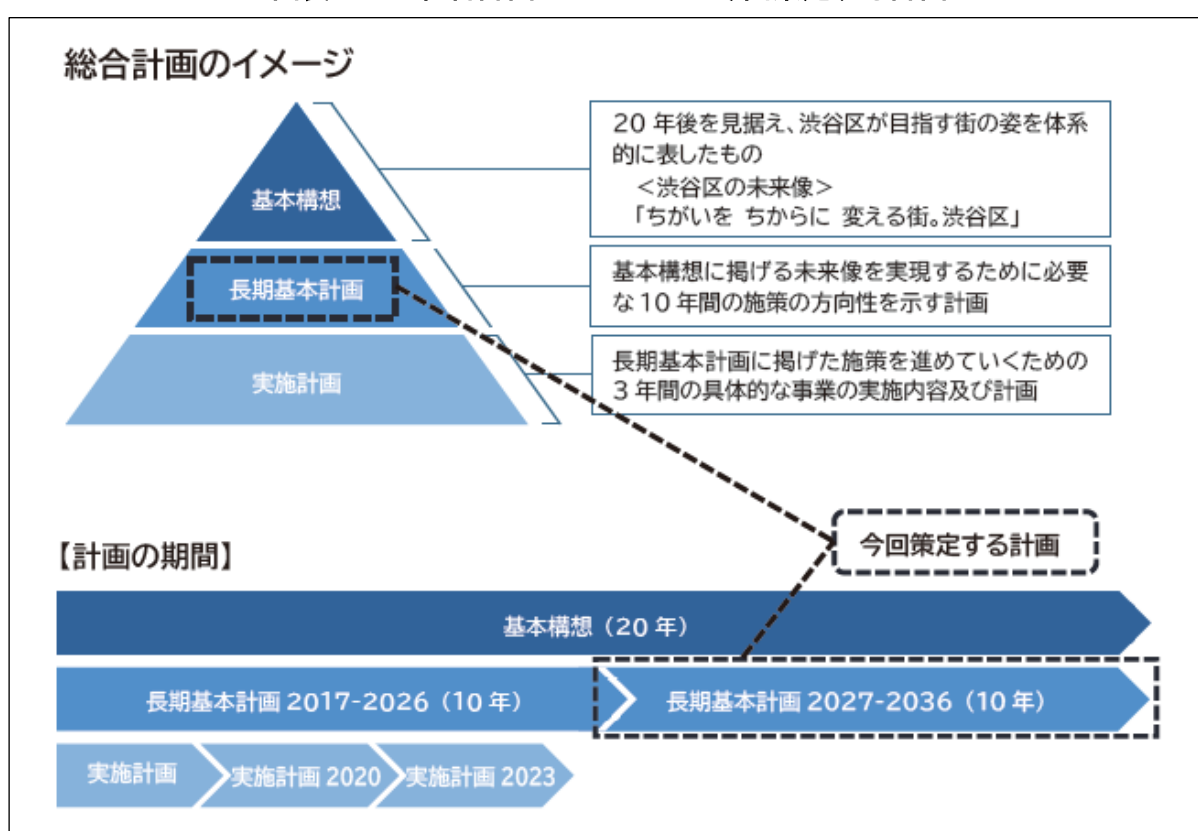
1. 調査の目的

渋谷区では、平成 29 年に策定した「渋谷区長期基本計画 2017-2026」が令和 8 年度に最終年度を迎えることから、新たに「渋谷区長期基本計画 2027-2036」を策定することとしました。

長期基本計画は、「渋谷区基本構想」、「渋谷区実施計画」とともに、渋谷区における行政運営の最上位計画である「総合計画」を構成するものです。【図表-1】

本調査は、渋谷区が今まで取り組んできた施策に対する満足度や、今後より充実を図るべき取組などについて、幅広くご意見をうかがい、今回策定する長期基本計画の基礎資料とすることを目的に実施したものです。

図表-1 総合計画のイメージと今回策定する計画



2. 調査の実施方法・期間等

図表-2 調査の実施方法・期間等

調査対象	住民基本台帳より、区内在住の満 18 歳以上から無作為抽出した区民 3,000 人を対象
実施方法	郵送による調査票の配布、郵送及びWEB（インターネット）による回収
実施期間	【郵 送】令和 7 年 10 月 10 日～10 月 31 日 【WEB】令和 7 年 10 月 10 日～10 月 31 日
回収状況	・ 配布数 3,000 票 ・ 有効回収数 921 件（郵送分 384 件、WEB分 537 件）、回収率 30.7%

3. 設問の構成

図表-3 設問の構成

【問1～8】 回答者の属性	・性別、年代、居住地域、居住形態、世帯構成、ご自身の状況、同居しているご家族の状況、職業、居住年数	
【問9～11】 今後の定住意向	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の定住意向 ・今後も住み続けたいと思う主な理由 ・今後も住み続ける上で、区に行政として取り組んでほしいこと ・今後、あまり住みたいとは思わない・住みたくないと思う主な理由 	
【問12～31】 区がこれまで取り組んできた施策に対する考え	【問12～15】子育て・学校教育・生涯学習・人権及び多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援 ・学校教育 ・生涯学習 ・人権及び多様性
	【問16・17】福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉 ・高齢者・障がい者支援
	【問18・19】健康・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療 ・スポーツ振興
	【問20～23】防災・防犯・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・防災 ・防犯 ・身近な生活環境 ・環境保全
	【問24・25】地域の街づくり、道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の街づくり ・道路・交通
	【問26】文化・エンタテインメント	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・エンタテインメント
	【問27～30】産業振興	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化 ・観光振興 ・中小企業・商店街振興 ・消費生活
	【問31】行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・行政サービス

4. 報告書を読む際の注意事項

(1) 集計方法について

- 回答全体をまとめて集計した「単純集計」と、性別や年代、居住地域等の属性ごとに区分して集計した「クロス集計」を行っています。
- 年代別のクロス集計のうち、10歳代（18・19歳）は回答者数が少ないため、本集計の結果が本区における当該年代の傾向とは、必ずしも合致しない場合があります。
- 居住地域別のクロス集計は、次図表に示す7つの地域区分を基本単位としています。【図表-4】

図表-4 地域区分

地域①	恵比寿一～四丁目、広尾一～五丁目、渋谷二～四丁目、東一～四丁目
地域②	猿楽町、鶯谷町、鉢山町、代官山町、恵比寿西一・二丁目、恵比寿南一～三丁目、桜丘町、南平台町
地域③	渋谷一丁目、道玄坂一・二丁目、円山町、神泉町、宇田川町、神南一・二丁目、神山町、松濤一・二丁目、富ヶ谷一丁目、神宮前五・六丁目
地域④	千駄ヶ谷一～六丁目、神宮前一～四丁目
地域⑤	代々木神園町、代々木一～五丁目
地域⑥	富ヶ谷二丁目、上原一～三丁目、西原一～三丁目、元代々木町、大山町、幡ヶ谷一丁目、笹塚一丁目、初台一・二丁目
地域⑦	幡ヶ谷二・三丁目、笹塚二・三丁目、本町一～六丁目



(2) 集計結果の端数処理について

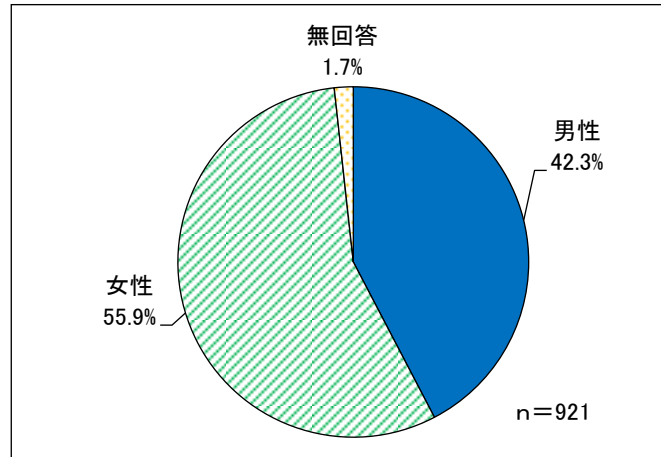
- 回答率（回答した人の割合）は、原則的に小数点以下第2位を四捨五入して端数処理を行っているため、個別に積み上げたパーセントの合計が100%にならない場合や、図表中のパーセントの合計が文中に表記したパーセントの合計値と一致しない場合があります。
- 図表中にある「n」は、各設問の回答者数を示しています。また、複数回答の設問における回答率は、その設問の回答総数ではなく、回答者数を母数として算出しているため、全ての比率を合計すると100%を超えています。

【Ⅱ】調査の結果

1. 回答者の属性

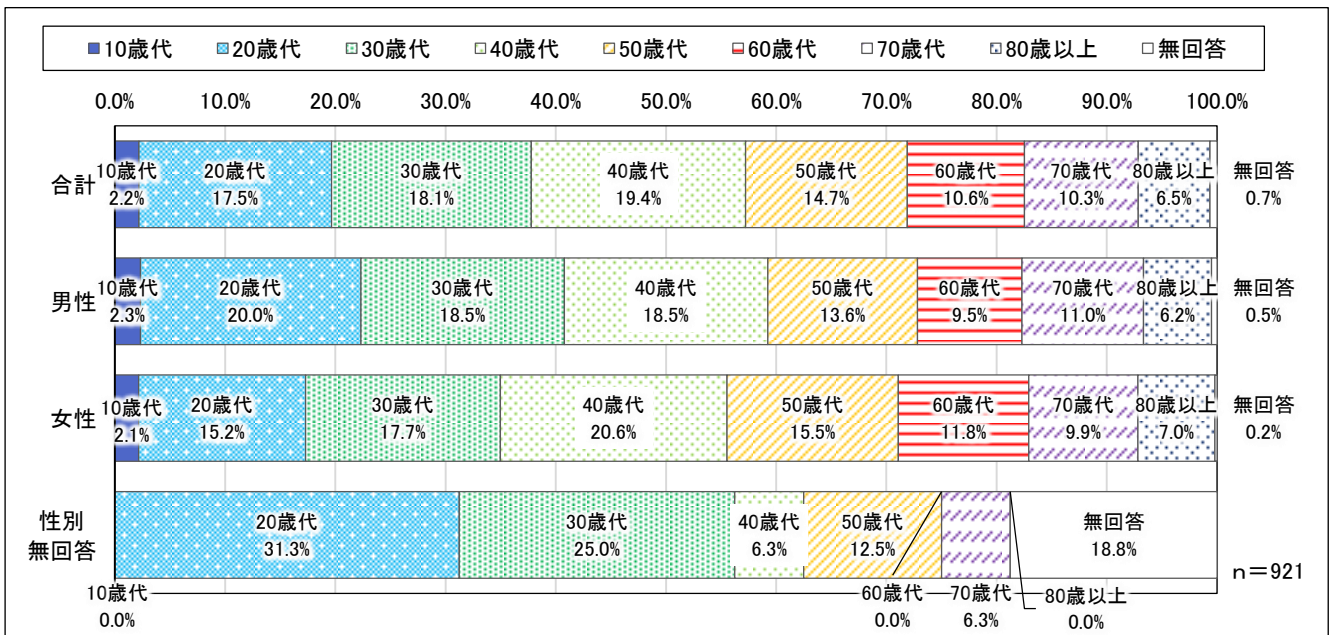
- 性別では、「女性」が55.9%、「男性」が42.3%を占めており、女性の方が13.6ポイント高くなっています。【図表1-1】

図表1-1 性別



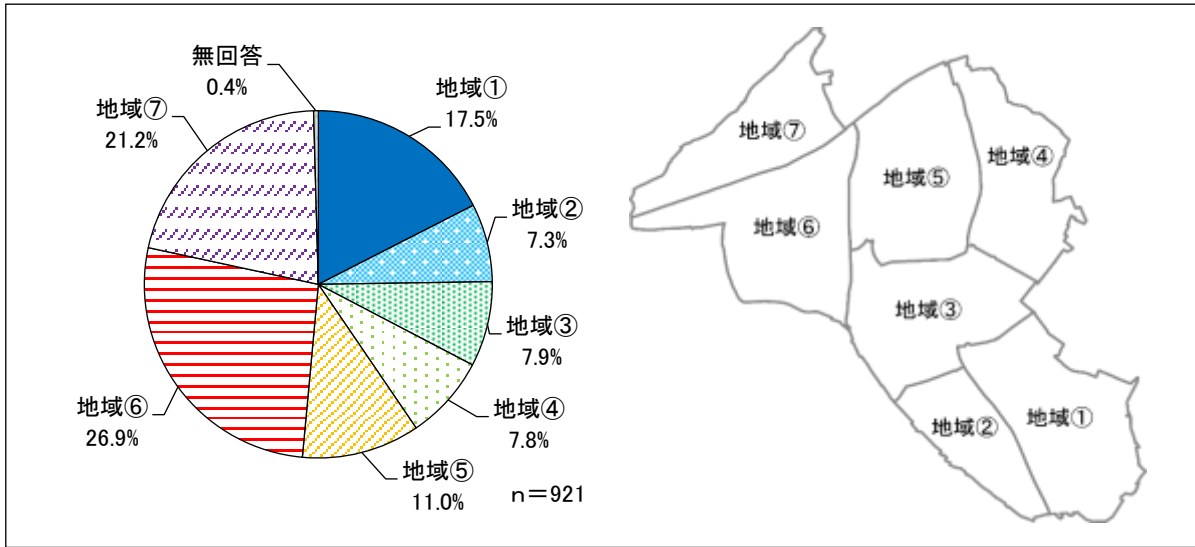
- 年齢では、20歳代から50歳代が回答者の約7割(69.7%)を占めており、これらのうち「40歳代」が19.4%で最も多く、以下、「30歳代」の18.1%、「20歳代」の17.5%、「50歳代」の14.7%の順となっています。【図表1-2】
- 性別・年代別でみると、男性では「20歳代(20.0%)」が最も多く、次いで「30・40歳代(いずれも18.5%)」の順、また、女性では「40歳代(20.6%)」が最も多く、次いで「30歳代(17.7%)」、「50歳代(15.5%)」の順となっています。【図表1-2】

図表1-2 性別・年代別の割合



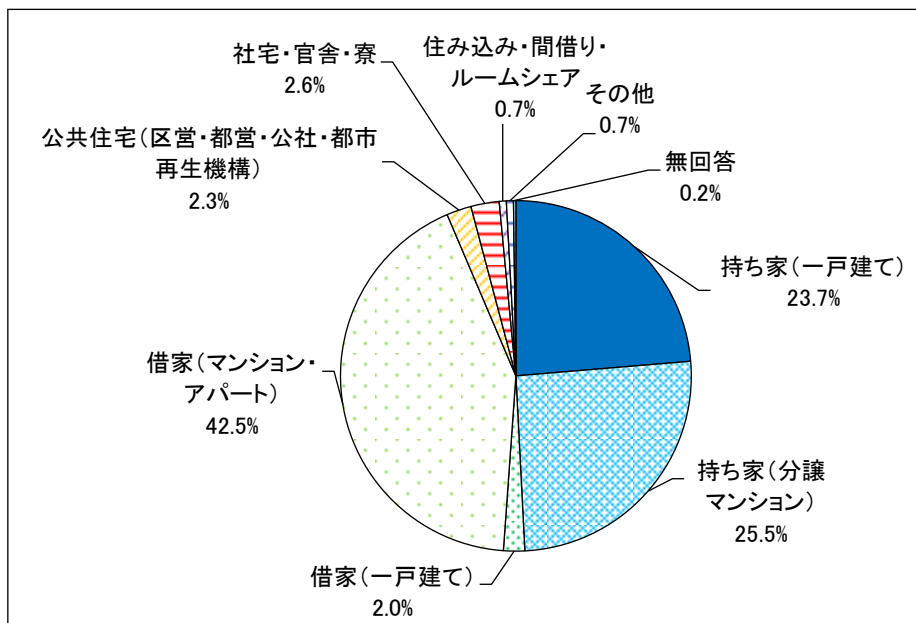
○ 居住地域では、「地域⑥」が26.9%で最も多くなっており、次いで「地域⑦」の21.2%、「地域①」の17.5%の順となっています。【図表1-3】

図表1-3 居住地域



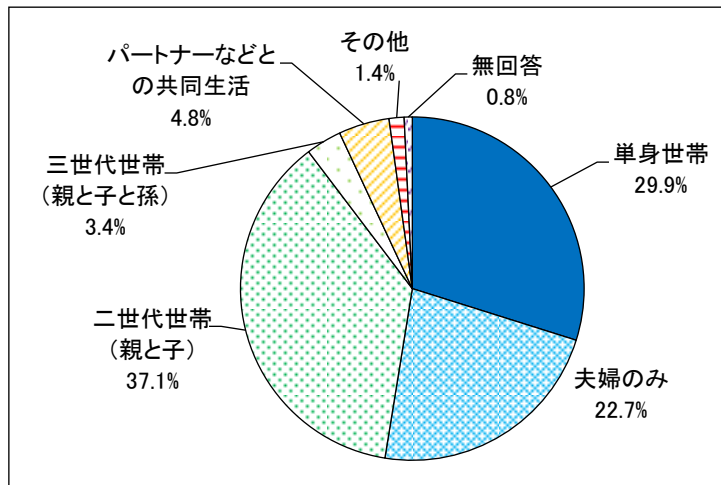
○ 居住形態では、「借家（マンション・アパート）」が42.5%で最も多く、次いで「持ち家（分譲マンション）」の25.5%、「持ち家（一戸建て）」の23.7%の順となっています。【図表1-4】

図表1-4 居住形態



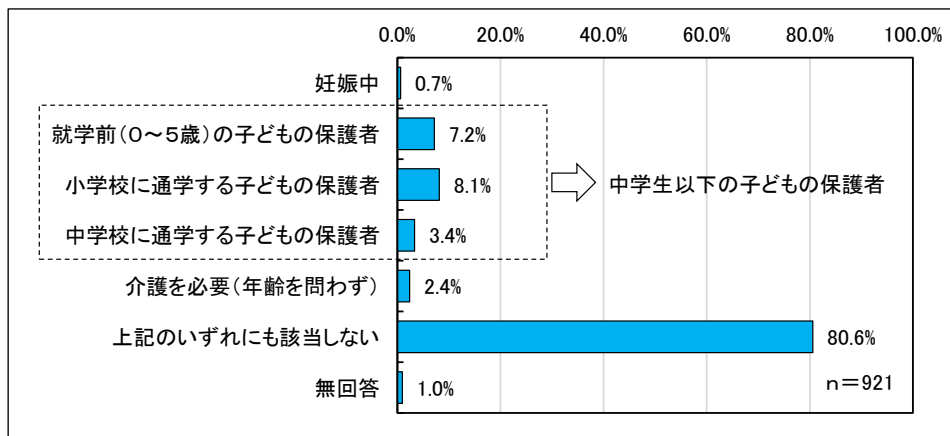
- 世帯構成では、「二世帯世帯（親と子）」が37.1%で最も多く、次いで「単身世帯」の29.9%、「夫婦のみ」の22.7%の順となっています。【図表1-5】

図表1-5 世帯構成



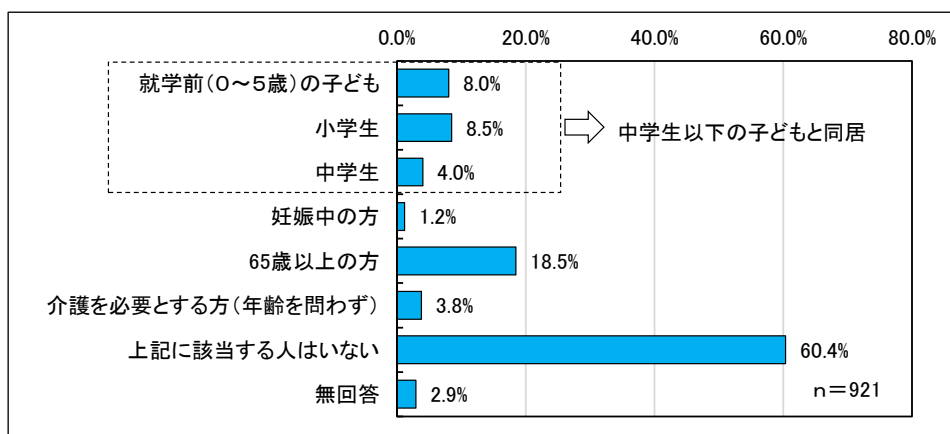
- 回答者ご自身の状況では、「中学生以下の子どもの保護者」が18.7%（就学前7.2%、小学生8.1%、中学生3.4%）、「自身が介護を必要としている方」が2.4%となっています。【図表1-6】

図表1-6 回答者ご自身の状況



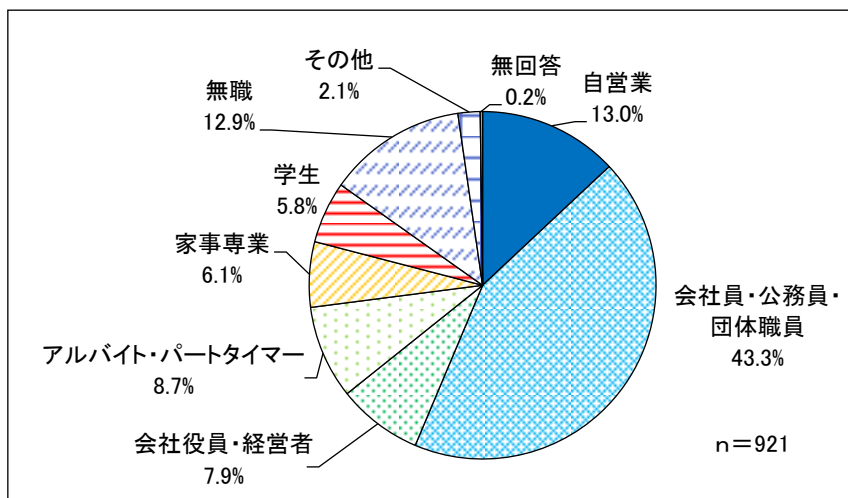
- 同居しているご家族の状況では、「中学生以下の子どもと同居」が20.5%（就学前8.0%、小学生8.5%、中学生4.0%）、「65歳以上の方と同居」が18.5%、「介護を必要とする方と同居（年齢を問わず）」が3.8%となっています。【図表1-7】

図表1-7 同居しているご家族の状況



- 職業では、「会社員・公務員・団体職員」が43.3%で最も多く、次いで「自営業」の13.0%、「無職」の12.9%の順となっています。【図表1-8】

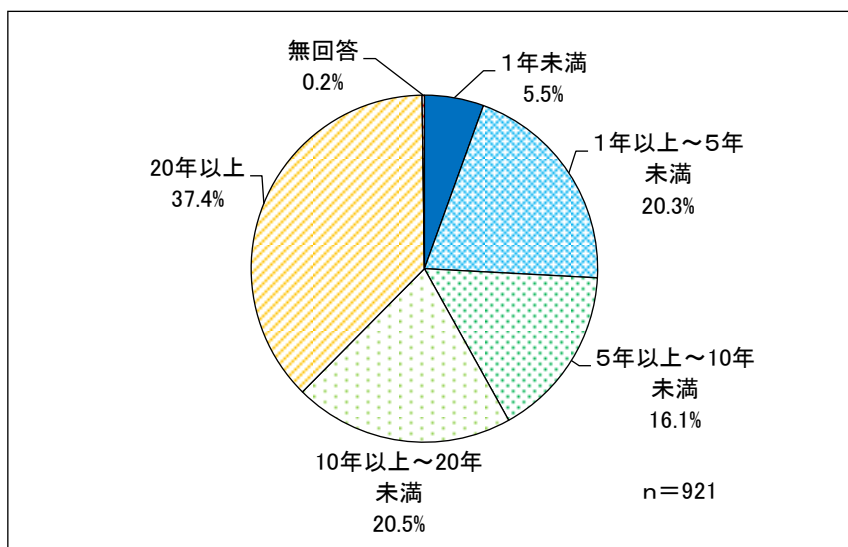
図表1-8 職業



- 居住年数では、「20年以上」が37.4%で最も多く、「10年以上～20年未満」が20.5%でこれに次いでおり、渋谷区内に居住して10年以上の方が約6割（57.9%）を占めています。

【図表1-9】

図表1-9 居住年数



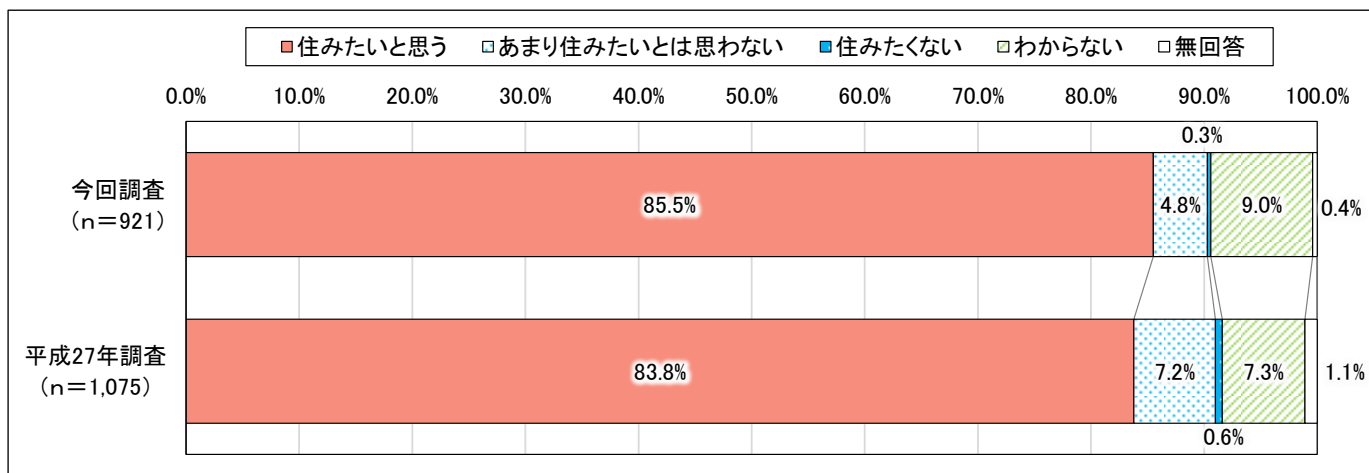
2. 今後の定住意向

(1) 今後の定住意向

【問9】 これからも渋谷区に住み続けたいですか。(回答は1つだけ)

- 今後の定住意向では、「住みたいと思う」が85.5%を占めており、平成27年調査と比べて1.7ポイント増加しています。また、「あまり住みたいとは思わない・住みたくない」は5.1%であり、平成27年調査と比べて2.7ポイント減少しています。【図表2-1】

図表2-1 今後の定住意向（平成27年調査との比較）

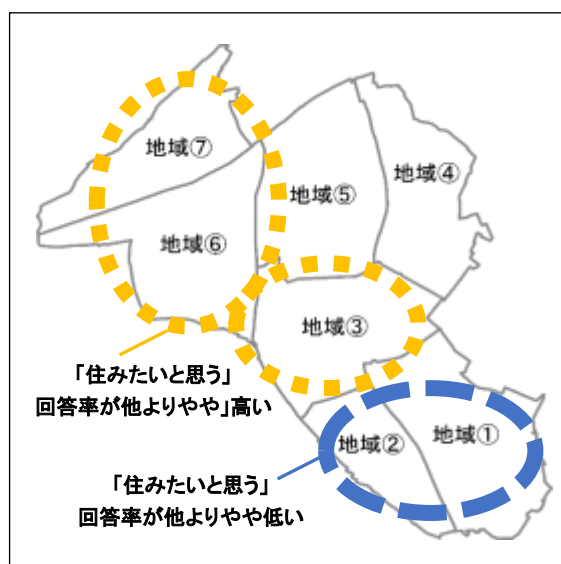


- 年代別にみると、他の年代に比べて「住みたいと思う」は「30歳代」で79.6%、「20歳代」で81.4%とやや低く、また、「あまり住みたいとは思わない・住みたくない」は「30歳代」で9.0%、「20歳代」で7.5%とやや高くなっています。【図表2-3】

- 居住地域別にみると、「住みたいと思う」は、「地域⑦ (89.2%)」や「地域⑥ (87.9%)」といった区北西部に位置する幡ヶ谷・笹塚・初台・本町などのエリア、渋谷駅周辺を含む「地域③ (87.7%)」でやや高くなっています。【図表2-2・3】

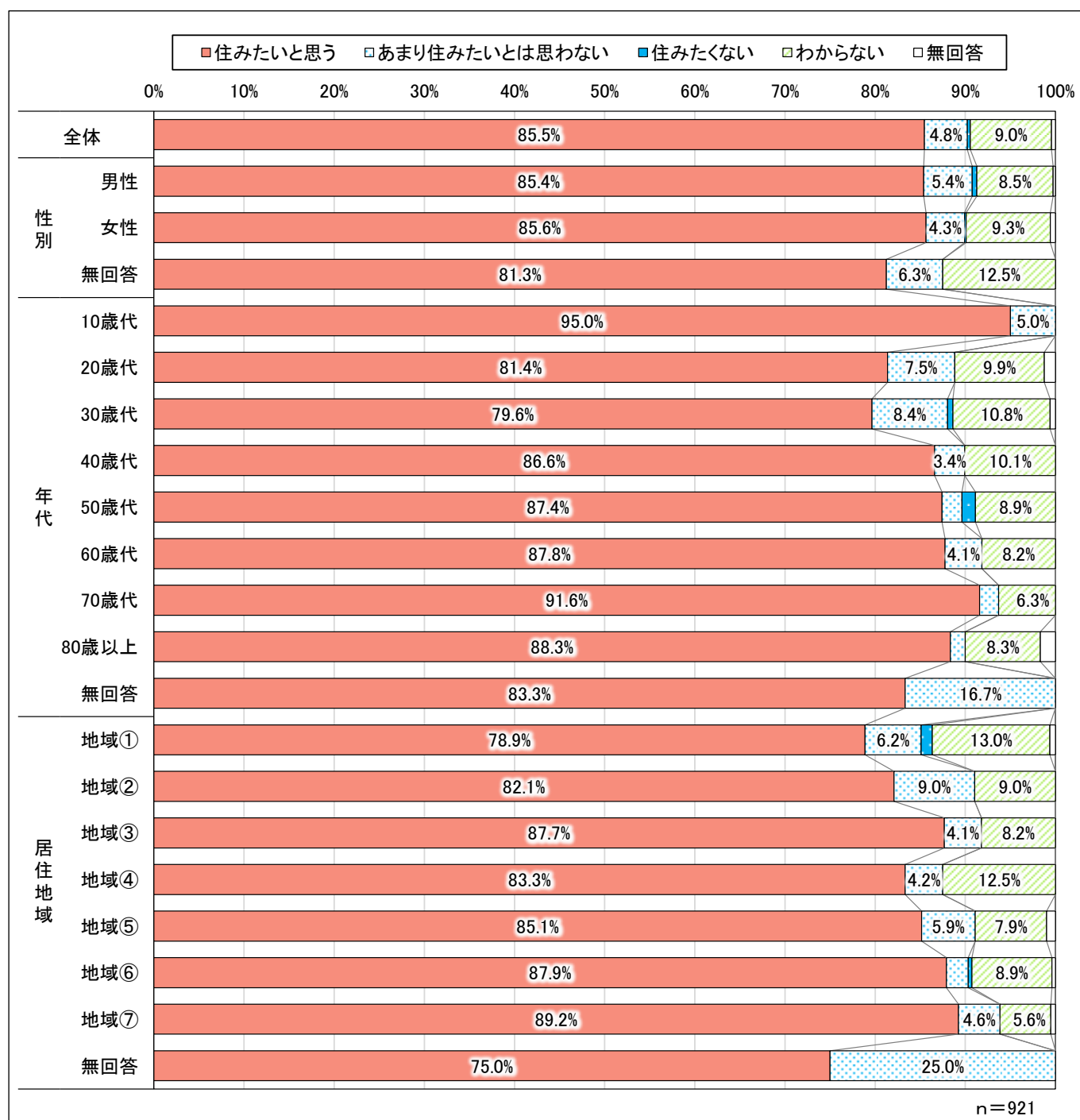
- 一方、「地域① (78.9%)」及び「地域② (82.1%)」といった区南部に位置する代官山・恵比寿・広尾などのエリアでは、他地域に比べて「住みたいと思う」がやや低く、「あまり住みたいとは思わない・住みたくない」がやや高くなっています。【図表2-2・3】

図表2-2 居住地域別の状況



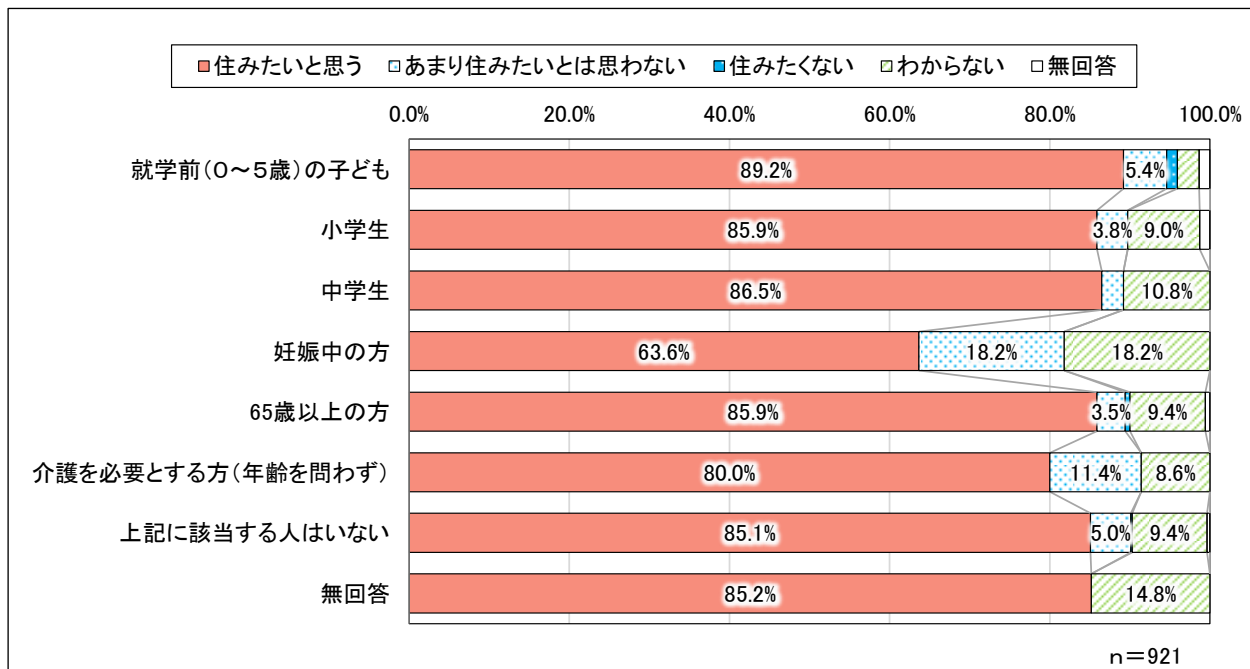
図表2-3 今後の定住意向

注) グラフの見やすさに配慮し、3%未満は非表示としている。



- 「住みたいと思う」と回答した方について、同居している家族の状況別にみると、就学前(0～5歳)の子どもがいる方が89.2%に上っている一方、妊娠中の方がいる回答者では63.6%にとどまっています。【図表2-4】

図表2-4 同居家族の状況と定住意向
注) グラフの見やすさに配慮し、3%未満は非表示としている。



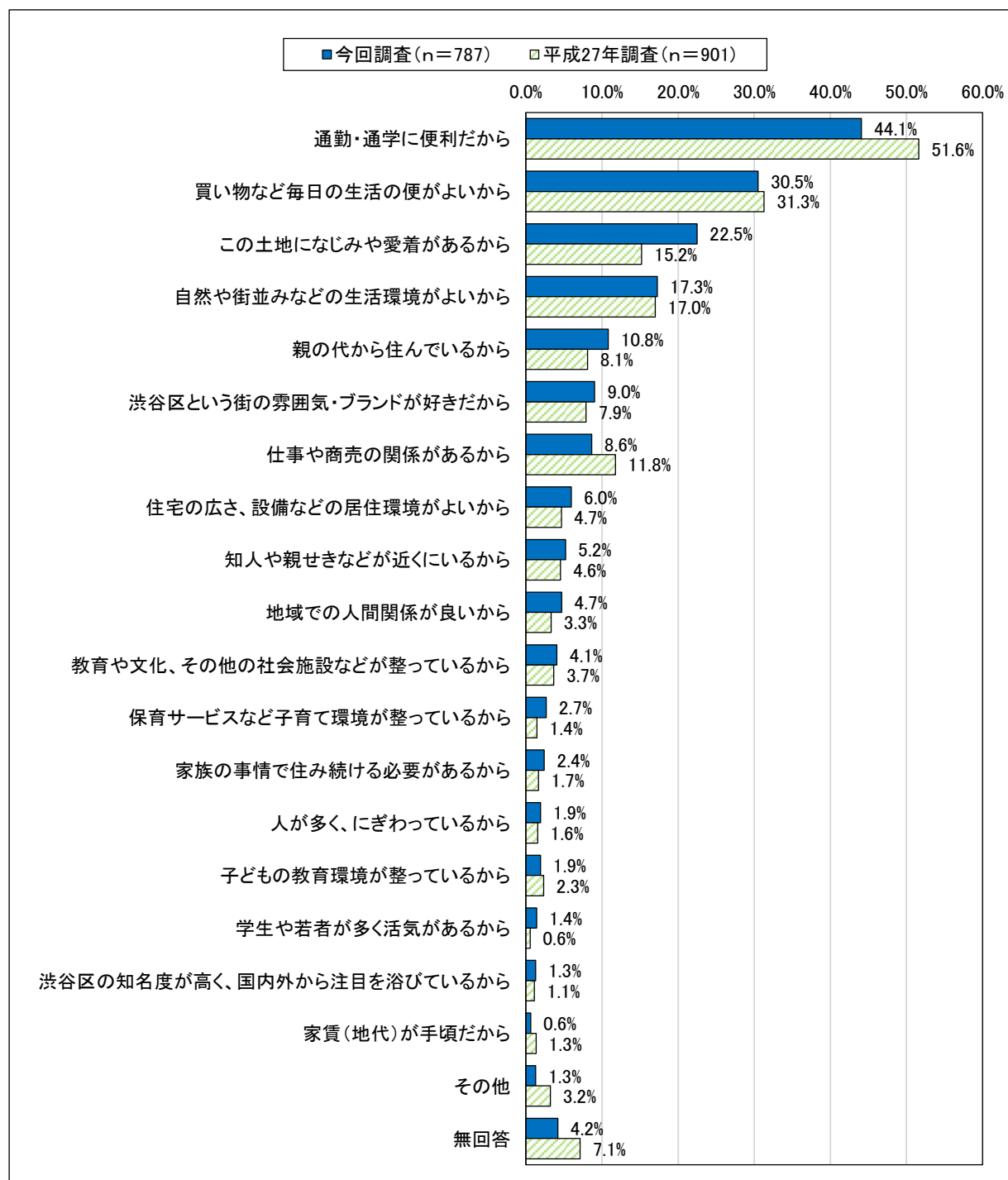
(2) 今後も住み続けたいと思う主な理由

【問10】問9で「1 住みたいと思う」を選んだ方がお答えください。

その主な理由は何ですか。(回答は2つまで)

- 今後も住み続けたいと思う主な理由では、「通勤・通学に便利だから」が44.1%で最も高く、次いで「買い物など毎日の生活の便がよいから」の30.5%、「この土地になじみや愛着があるから」の22.5%の順となっています。【図表2-5】
- 平成27年調査では、「通勤・通学に便利だから」は51.6%と半数以上を占めていましたが、今回の調査では7.5ポイント減少しています。一方、「この土地になじみや愛着があるから」は、平成27年調査と比べて7.3ポイント増加しています。【図表2-5】

図表2-5 今後も住み続けたいと思う主な理由（平成27年調査との比較）



- 年代別にみると、「通勤・通学に便利だから」は年齢層が低いほど回答率が高い傾向にあります。また、年齢層が高いほど「自然や街並みなどの生活環境がよいから」、「買い物などの毎日の生活の便がよいから」、「この土地になじみや愛着があるから」の回答率が高く、生活する場としての住みよさを重視する傾向がうかがえます。【図表2-6】
- 居住地域別にみると、いずれの地域も「通勤・通学に便利だから」が最も高い他、「自然や街並みなどの生活環境がよいから」は、地域④及び地域⑤で2番目に高い回答率となっています。【図表2-6】
- 同居家族の状況別にみると、就学前（0～5歳）の子どもがいる方では「保育サービスなど子育て環境が整っているから」が2番目に高い回答率となっています。【図表2-6】

図表2-6 今後も住み続けたいと思う主な理由

注) 表中の網掛けは、それぞれの属性の回答率の上位1位から3位を指す。

基本属性		回答者数	回答総数	通勤・通学に便利だから	仕事や商売の関係があるから	家賃（地代）が手頃だから	住宅の広さ、設備などの居住環境がよいから	自然や街並みなどの生活環境がよいから	人が多く、にぎわっているから	学生や若者が多く活気があるから	知人や親せきなどが近くにいますから	買い物など毎日の生活の便がよいから
全体		787	1,420	44.1%	8.6%	0.6%	6.0%	17.3%	1.9%	1.4%	5.2%	30.5%
性別	男性	333	604	46.6%	9.9%	0.9%	4.8%	16.5%	3.0%	1.8%	4.2%	29.1%
	女性	441	794	41.5%	7.7%	0.5%	6.8%	18.1%	0.9%	1.1%	5.9%	32.0%
年代	10歳代	19	36	73.7%	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%	5.3%	10.5%	5.3%	15.8%
	20歳代	131	231	64.9%	9.2%	0.8%	3.1%	11.5%	3.1%	2.3%	5.3%	29.8%
	30歳代	133	243	54.1%	8.3%	0.8%	3.0%	18.8%	3.8%	1.5%	5.3%	28.6%
	40歳代	155	284	51.0%	12.9%	0.7%	4.5%	16.1%	0.7%	1.3%	5.2%	30.3%
	50歳代	118	215	48.3%	9.3%	0.0%	11.9%	15.3%	1.7%	0.0%	4.2%	26.3%
	60歳代	86	154	31.4%	10.5%	0.0%	2.3%	22.1%	0.0%	1.2%	3.5%	34.9%
	70歳代	87	157	9.2%	4.6%	2.3%	11.5%	21.8%	2.3%	1.2%	8.1%	31.0%
80歳以上	53	90	5.7%	0.0%	0.0%	9.4%	20.8%	0.0%	0.0%	5.7%	47.2%	
居住地域	地域①	127	217	36.2%	10.2%	0.8%	6.3%	15.8%	1.6%	0.8%	3.9%	26.8%
	地域②	55	105	40.0%	14.6%	0.0%	7.3%	14.6%	1.8%	0.0%	5.5%	36.4%
	地域③	64	113	43.8%	15.6%	1.6%	4.7%	10.9%	3.1%	1.6%	4.7%	29.7%
	地域④	60	108	46.7%	13.3%	0.0%	10.0%	25.0%	5.0%	3.3%	5.0%	20.0%
	地域⑤	86	153	46.5%	8.1%	0.0%	4.7%	33.7%	1.2%	1.2%	2.3%	22.1%
	地域⑥	218	406	46.8%	5.1%	0.0%	6.4%	19.7%	1.4%	2.3%	6.9%	32.6%
	地域⑦	174	312	46.0%	5.8%	1.7%	4.0%	8.1%	1.7%	0.6%	5.8%	37.4%
同居家族	就学前（0～5歳）の子ども	66	123	39.4%	13.6%	0.0%	3.0%	13.6%	0.0%	1.5%	4.6%	15.2%
	小学生	67	126	52.2%	9.0%	0.0%	6.0%	11.9%	1.5%	1.5%	9.0%	19.4%
	中学生	32	56	43.8%	9.4%	0.0%	6.3%	18.8%	0.0%	0.0%	3.1%	21.9%
	妊娠中の方	7	14	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	57.1%
	65歳以上の方	146	270	24.7%	6.2%	1.4%	8.9%	18.5%	1.4%	0.7%	6.9%	31.5%
	介護を必要とする方（年齢を問わず）	28	53	25.0%	3.6%	3.6%	0.0%	28.6%	7.1%	0.0%	3.6%	32.1%

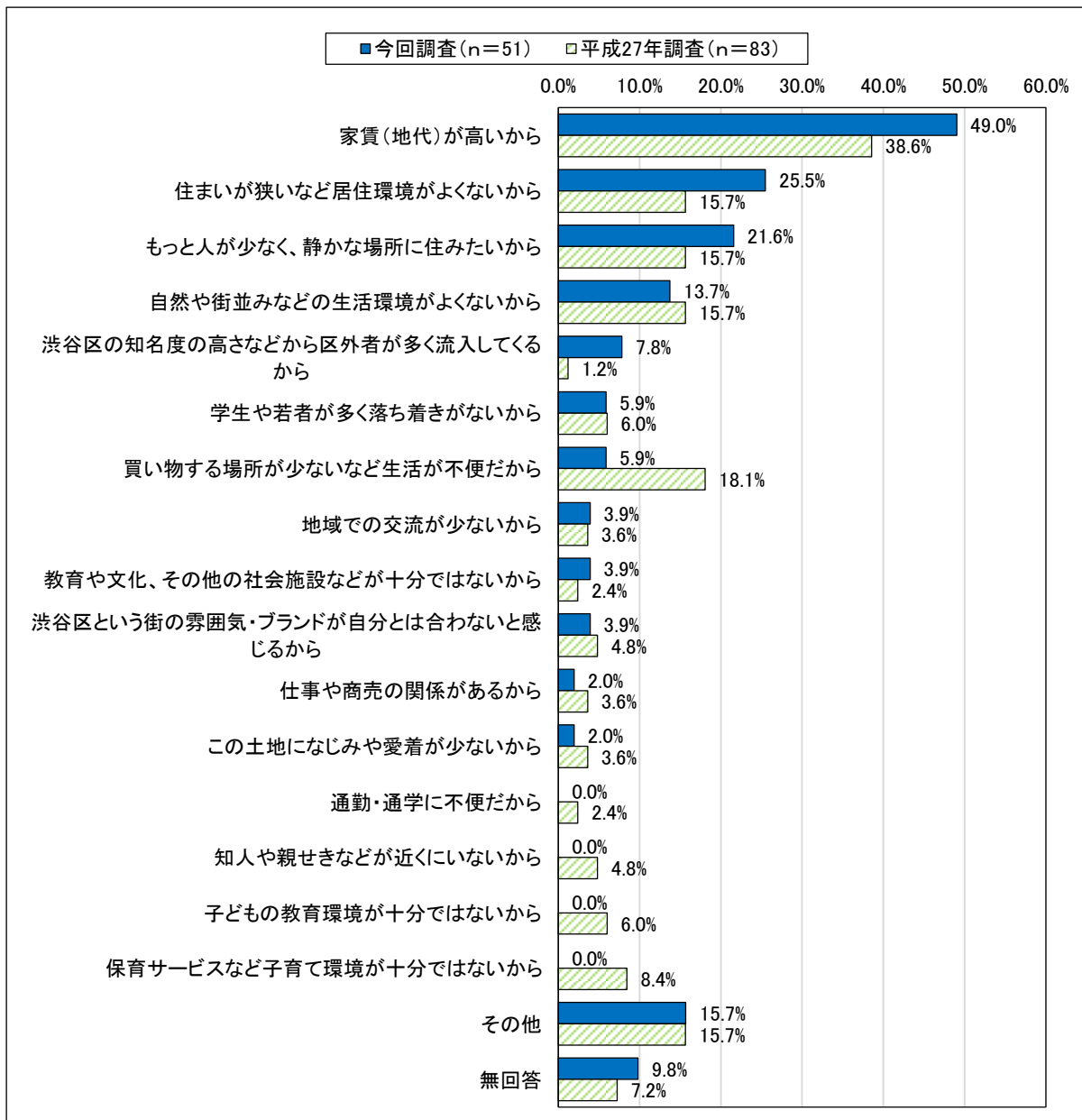
基本属性		今後住みたいと思う理由	地域での人間関係が 良いから	この土地になじみや 愛着があるから	子どもの教育環境が 整っているから	保育サービスなど子 育て環境が整ってい るから	教育や文化、その他 の社会施設などが 整っているから	家族の事情で住み続 ける必要があるから	親の代から住んでい るから	困気・ブランドが好 きだから	渋谷区という街の雰 囲を浴びているから	渋谷区の知名度が高 く、国内外から注目 されているから	その他	無回答
全体		4.7%	22.5%	1.9%	2.7%	4.1%	2.4%	10.8%	9.0%	1.3%	1.3%	4.2%		
性別	男性	4.5%	24.9%	1.2%	2.4%	2.7%	2.1%	10.8%	12.6%	0.9%	0.3%	2.1%		
	女性	5.0%	20.9%	2.5%	3.0%	4.8%	2.7%	10.9%	6.6%	1.6%	2.0%	5.7%		
年代	10歳代	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	31.6%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%		
	20歳代	0.8%	16.8%	0.8%	0.0%	3.1%	0.8%	4.6%	13.0%	1.5%	1.5%	3.8%		
	30歳代	2.3%	9.0%	3.8%	12.8%	3.0%	3.8%	5.3%	12.0%	0.0%	0.8%	6.0%		
	40歳代	9.7%	16.8%	5.2%	2.6%	3.9%	0.7%	7.1%	8.4%	1.3%	0.0%	5.2%		
	50歳代	5.9%	30.5%	0.0%	0.0%	3.4%	1.7%	11.0%	6.8%	1.7%	0.9%	3.4%		
	60歳代	3.5%	23.3%	1.2%	0.0%	7.0%	2.3%	18.6%	4.7%	2.3%	4.7%	5.8%		
	70歳代	5.8%	44.8%	0.0%	0.0%	3.5%	3.5%	16.1%	9.2%	2.3%	0.0%	3.5%		
	80歳以上	5.7%	35.9%	0.0%	0.0%	5.7%	5.7%	18.9%	5.7%	0.0%	3.8%	0.0%		
居住地域	地域①	2.4%	25.2%	2.4%	0.8%	5.5%	2.4%	6.3%	12.6%	1.6%	3.9%	5.5%		
	地域②	5.5%	21.8%	1.8%	5.5%	5.5%	1.8%	9.1%	10.9%	3.6%	1.8%	3.6%		
	地域③	3.1%	21.9%	1.6%	0.0%	7.8%	1.6%	9.4%	7.8%	3.1%	1.6%	3.1%		
	地域④	3.3%	16.7%	0.0%	0.0%	1.7%	5.0%	10.0%	8.3%	1.7%	0.0%	5.0%		
	地域⑤	4.7%	22.1%	1.2%	4.7%	3.5%	0.0%	9.3%	7.0%	0.0%	1.2%	4.7%		
	地域⑥	7.8%	21.6%	3.2%	1.8%	3.2%	1.8%	12.8%	9.2%	0.9%	0.0%	2.8%		
	地域⑦	3.5%	24.7%	1.2%	5.2%	2.9%	3.5%	13.2%	7.5%	0.6%	1.2%	5.2%		
同居家族	就学前(0~5歳)の子ども	9.1%	10.6%	9.1%	28.8%	4.6%	4.6%	12.1%	6.1%	1.5%	0.0%	9.1%		
	小学生	11.9%	13.4%	9.0%	6.0%	6.0%	4.5%	11.9%	7.5%	1.5%	0.0%	6.0%		
	中学生	15.6%	18.8%	9.4%	0.0%	0.0%	3.1%	6.3%	9.4%	0.0%	0.0%	9.4%		
	妊娠中の方	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
	65歳以上の方	4.1%	35.6%	0.0%	0.7%	2.1%	4.1%	26.7%	6.9%	2.1%	0.0%	2.7%		
	介護を必要とする方(年齢を問わず)	3.6%	39.3%	0.0%	0.0%	3.6%	7.1%	21.4%	7.1%	3.6%	0.0%	0.0%		

(3) 今後は住みたいと思わない主な理由

【問 11】 問 9 で「2 あまり住みたいとは思わない」、「3 住みたくない」を選んだ方がお答えください。その主な理由は何ですか。(回答は 2 つまで)

- 今後はあまり住みたいとは思わない・住みたくない主な理由では、「家賃（地代）が高いから」が 49.0%で最も高く、次いで「住まいが狭いなど居住環境がよくないから」の 25.5%、「もっと人が少なく、静かな場所に住みたいから」の 21.6%となっています。【図表 2-7】
- 平成 27 年調査と比べると、「買い物する場所が少ないなど生活が不便だから」は 12.2 ポイント減少、また、「保育サービスなど子育て環境が十分ではないから」は 8.4 ポイント減少、「子どもの教育環境が十分ではないから」は 6.0 ポイント減少しており、子どもの保育・教育環境が高評価を得ている傾向がうかがえます。【図表 2-7】
- 一方、「家賃（地代）が高いから」は 10.4 ポイント増加、「住まいが狭いなど居住環境がよくないから」は 9.8 ポイント増加しており、昨今の不動産価格の高騰等による影響がうかがえます。【図表 2-7】

図表 2-7 今後は住みたいと思わない主な理由（平成 27 年調査との比較）



【参考】図表2-8 今後は住みたいと思わない主な理由

注1) 性別以下、いずれの属性も回答者数及び回答総数が少ないため、本表は参考として示す。

2) 表中の網掛けは、それぞれの回答率の上位1位を指す。

基本属性		回答者数	回答総数	通勤・通学に不便だから	仕事や商売の関係があるから	家賃(地代)が高いから	住まいが狭いなど居住環境がよくないから	自然や街並みなどの生活環境がよくないから	もっと人が少なく、静かな場所に住みたいから	学生や若者が多く落ち着きがないから	知人や親せきなどが近くにいないから	買い物する場所が少ないなど生活が不便だから
全体		51	87	0.0%	2.0%	49.0%	25.5%	13.7%	21.6%	5.9%	0.0%	5.9%
性別	男性	24	40	0.0%	0.0%	70.8%	20.8%	16.7%	16.7%	4.2%	0.0%	0.0%
	女性	26	45	0.0%	3.9%	26.9%	30.8%	11.5%	26.9%	7.7%	0.0%	11.5%
年代	10歳代	1	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	14	23	0.0%	0.0%	64.3%	21.4%	7.1%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%
	30歳代	16	30	0.0%	6.3%	56.3%	43.8%	18.8%	18.8%	0.0%	0.0%	12.5%
	40歳代	6	10	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	5	7	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	4	6	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳代	2	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
80歳以上	2	3	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
居住地域	地域①	13	24	0.0%	7.7%	53.9%	30.8%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%	15.4%
	地域②	6	11	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	地域③	3	5	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	地域④	3	5	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	地域⑤	7	10	0.0%	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	地域⑥	8	13	0.0%	0.0%	37.5%	25.0%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	地域⑦	10	17	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%
同居家族	就学前(0~5歳)の子ども	6	10	0.0%	0.0%	66.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小学生	4	6	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	中学生	1	2	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	妊娠中の方	2	4	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	65歳以上の方	8	12	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%
	介護を必要とする方(年齢を問わず)	4	7	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

基本属性		今後は住みたいと思わない 主な理由	地域での 交流が少 ないか ら	この土地 になじみ や愛着 が少な いから	子 ども の教 育環 境が 十分 では ない から	保 育サ ービ スな ど子 育 て 環 境が 十分 では ない から	教 育や 文 化、 その 他 の 社 会 施 設 な どが 十分 では な い から	気・ブ ラン ドが 自分 とは 合 わ な い と 感 じ る か ら	洪 谷 区 と い う 街 の 雰 囲 み	洪 谷 区 の 知 名 度 の 高 さ な ど か ら 区 外 者 が 多 く 流 入 し て く る か ら	そ の 他	無 回 答
性別	男性	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	4.2%	4.2%	20.8%	0.0%	
	女性	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.9%	11.5%	7.7%	19.2%	
年代	10歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	14.3%	
	30歳代	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	12.5%	0.0%	6.3%	
	40歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	
	50歳代	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	
	60歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	
	70歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80歳以上	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
居住地域	地域①	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	
	地域②	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	
	地域③	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	
	地域④	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	
	地域⑤	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	
	地域⑥	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	12.5%	
	地域⑦	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	
同居家族	就学前(0~5歳)の子ども	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	
	小学生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	
	中学生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	妊娠中の方	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
	65歳以上の方	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	
	介護を必要とする方(年齢を問わず)	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

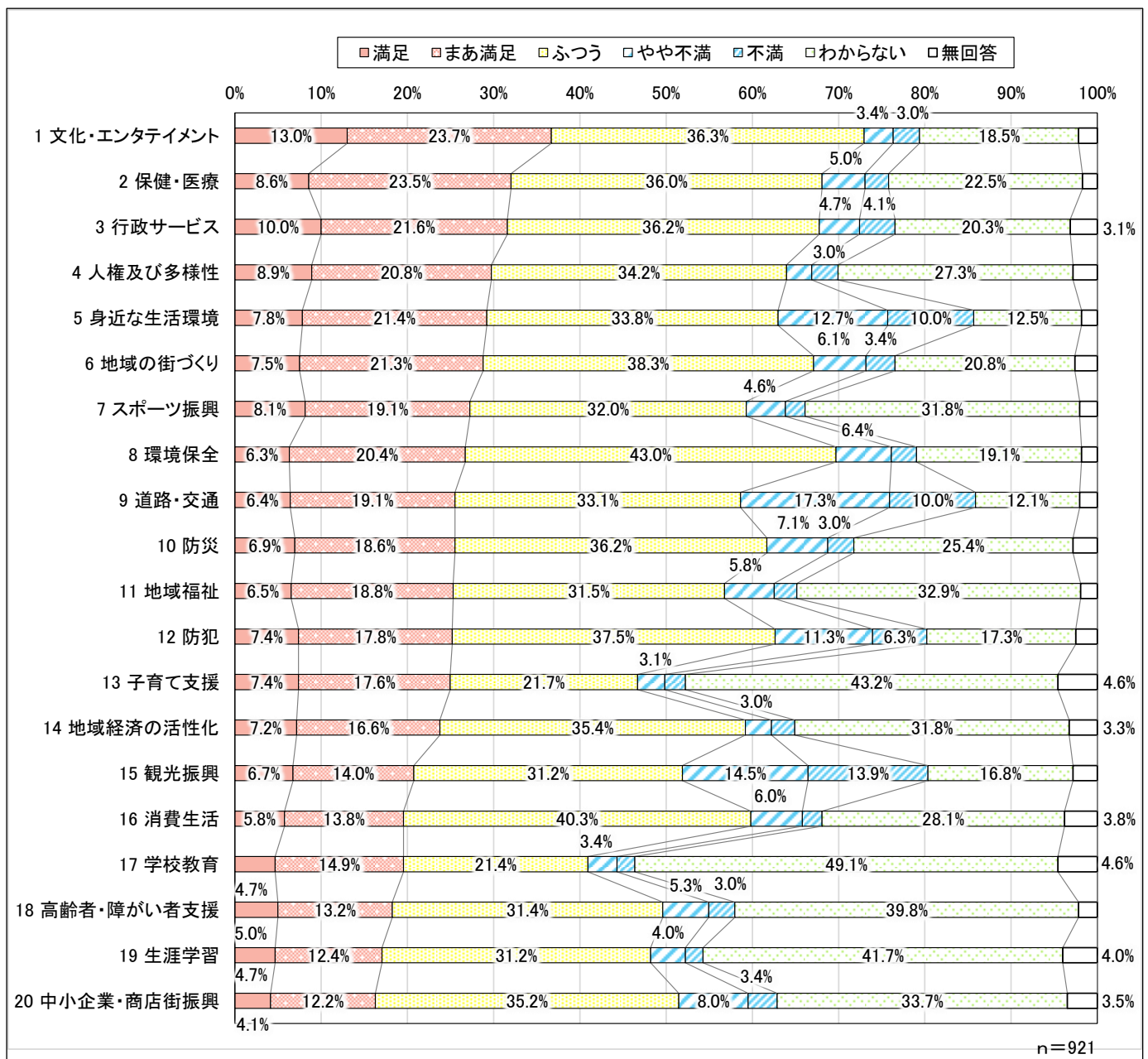
3. 区がこれまで取り組んできた施策に対する考え

◆施策の満足度比較

- 「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は、「文化・エンタテインメント」が36.7%で最も高く、以下、「保健・医療」の32.0%、「行政サービス」の31.6%、「人権及び多様性」の29.8%、「身近な生活環境」の29.2%となっています。【図表3-1】
- 一方、「やや不満」と「不満」を合わせた不満度は、「観光振興」が28.4%で最も高く、以下、「道路・交通」の27.3%、「身近な生活環境」の22.7%となっています。【図表3-1】
- 全20施策中、「道路・交通」及び「観光振興」では満足度が不満度を下回っています。【図表3-1】

図表3-1 施策の満足度比較
(満足とまあ満足を合わせた満足度の高位順)

注) グラフの見やすさに配慮し、3%未満は非表示としている。



3-1 子育て・学校教育・生涯学習・人権及び多様性

(1) 子育て支援

区では、あらゆる家庭が安心して子育てができるよう、子どもを産みやすく育てやすい環境づくりや、配慮を必要とする子どもと家庭への支援の充実などに取り組んでいます。

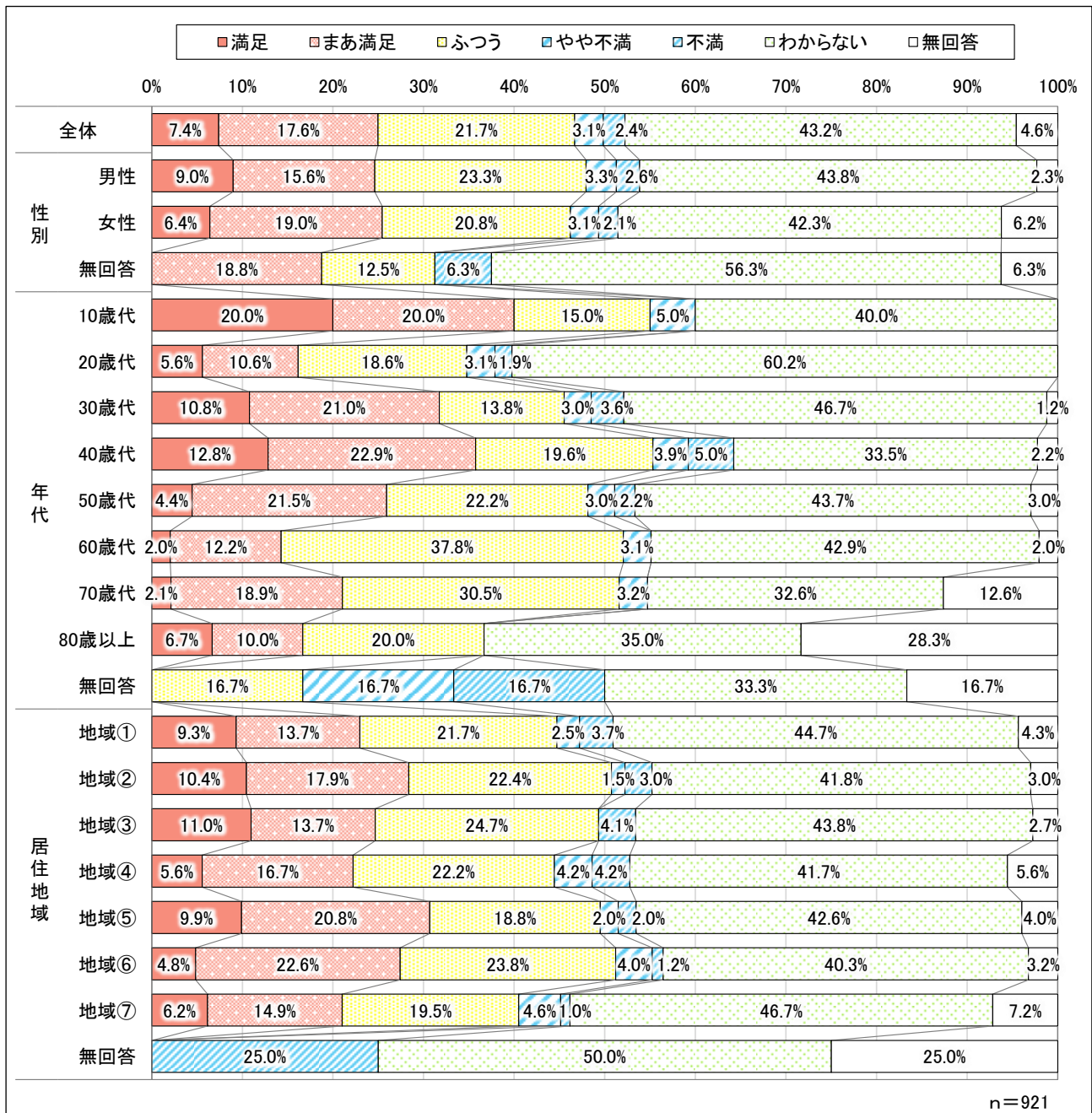
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が25.0%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が5.5%であり、満足が不満を約20ポイント上回っています。

【図表3-1-1】

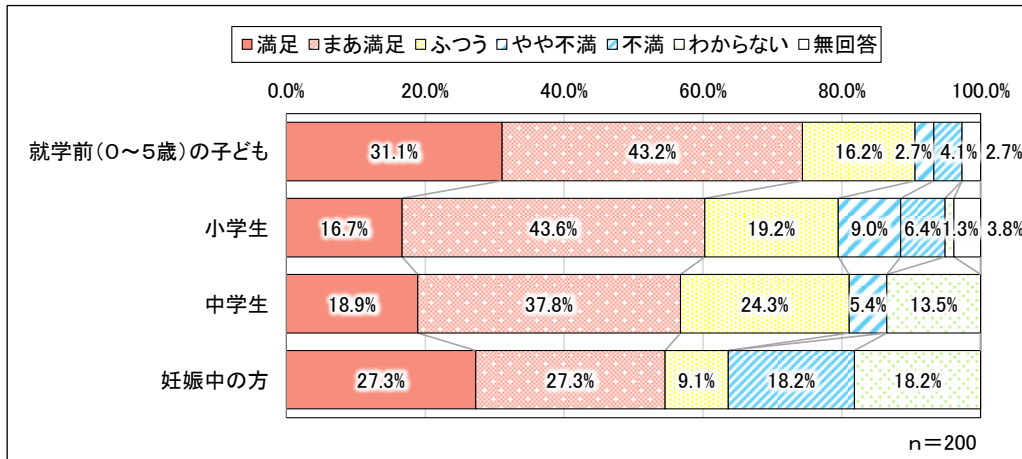
○ 年代別にみると、満足しているは40歳代が35.8%、30歳代が31.7%で他の年代に比べて高い一方、20歳代（16.1%）、60歳代（14.3%）及び80歳以上（16.7%）では10%台となっています。【図表3-1-1】

図表3-1-1 「子育て支援」に対する満足度



- 同居家族の状況別にみると、今の施策に満足しているは、就学前（0～5歳）の子どもがいる方が74.3%で最も高くなっています。
- 小学生がいる方では満足しているが60.3%に上っていますが、不満に感じているも15.4%と比較的高く、また、妊娠中の方がいる回答者では、不満に感じているが18.2%となっています。【図表3-1-2】

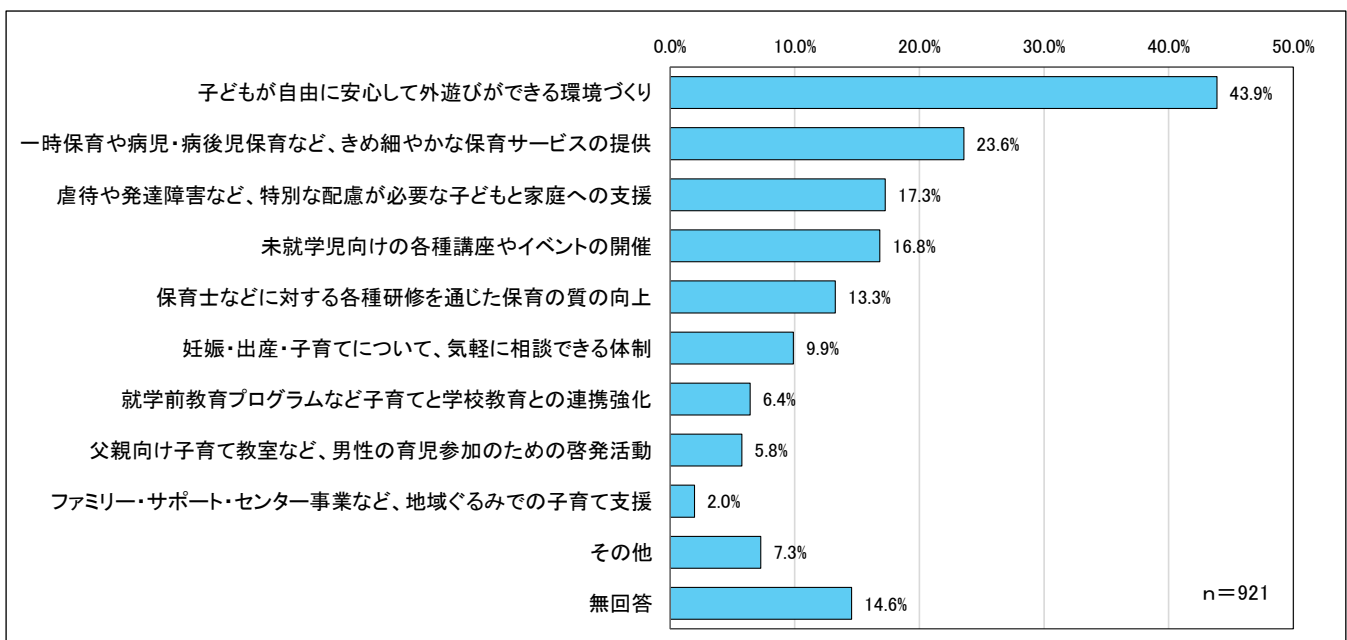
図表3-1-2 「子育て支援」に対する満足度（同居家族の状況別）



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

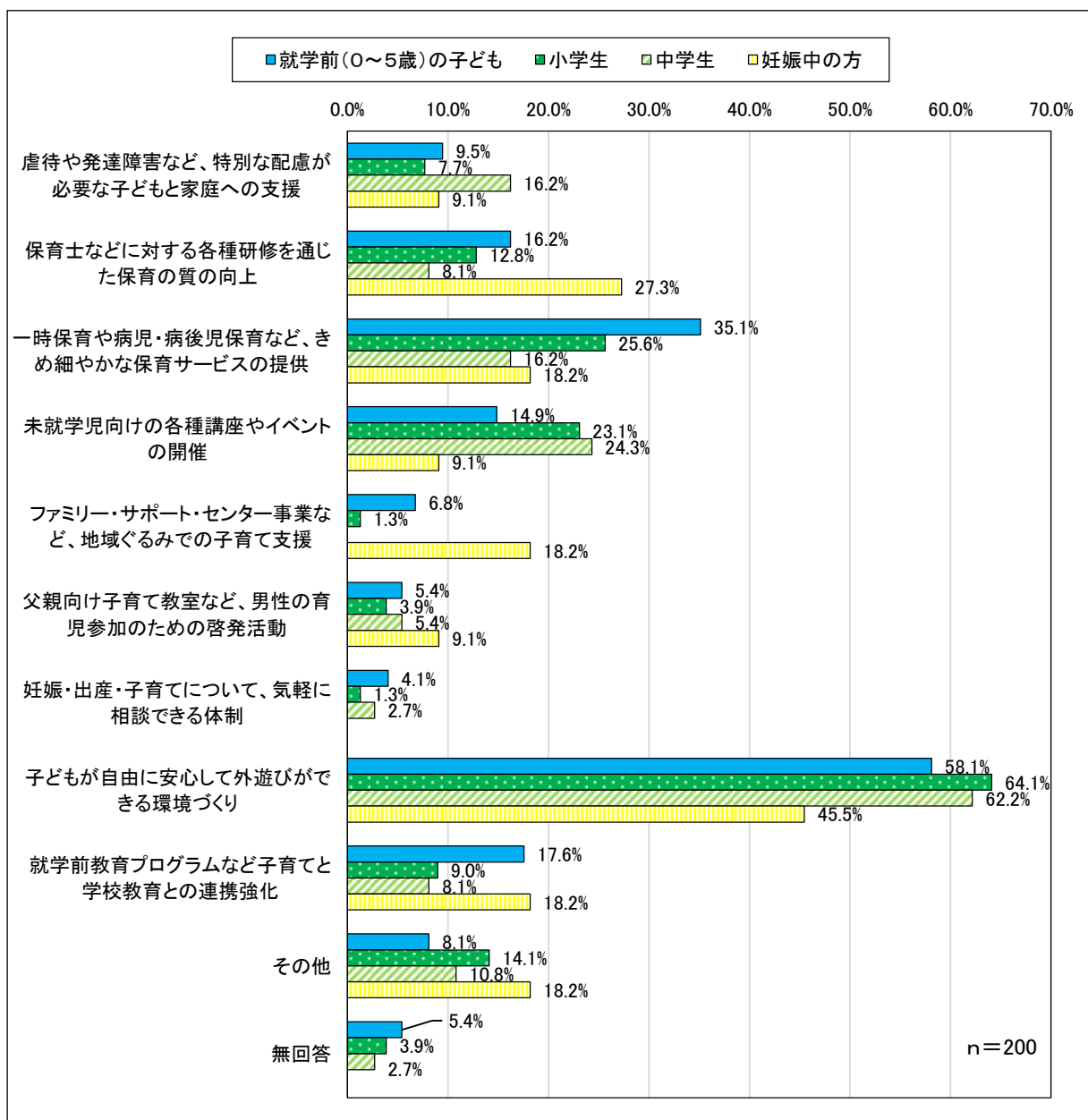
- 今後より充実を図るべき取組では、「子どもが自由に安心して外遊びができる環境づくり」が43.9%で最も高く、次いで「一時保育や病児・病後児保育など、きめ細やかな保育サービスの提供」の23.6%となっています。【図表3-1-3】

図表3-1-3 「子育て支援」で今後より充実を図るべき取組



- 同居家族の状況別にみると、「子どもが自由に安心して外遊びができる環境づくり」は、いずれの属性も回答率が最も高くなっています。【図表3-1-4】
- 就学前（0～5歳）の子どもがいる方では、「一時保育や病児・病後児保育など、きめ細やかな保育サービスの提供（35.1%）」の回答率が他の属性に比べて高くなっています。【図表3-1-4】
- 小学生・中学生の子どもがいる方では、「未就学児向けの各種講座やイベントの開催」の回答率が他の属性に比べて高くなっています。【図表3-1-4】
- 妊娠中の方がいる回答者では、「保育士などに対する各種研修を通じた保育の質の向上（27.3%）」や「ファミリー・サポート・センター事業など、地域ぐるみでの子育て支援（18.2%）」の回答率が他の属性に比べて高くなっています。【図表3-1-4】

図表3-1-4 「子育て支援」で今後より充実を図るべき取組
(同居家族の状況別)



(2) 学校教育

区では、子ども一人ひとりの可能性を最大限に伸ばすため、ICTの活用や探究的な学びを推進し、豊かな人間性と社会を生き抜く力を育む教育環境の整備に取り組んでいます。

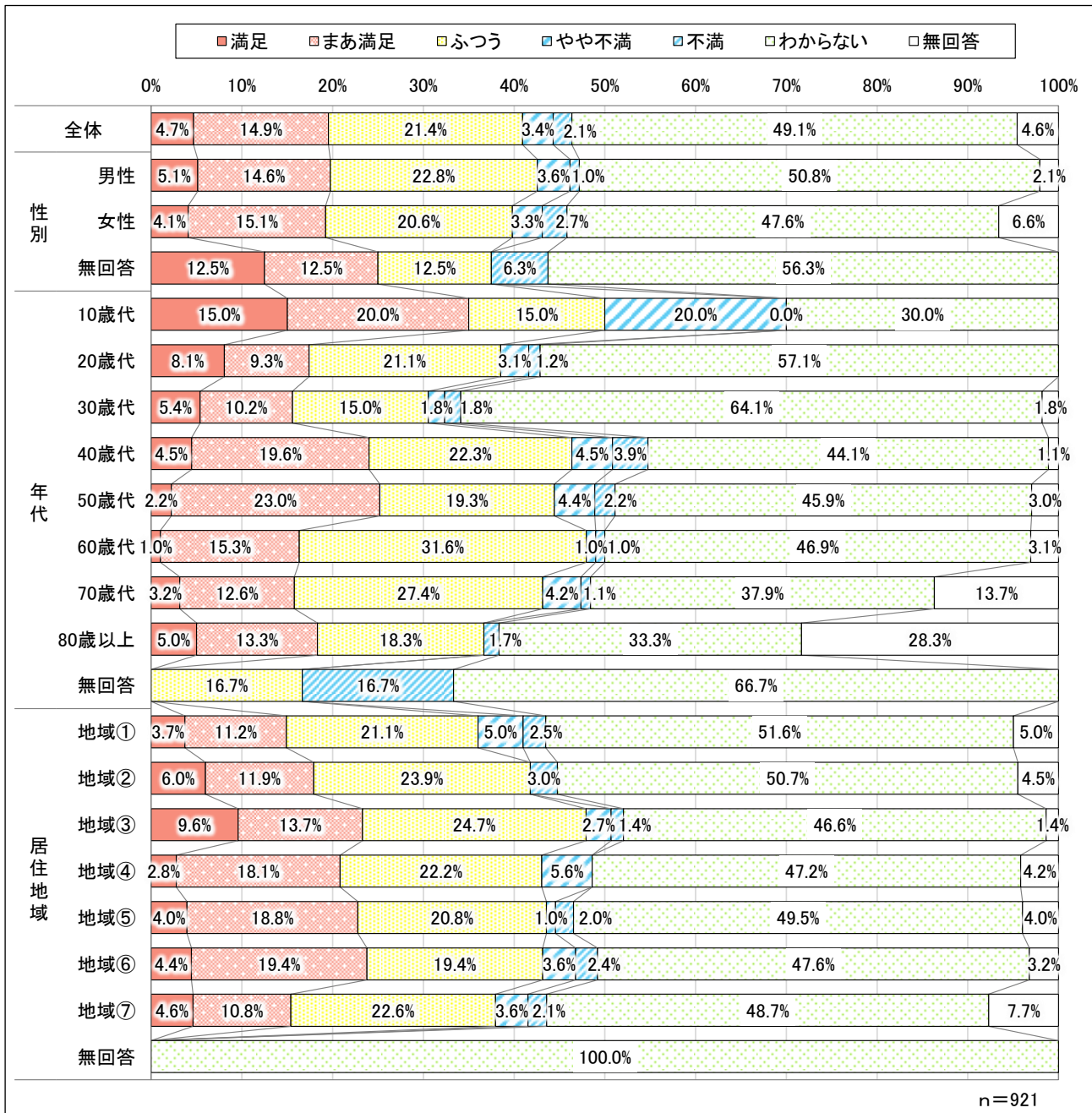
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が19.5%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が5.4%であり、満足が不満を14.1ポイント上回っています。

【図表3-1-5】

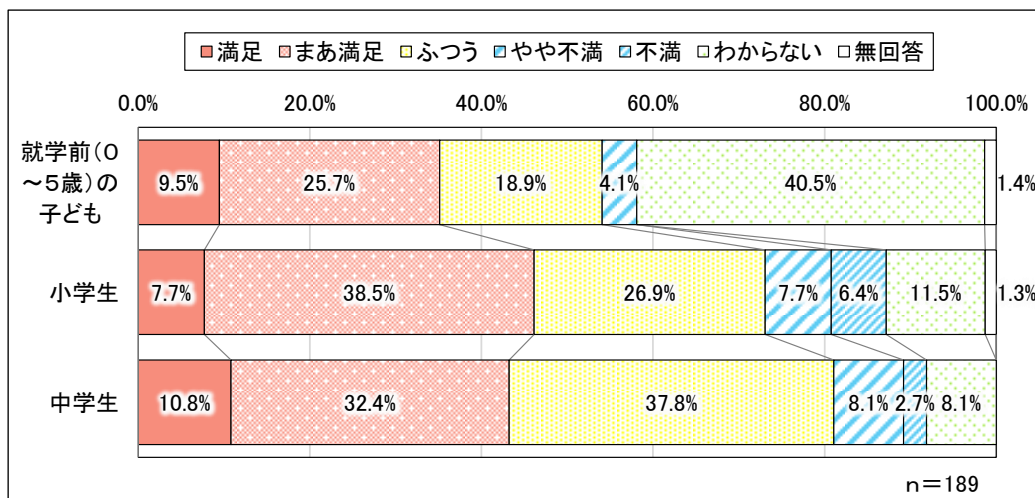
○ 年代別にみると、満足しているのは40歳代が24.0%、50歳代が25.2%と他の年代に比べて高くなっています。【図表3-1-5】

図表3-1-5 「学校教育」に対する満足度



○ 同居家族の状況別にみると、今の施策に満足しているは、小学生の子どもがいる方では46.2%、中学生の子どもがいる方では43.2%に上っています。【図表3-1-6】

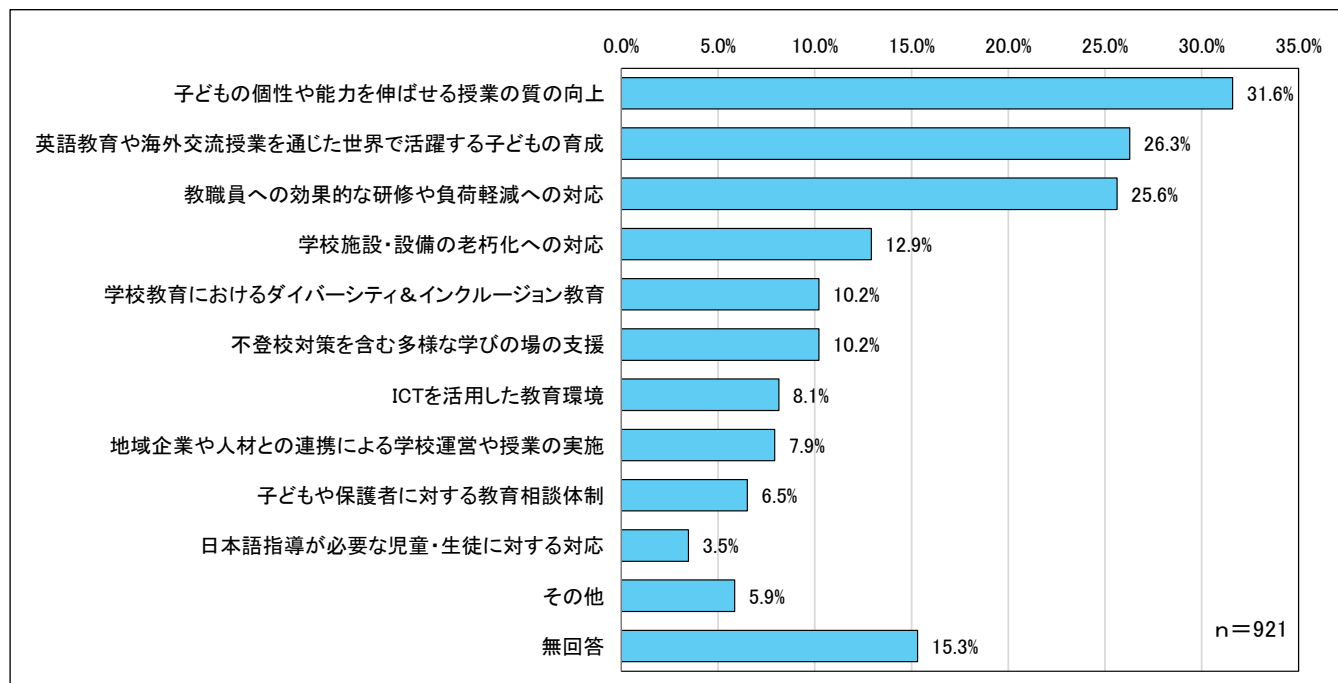
図表3-1-6 「学校教育」に対する満足度（同居家族の状況別）



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

○ 今後より充実を図るべき取組では、「子どもの個性や能力を伸ばせる授業の質の向上」が31.6%で最も高く、以下、「英語教育や海外交流授業を通じた世界で活躍する子どもの育成」の26.3%、「教職員への効果的な研修や負担軽減への対応」の25.6%となっています。【図表3-1-7】

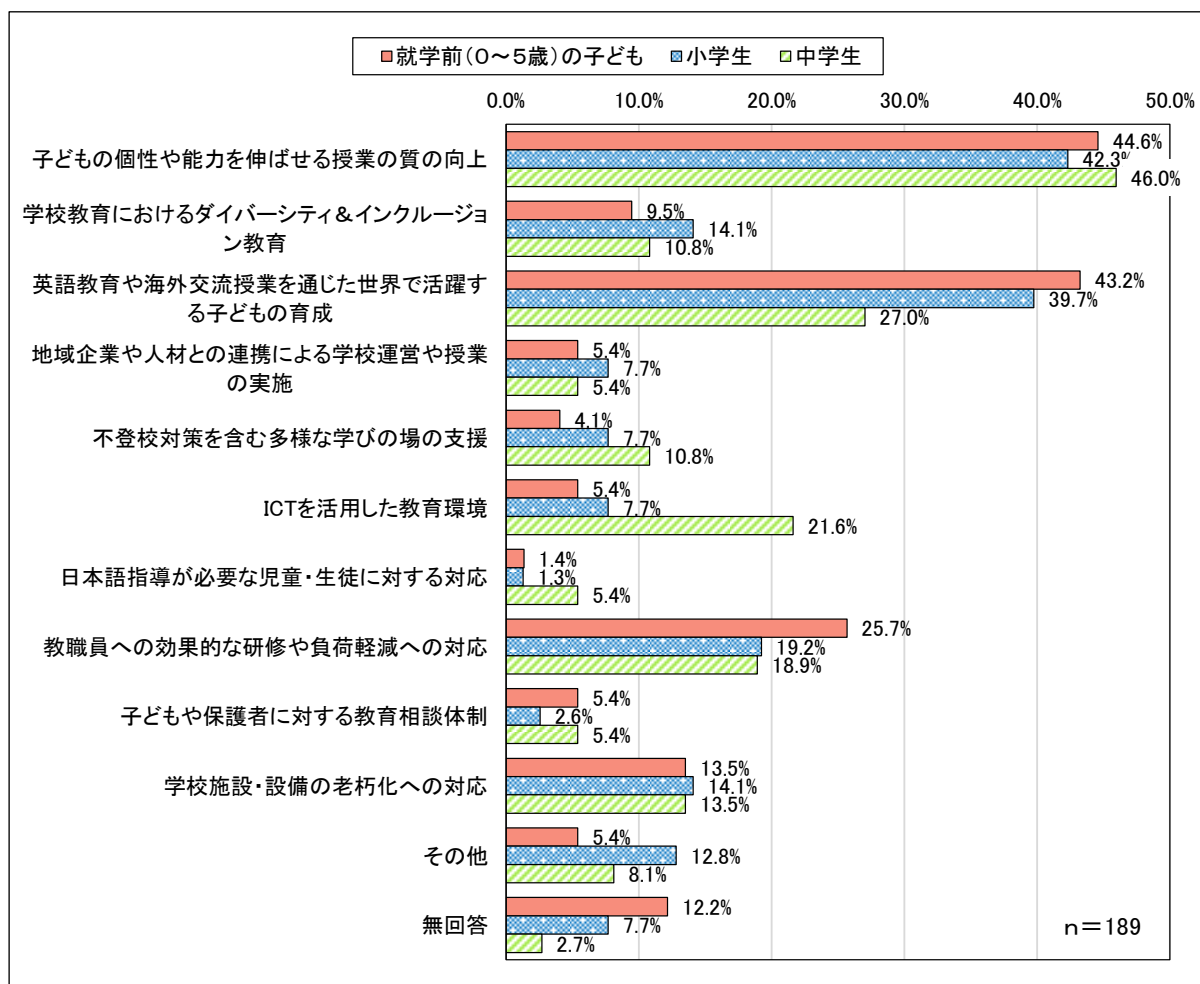
図表3-1-7 「学校教育」で今後より充実を図るべき取組



○ 同居家族の状況別では、いずれの属性も「子どもの個性や能力を伸ばせる授業の質の向上」の回答率が40%台に上っています。【図表3-1-8】

○ 「英語教育や海外交流授業を通じた世界で活躍する子どもの育成」は、就学前（0～5歳）の子どもがいる方では43.2%、小学生がいる方では39.7%、また、「ICTを活用した教育環境」は、中学生がいる方が21.6%で最も高くなっています。【図表3-1-8】

図表3-1-8 「学校教育」で今後より充実を図るべき取組
(同居家族の状況別)



(3) 生涯学習

区では、あらゆる世代が生涯にわたって学び続けられるよう、多様なニーズにあった学習機会の提供や、郷土「しぶや」に対する誇り・愛着を育む学習活動などに取り組んでいます。

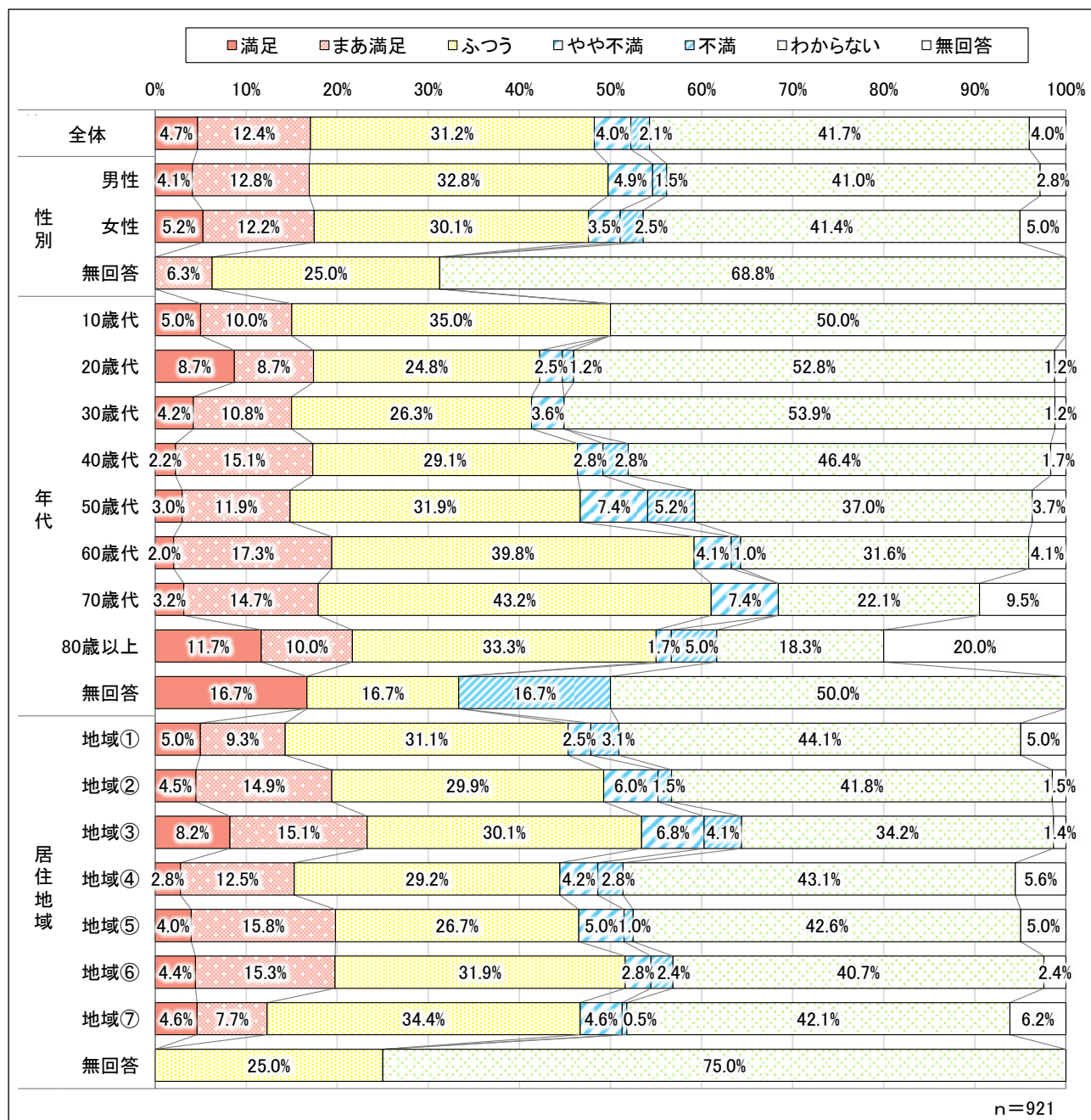
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が17.0%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が6.1%であり、満足が不満を約11ポイント上回っています。

【図表3-1-9】

○ 年代別にみると、満足しているのは80歳以上の21.7%を除きいずれも10%台、また、不満に感じているのは50歳代が12.6%で最も高くなっています。【図表3-1-9】

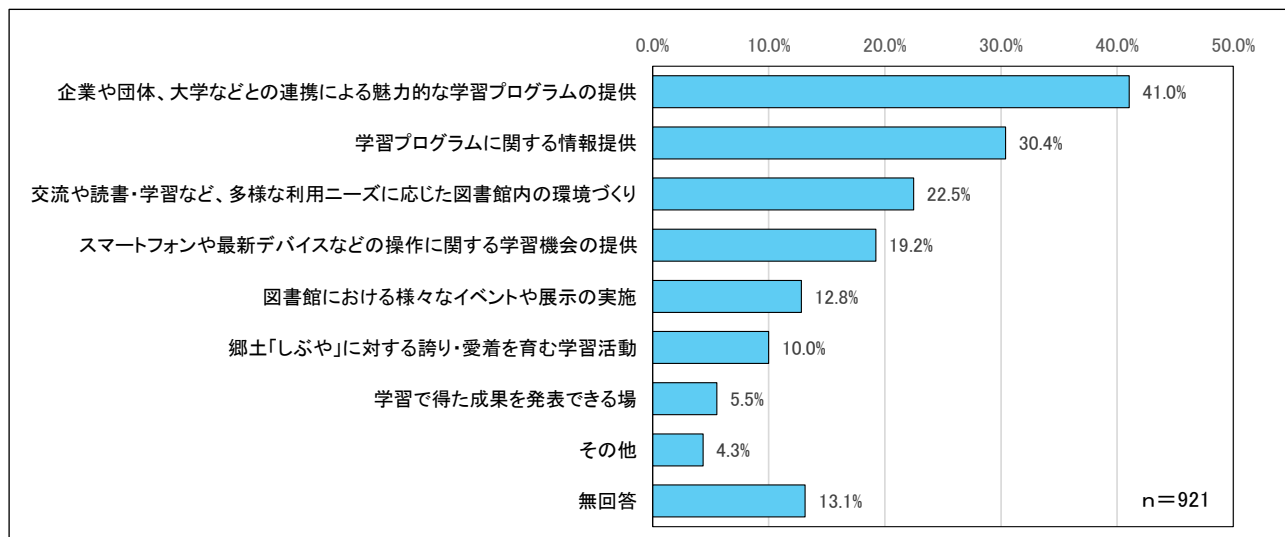
図表3-1-9 「生涯学習」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

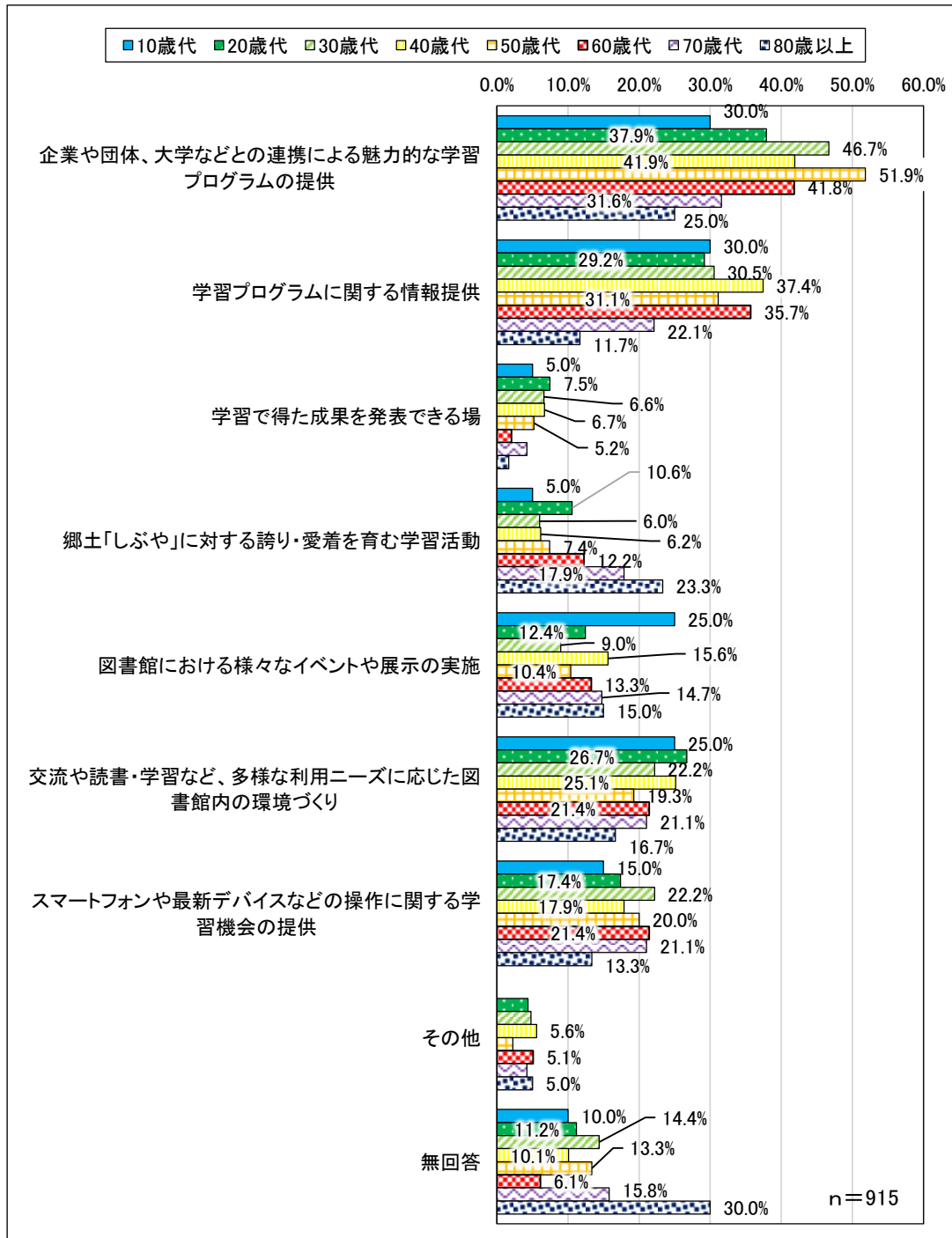
- 今後より充実を図るべき取組では、「企業や団体、大学などとの連携による魅力的な学習プログラムの提供」が41.0%で最も高く、次いで「学習プログラムに関する情報提供」の30.4%となっています。【図表3-1-10】

図表3-1-10 「生涯学習」で今後より充実を図るべき取組



- 年代別にみると、30歳代から60歳代では「企業や団体、大学などとの連携による魅力的な学習プログラムの提供」が40%を超えている他、40歳代及び60歳代では「学習プログラムに関する情報提供」が他の年代に比べて高い回答率となっています。【図表3-1-11】

図表3-1-11 「生涯学習」で今後より充実を図るべき取組（年代別）
 注）グラフの見やすさに配慮し、5%未満は非表示としている。



(4) 人権及び多様性

区では、誰もがお互いの人権や多様性を尊重し合いながら、すべての区民が自分らしく過ごせるように様々な機会をとらえた啓発活動や情報発信などに取り組んでいます。

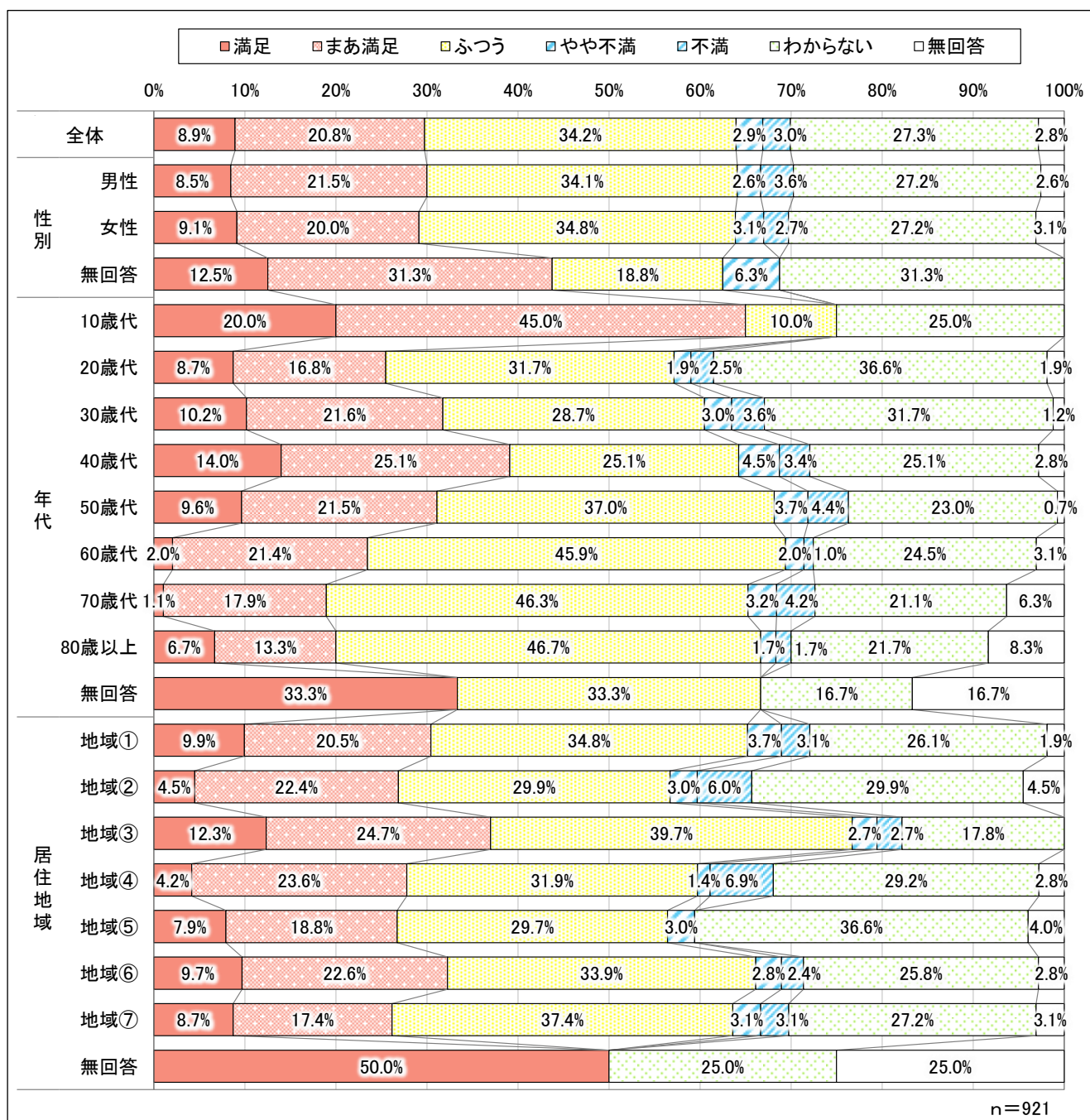
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が29.8%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が6.0%であり、満足が不満を約24ポイント上回っています。

【図表3-1-12】

○ 年代別にみると、60歳代以上では満足しているが他の年代に比べて低く、特に60・70歳代で「満足」の回答率が2%以下にとどまっています。【図表3-1-12】

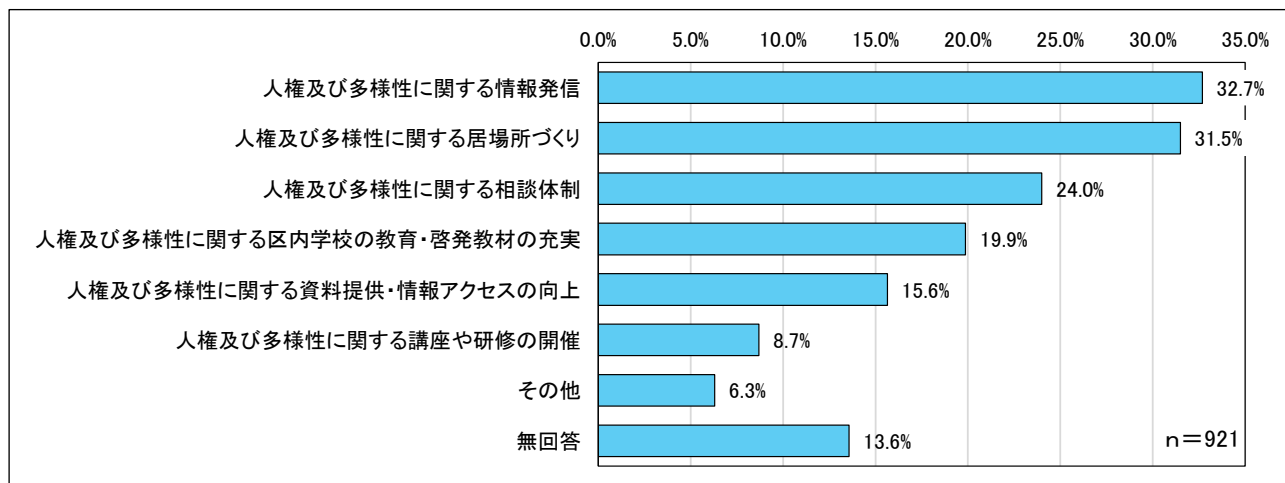
図表3-1-12 「人権及び多様性」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

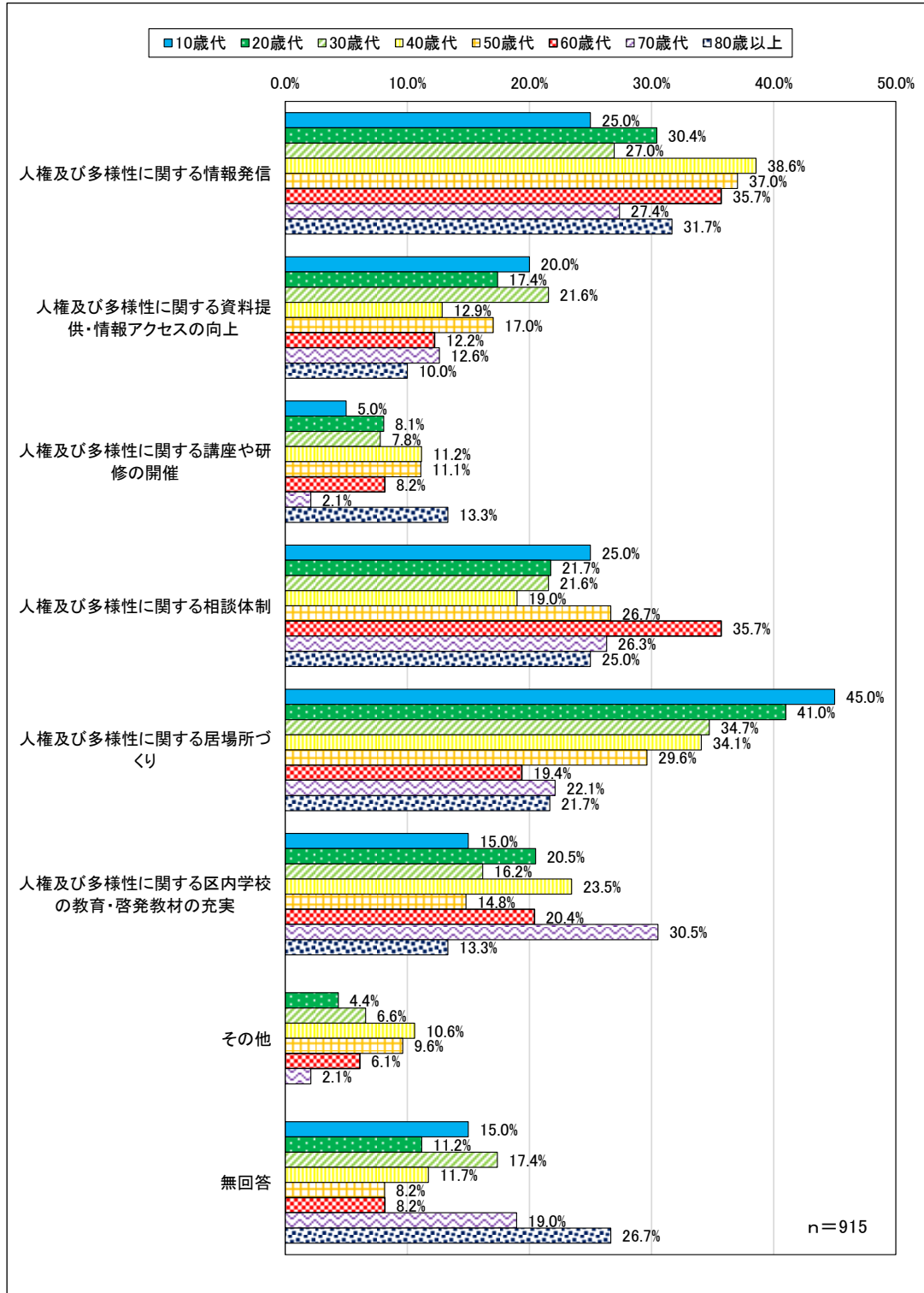
- 今後より充実を図るべき取組では、「人権及び多様性に関する情報発信」が32.7%で最も高く、次いで「人権及び多様性に関する居場所づくり」の31.5%となっています。【図表3-1-13】

図表3-1-13 「人権及び多様性」で今後より充実を図るべき取組



- 年代別にみると、他の年代に比べて10歳代及び20歳代では「人権及び多様性に関する居場所づくり」、40歳代から60歳代では「人権及び多様性に関する情報発信」、60歳代では「人権及び多様性に関する相談体制」、70歳代では「人権及び多様性に関する区内学校の教育・啓発教材の充実」の回答率が高くなっています。【図表3-1-14】

図表3-1-14 「人権及び多様性」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



3-2 福祉

(1) 地域福祉

区では、すべての区民が自分らしく暮らし続けられるよう、子どもから高齢者、障がい者までがつながり、相互に相談や支援ができる地域包括支援体制の構築などに取り組んでいます。

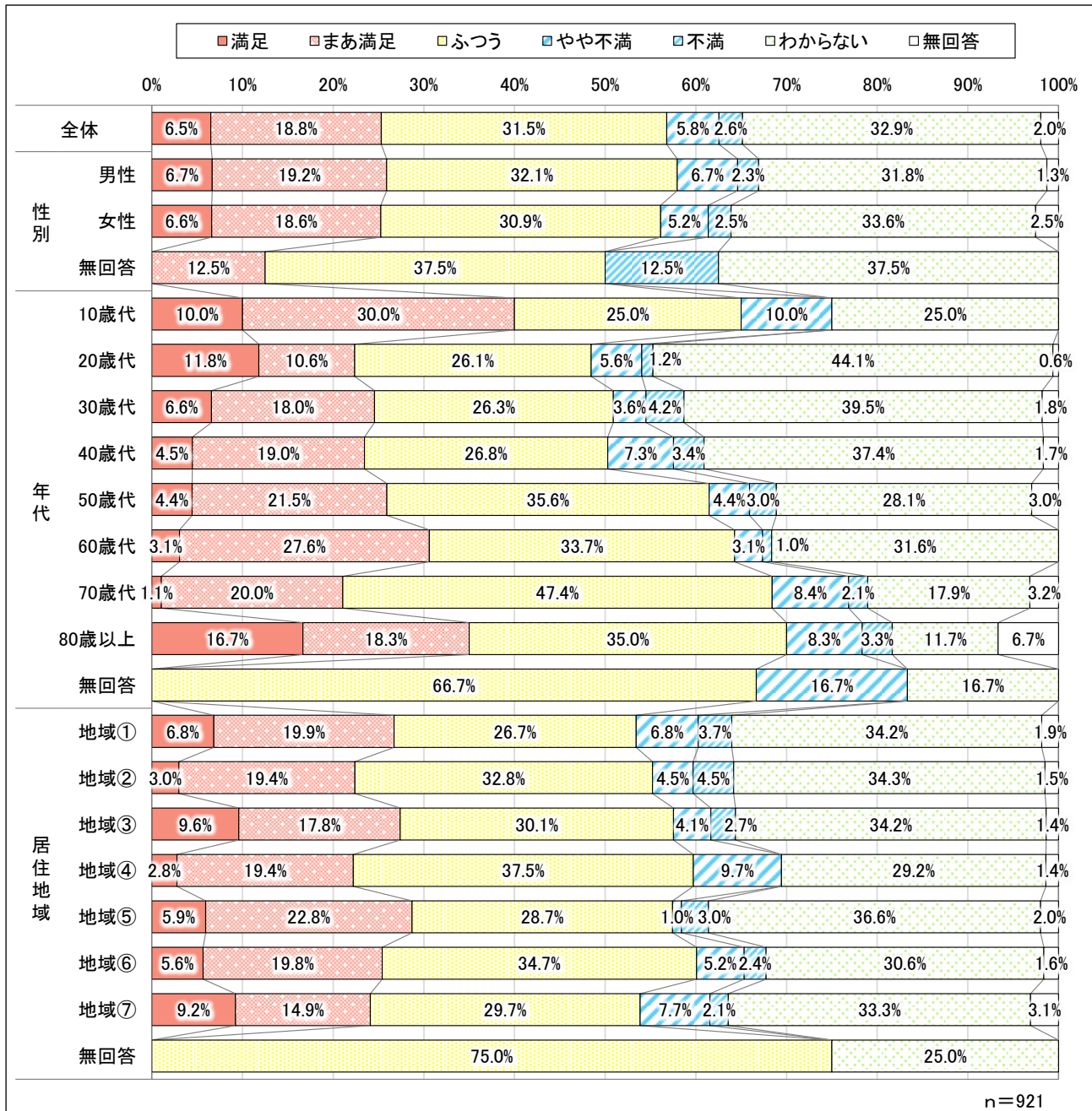
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が25.3%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が8.4%であり、満足が不満を16.9ポイント上回っています。

【図表3-2-1】

○ 年代別にみると、満足しているのは80歳以上が35.0%、60歳代が30.6%となっています。また、「満足」の回答率は、20歳代から70歳代では年齢層が高いほど低下しています。【図表3-2-1】

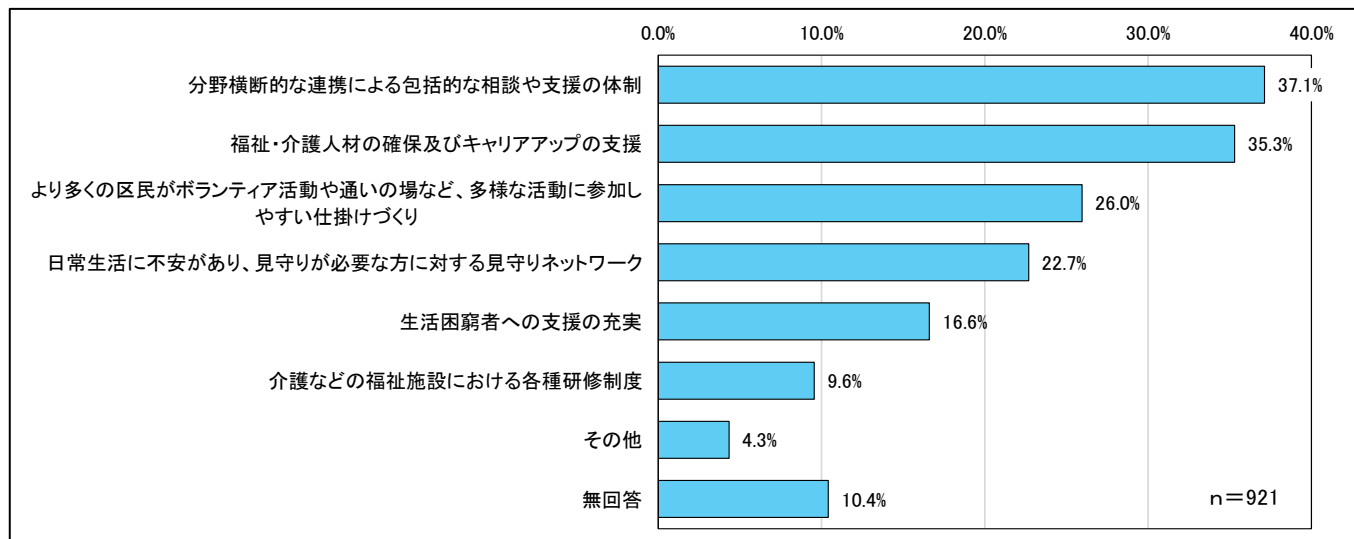
図表3-2-1 「地域福祉」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

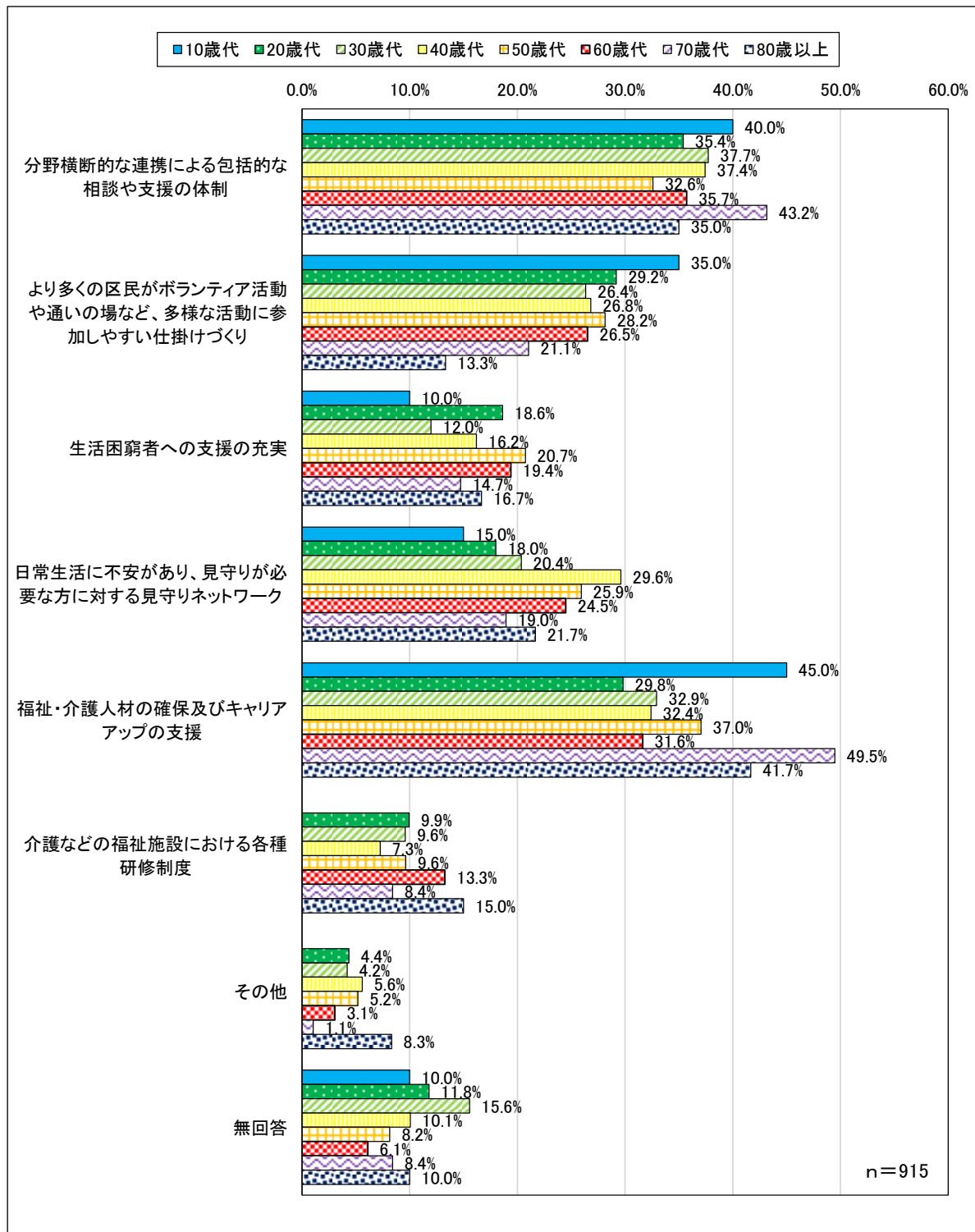
- 今後より充実を図るべき取組では、「分野横断的な連携による包括的な相談や支援の体制」が37.1%で最も高く、次いで「福祉・介護人材の確保及びキャリアアップの支援」の35.3%となっています。【図表3-2-2】

図表3-2-2 「地域福祉」で今後より充実を図るべき取組



○年代別にみると、「分野横断的な連携による包括的な相談や支援の体制」及び「福祉・介護人材の確保及びキャリアアップの支援」は、いずれの年代も回答率が概ね 30%を超えており、特に 70 歳代では「福祉・介護人材の確保及びキャリアアップの支援」が 49.5%に上っています。【図表 3-2-3】

図表 3-2-3 「地域福祉」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



(2) 高齢者・障がい者支援

区では、高齢者や障がい者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられるよう、一人ひとりの状況に応じた生活支援サービスの提供や介護予防の推進などに取り組んでいます。

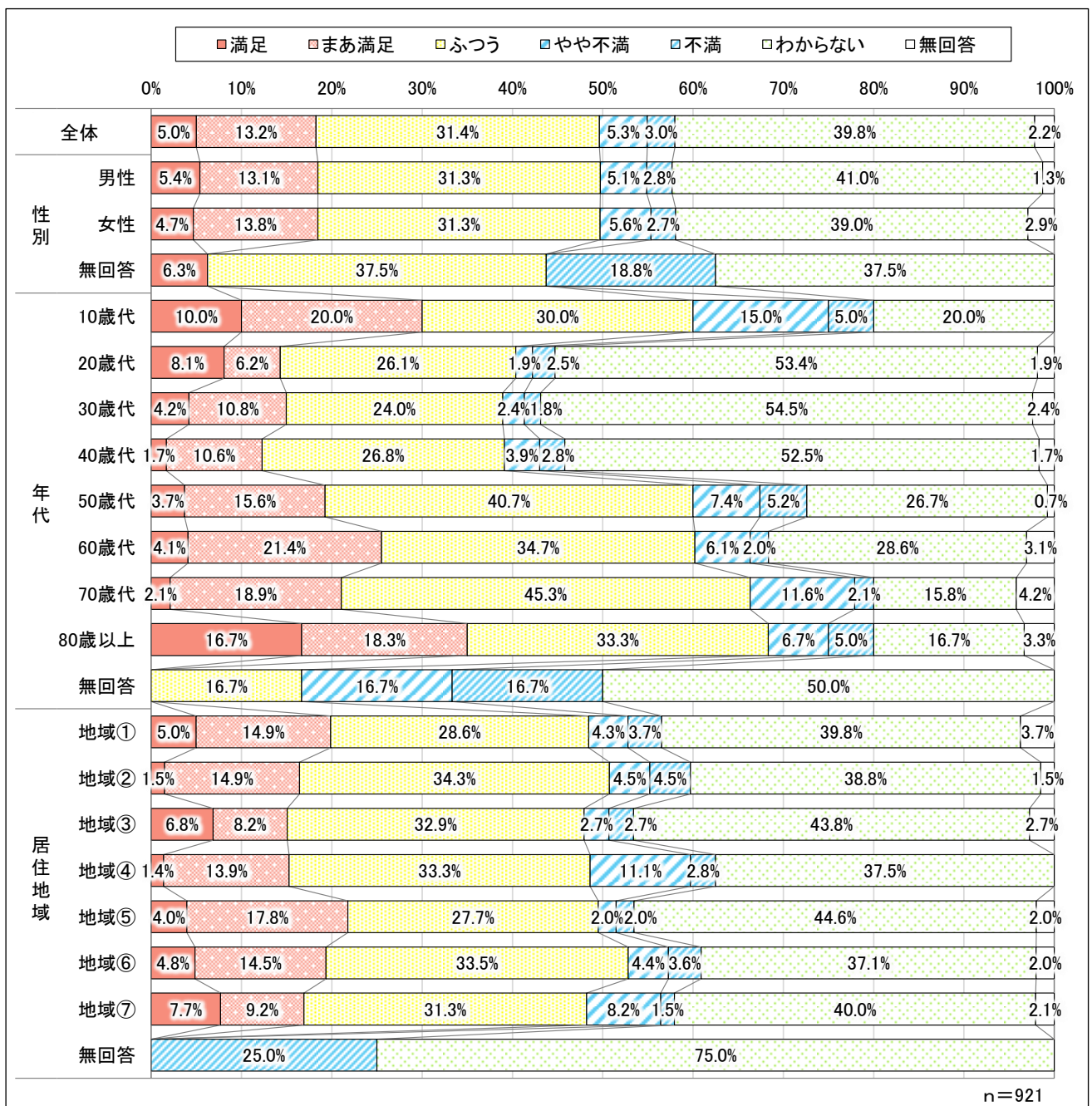
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が18.2%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が8.4%であり、満足が不満を約10ポイント上回っています。

【図表3-2-4】

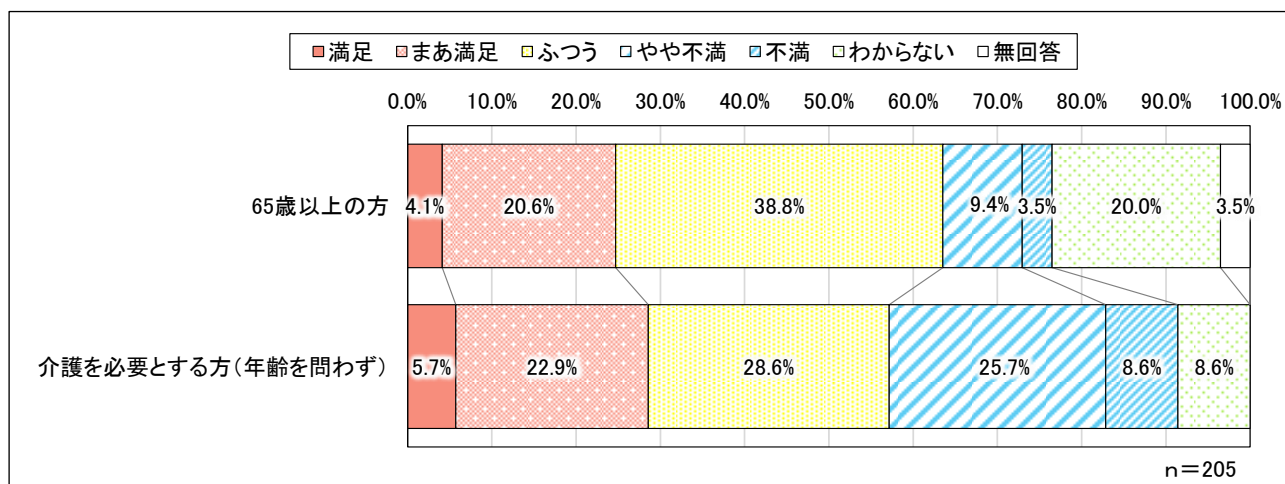
○ 年代別にみると（10歳代を除く）、満足しているのは80歳以上が35.0%で最も高く、以下、60歳代の25.5%、70歳代の21.1%となっています。一方、不満を感じているのは70歳代が13.7%、50歳代が12.6%と他の年代に比べて比較的高くなっています。【図表3-2-4】

図表3-2-4 「高齢者・障がい者支援」に対する満足度



- 同居家族の状況別にみると、今の施策に不満を感じているは、介護を必要とする方（年齢を問わず）がいるでは34.3%で、満足しているの28.6%を5.7ポイント上回っています。【図表3-2-5】

図表3-2-5 「高齢者・障がい者支援」に対する満足度（同居家族の状況別）

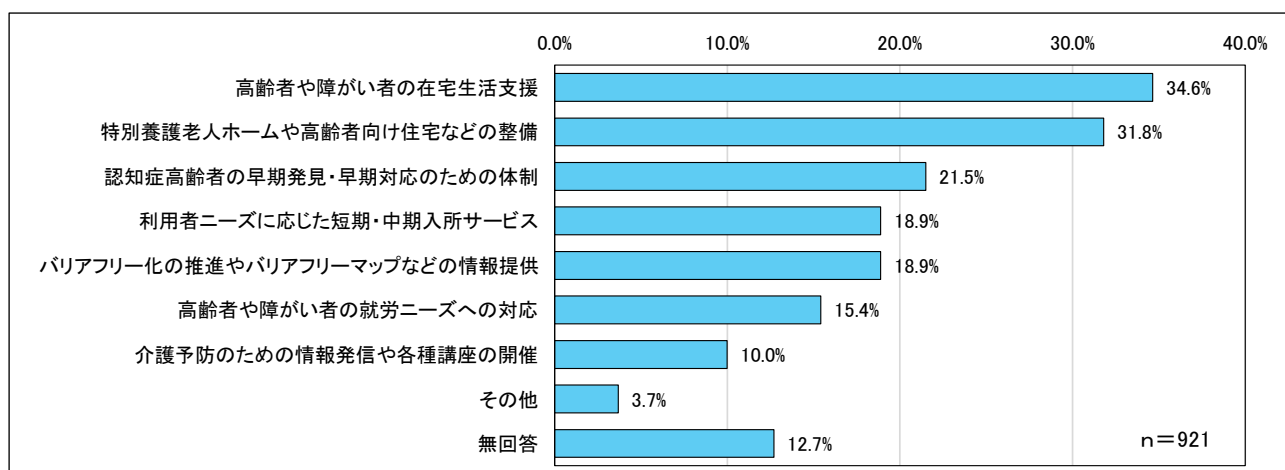


② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

- 今後より充実を図るべき取組では、「高齢者や障がい者の在宅生活支援」が34.6%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームや高齢者向け住宅などの整備」の31.8%となっています。

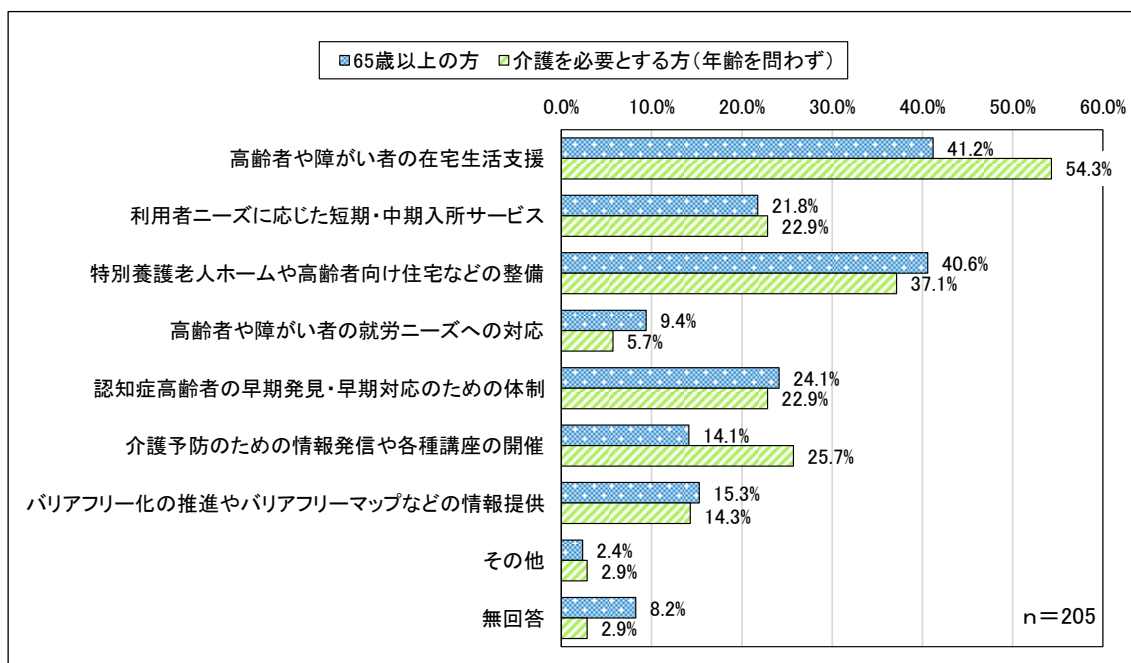
【図表3-2-6】

図表3-2-6 「高齢者・障がい者支援」で今後より充実を図るべき取組



- 同居家族の状況別にみると、介護を必要とする方（年齢を問わず）では「高齢者や障がい者の在宅生活支援」が54.3%、また、65歳以上の方では「高齢者や障がい者の在宅生活支援」が41.2%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームや高齢者向け住宅などの整備」の40.6%となっています。【図表3-2-7】

図表3-2-7 「高齢者・障がい者支援」で今後より充実を図るべき取組（同居家族の状況別）



3-3 健康・スポーツ

(1) 保健・医療

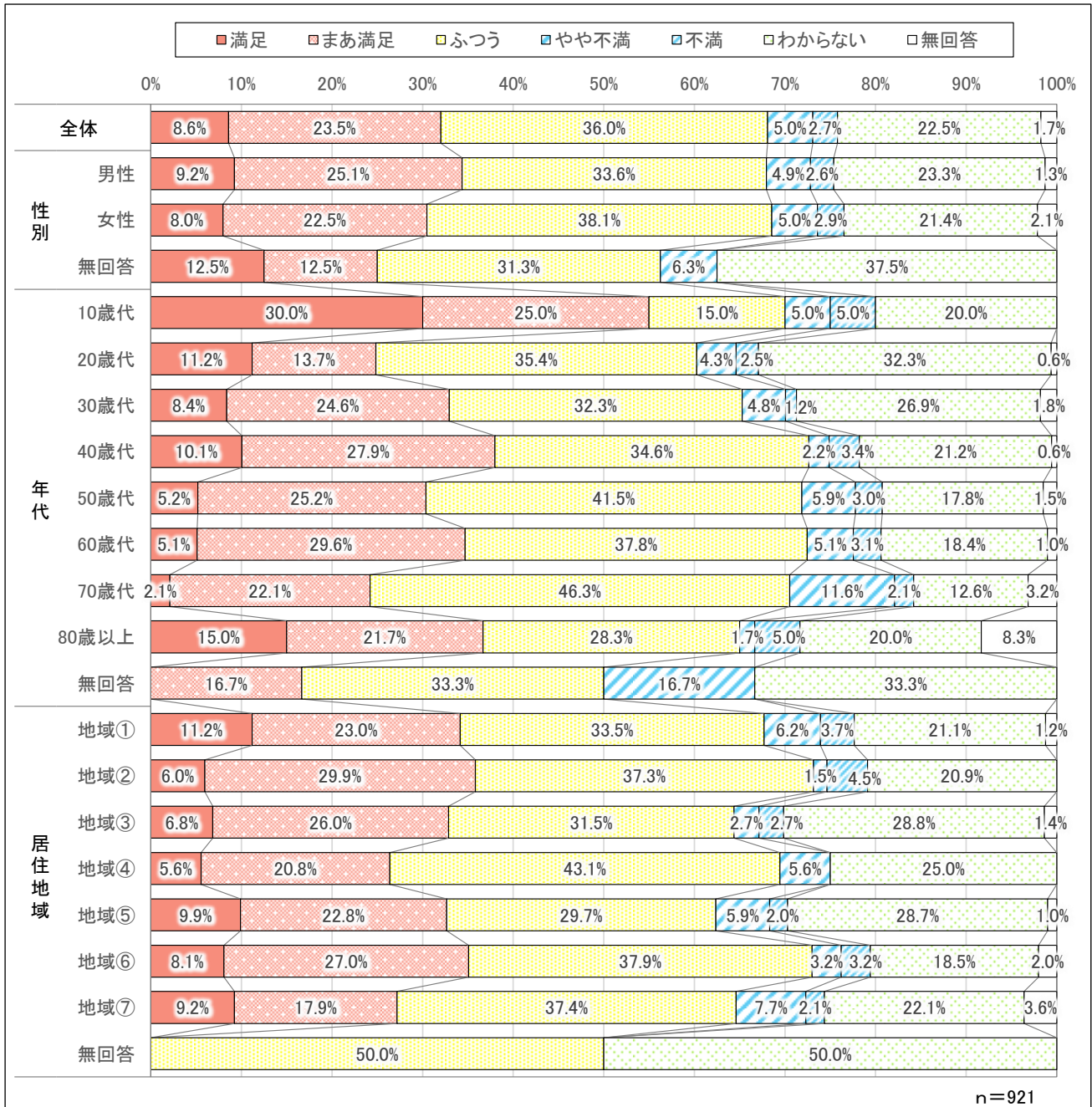
区では、生涯を通じた区民の健康づくりを支援するため、健康習慣が日々の生活の一部となるような環境の整備や地域の医療提供体制の充実などに取り組んでいます。

① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が32.0%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が7.7%であり、満足が不満の約4倍となっています。【図表3-3-1】

○ 年代別にみると、満足しているは20歳代（24.8%）及び70歳代（24.2%）を除く年代では、いずれも30%を超えています。一方、不満を感じているは70歳代が13.7%で最も高くなっています。【図表3-3-1】

図表3-3-1 「保健・医療」に対する満足度

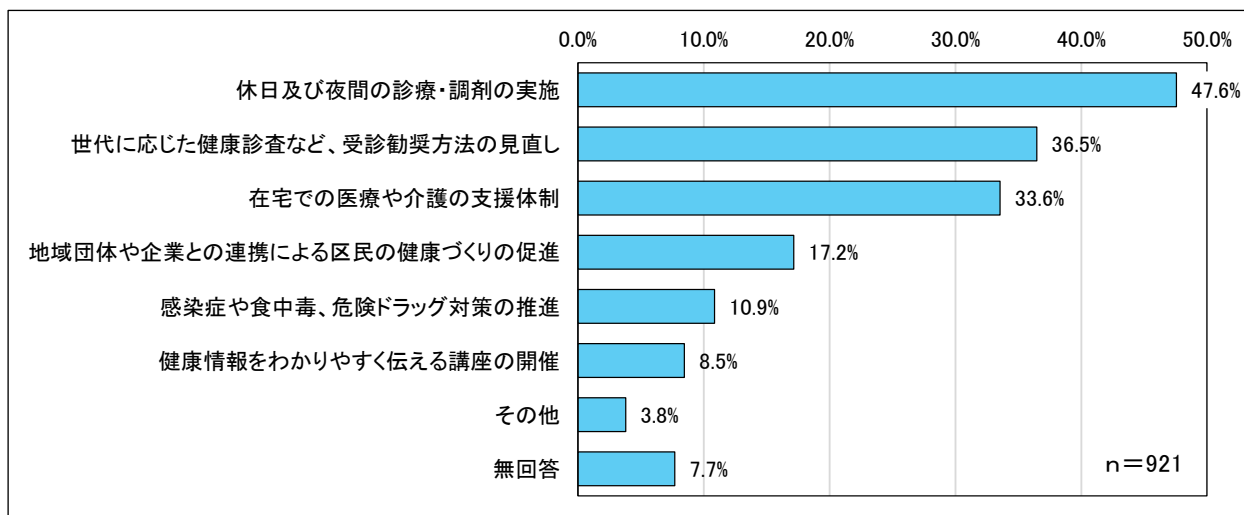


n=921

② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

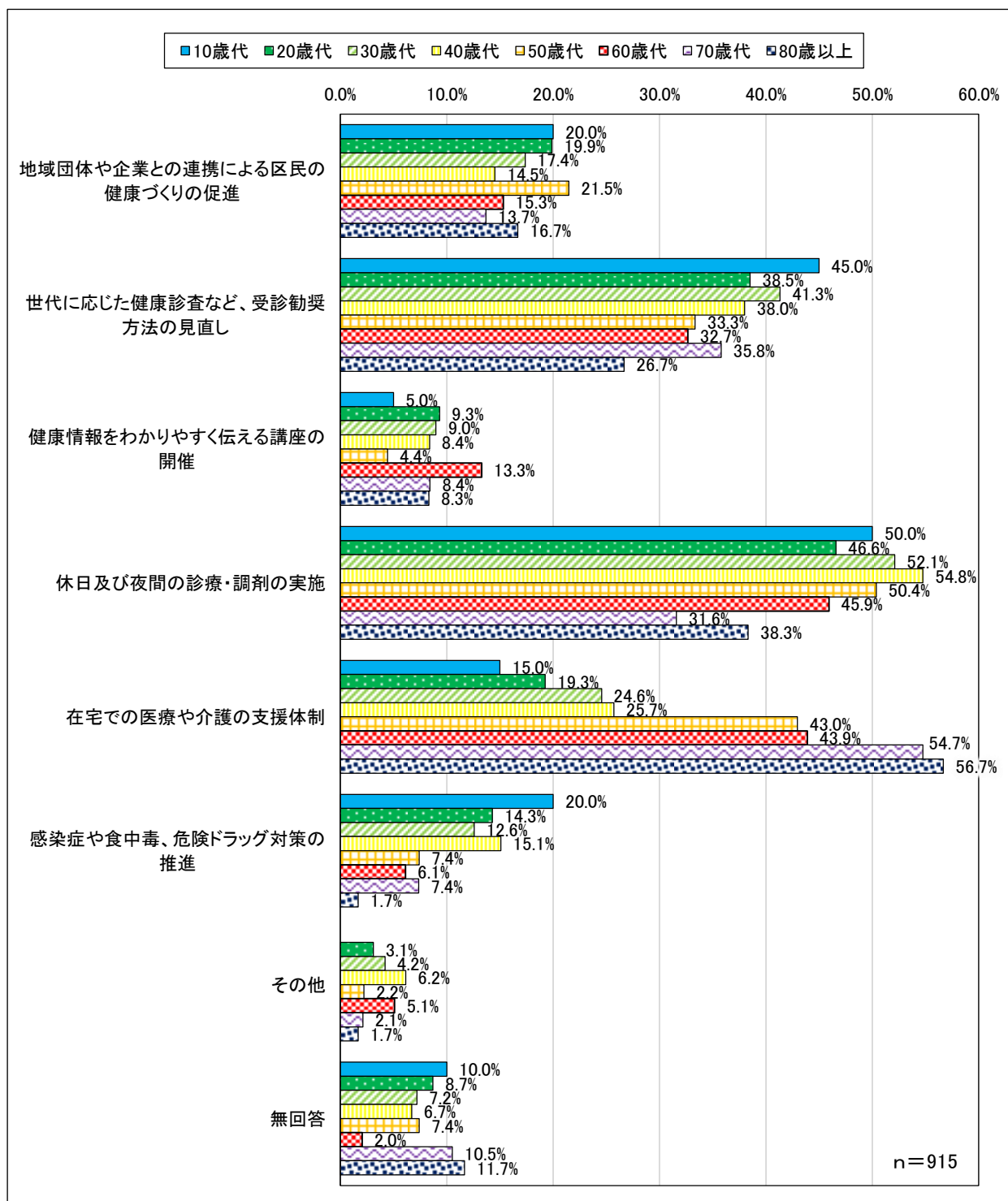
- 今後より充実を図るべき取組では、「休日及び夜間の診療・調剤の実施」が47.6%で最も高く、以下、「世代に応じた健康診査など、受診勧奨方法の見直し」の36.5%、「在宅での医療や介護の支援体制」の33.6%となっています。【図表3-3-2】

図表3-3-2 「保健・医療」で今後より充実を図るべき取組



○ 年代別にみると、60歳代以下では「休日及び夜間の診療・調剤の実施」が40%を超えている他、70歳代及び80歳以上では「在宅での医療や介護の支援体制」が50%台に上っています。【図表3-3-3】

図表3-3-3 「保健・医療」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



(2) スポーツ振興

区では、区民が生涯を通じて多様なスポーツに親しむことができるよう、誰もがスポーツに参画できる機会の創出や「見る」スポーツを楽しむ環境づくりなどに取り組んでいます。

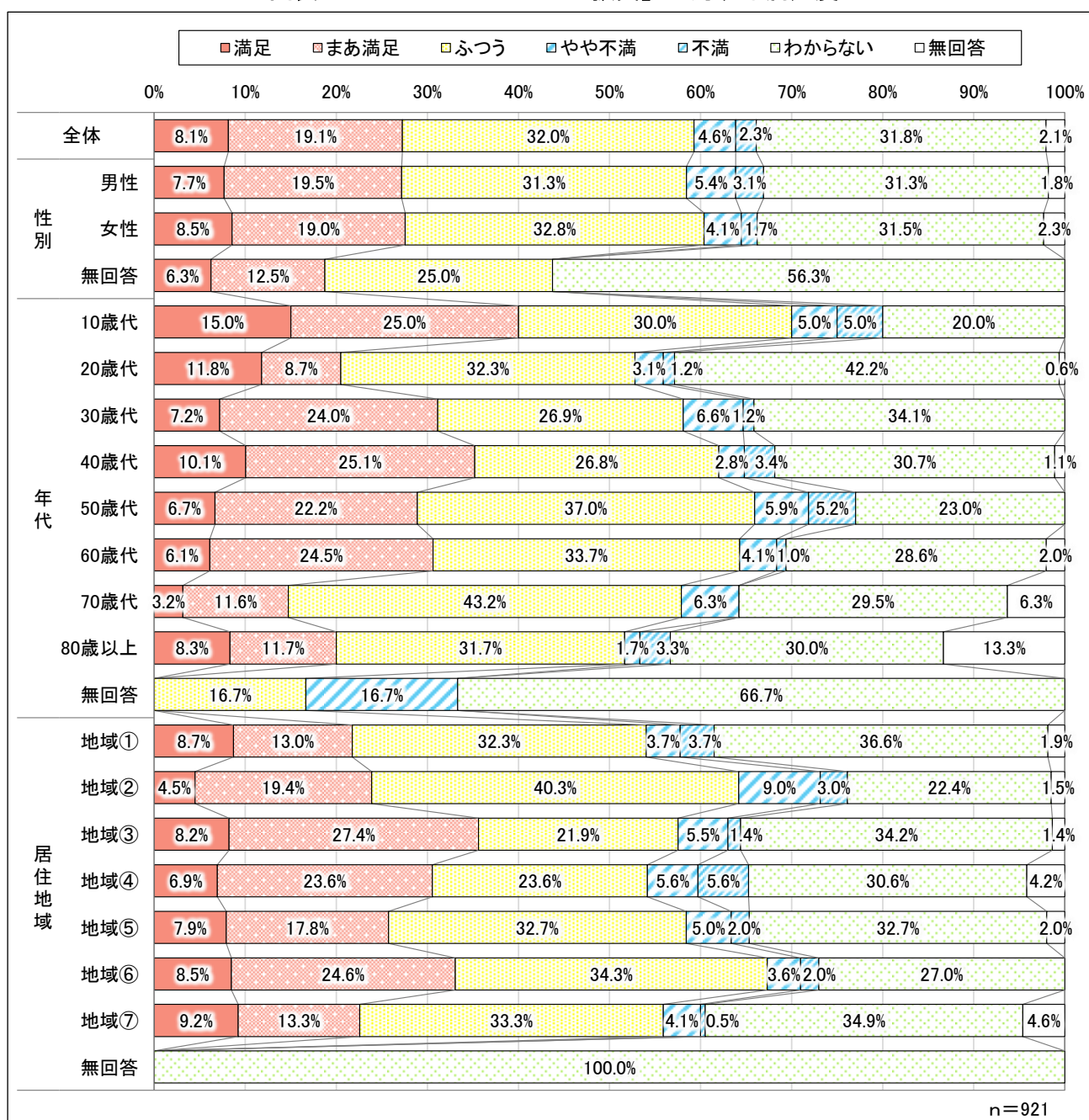
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が27.3%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が6.8%であり、満足が不満を約20ポイント上回っています。

【図表3-3-4】

○ 年代別にみると、満足しているは10歳代及び30歳代から60歳代では概ね30%を超えています。一方、不満を感じているは10歳代（10.0%）及び50歳代（11.1%）を除き、いずれも10%未満となっています。【図表3-3-4】

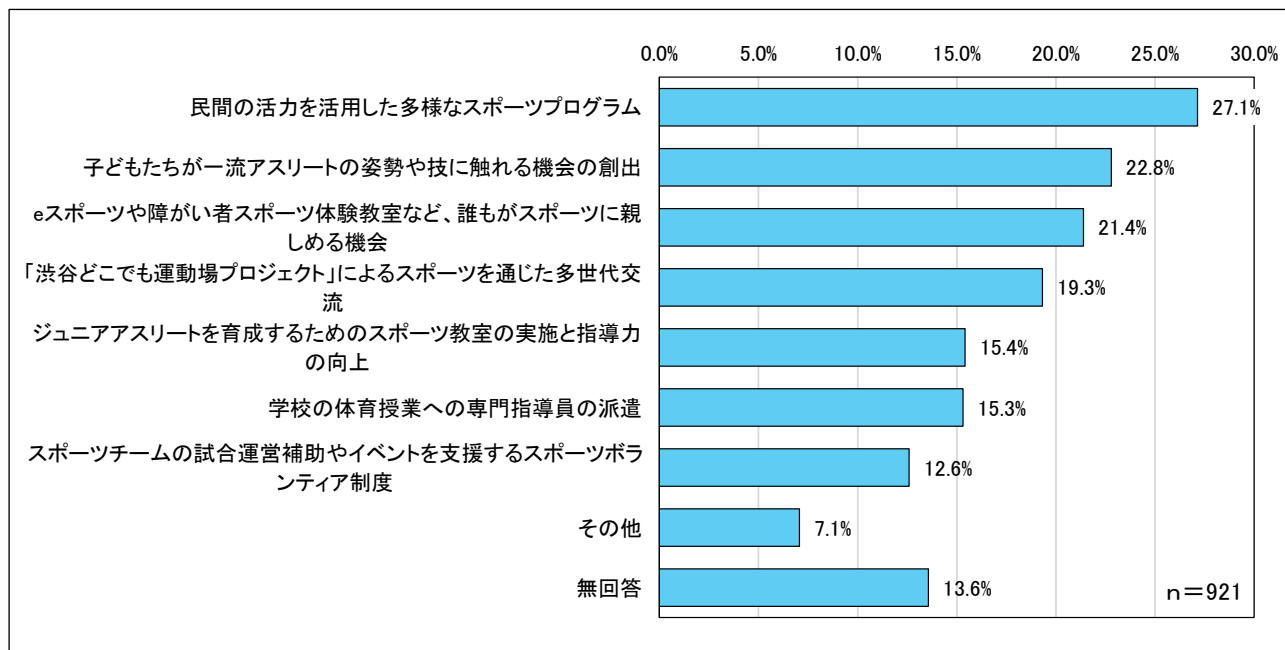
図表3-3-4 「スポーツ振興」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

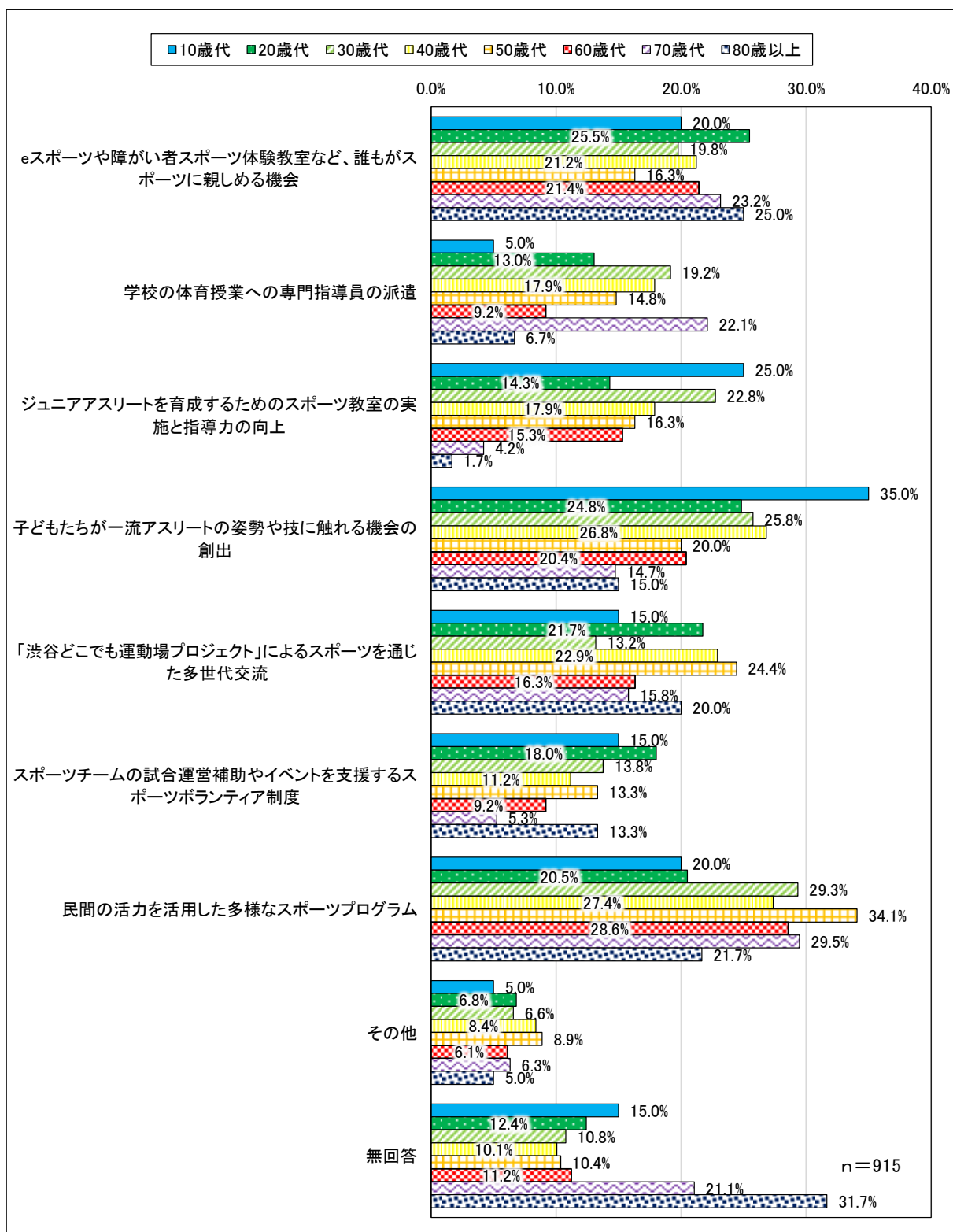
○ 今後より充実を図るべき取組では、「民間の活力を活用した多様なスポーツプログラム」が27.1%で最も高く、以下、「子どもたちが一流アスリートの姿勢や技に触れる機会の創出」の22.8%、「eスポーツや障がい者スポーツ体験教室など、誰もがスポーツに親しめる機会」の21.4%となっています。【図表3-3-5】

図表3-3-5 「スポーツ振興」で今後より充実を図るべき取組



○ 年代別にみると、10 歳代では「子どもたちが一流アスリートの姿勢や技に触れる機会の創出」が 35.0%に上っている他、30 歳代から 70 歳代では「民間の活力を活用した多様なスポーツプログラム」の回答率が他の取組に比べて高くなっています。【図表 3-3-6】

図表 3-3-6 「スポーツ振興」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



3-4 防災・防犯・環境

(1) 防災

区では、災害発生時の被害を最小限に抑えられるよう、いざというときに区民、来街者、企業、行政が相互に助け合い・支え合う防災体制や災害に強い都市空間の整備などに取り組んでいます。

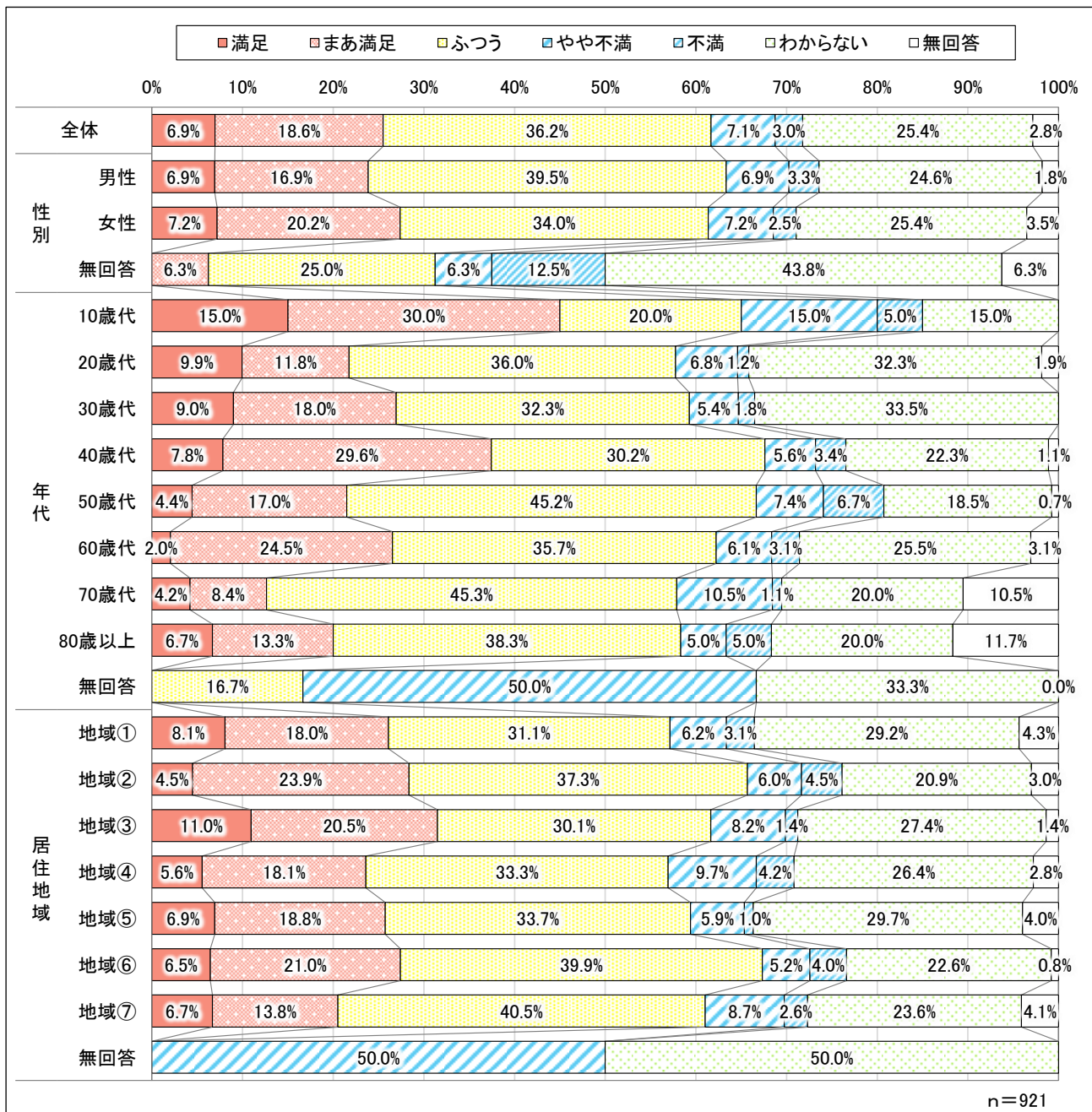
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が25.5%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が10.1%であり、満足が不満を15.4ポイント上回っています。

【図表3-4-1】

○ 年代別にみると、40歳代では満足している（37.4%）が不満に感じている（8.9%）を大きく上回っている一方、70歳代では満足している（12.6%）と不満に感じている（11.6%）がほぼ同数となっています。【図表3-4-1】

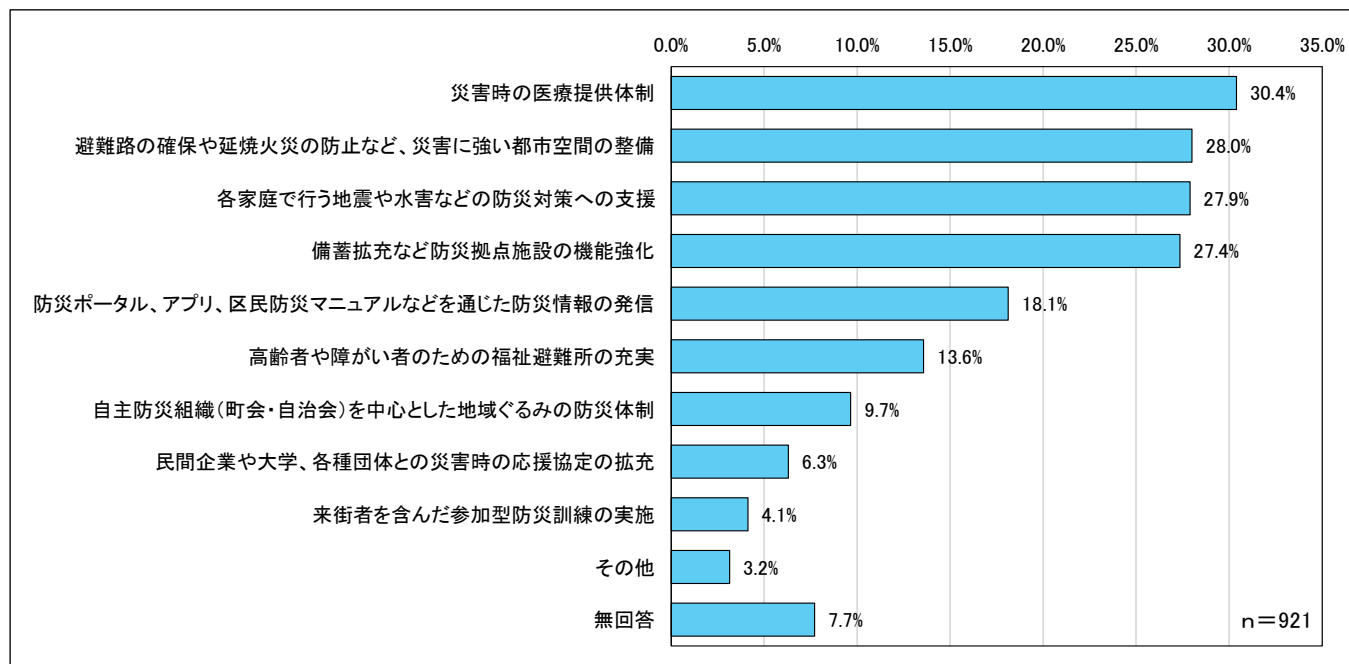
図表3-4-1 「防災」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

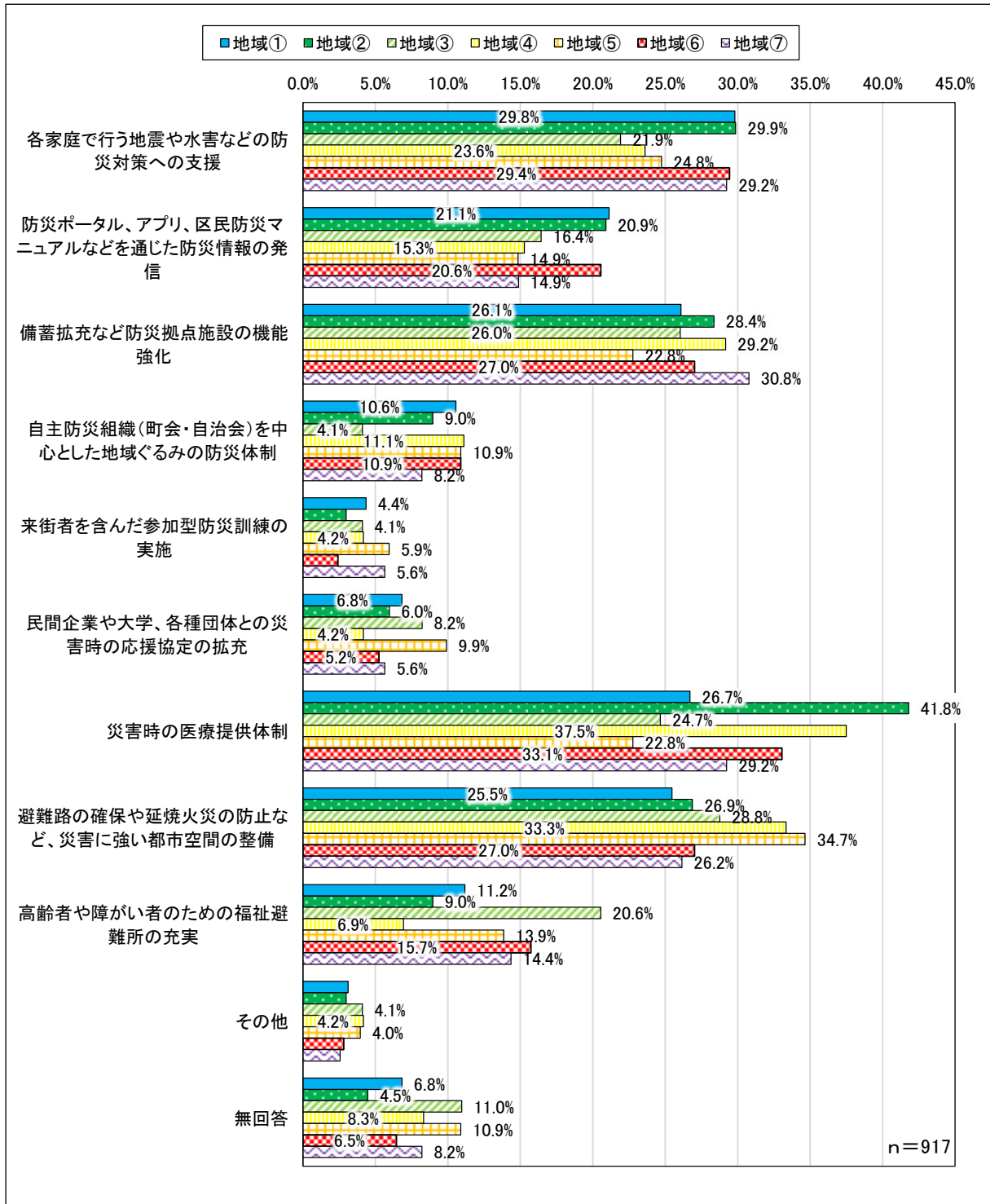
- 今後より充実を図るべき取組では、「災害時の医療提供体制」が 30.4%で最も高く、以下、「避難路の確保や延焼火災の防止など、災害に強い都市空間の整備」、「各家庭で行う地震や水害などの防災対策への支援」、「備蓄拡充など防災拠点施設の機能強化」がほぼ同率で続いています。【図表 3-4-2】

図表 3-4-2 「防災」で今後より充実を図るべき取組



○ 居住地域別にみると、「災害時の医療提供体制」は、地域②が41.8%、地域④が37.5%となっています。また、「避難路の確保や延焼火災の防止など、災害に強い都市空間の確保」では、地域④が33.3%、地域⑤が34.7%となっています。【図表3-4-3】

図表3-4-3 「防災」で今後より充実を図るべき取組（居住地域別）
注）グラフの見やすさに配慮し、3%以下は非表示としている。



(2) 防犯

区では、犯罪の発生を抑止して、区民や来街者の安全・安心を確保するため、防犯カメラの設置や防犯パトロールなど見守りの強化に取り組んでいます。

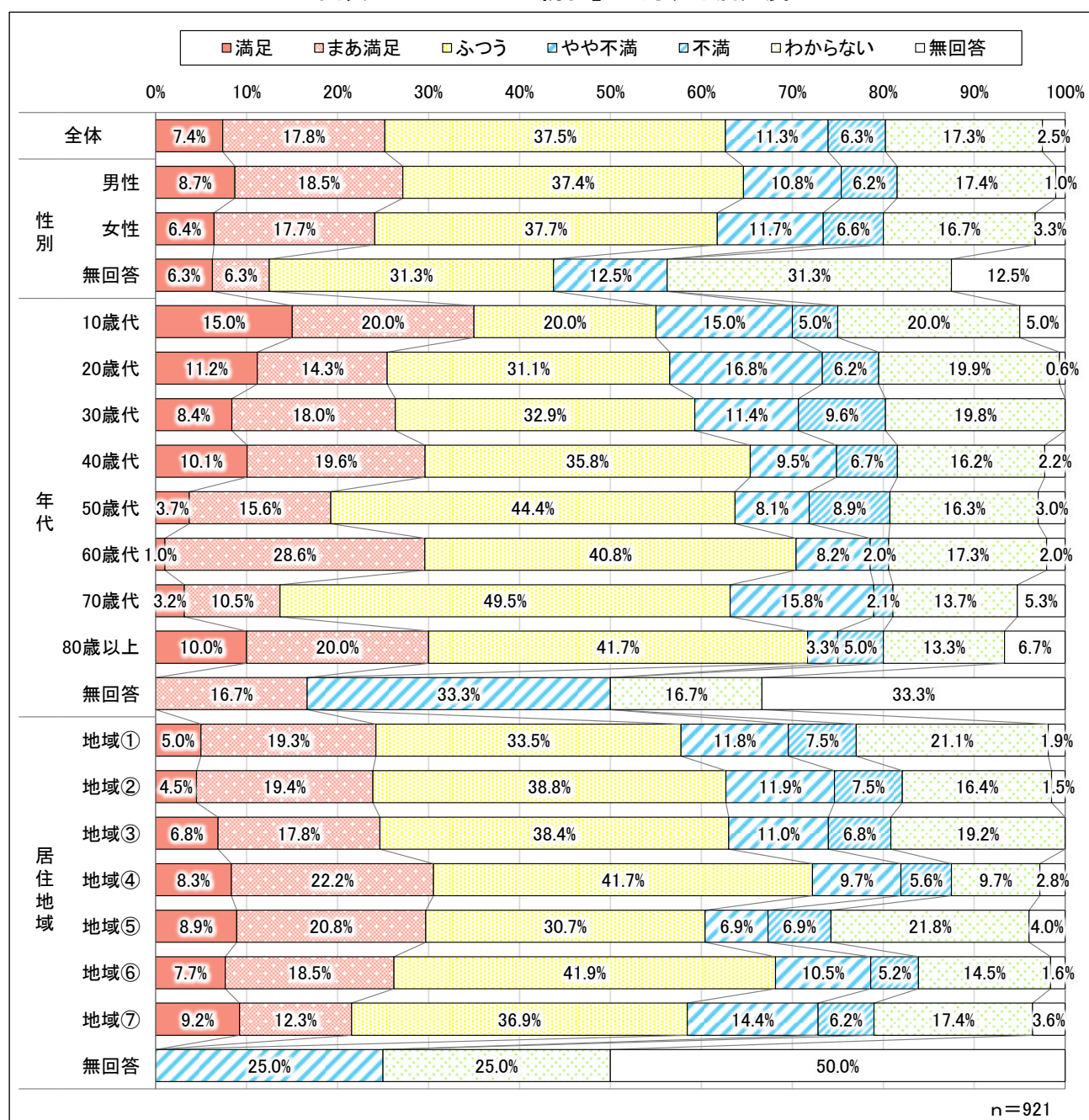
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が25.2%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が17.6%であり、満足が不満を7.6ポイント上回っています。

【図表3-4-4】

○ 年代別にみると、満足しているは40歳代、60歳代及び80歳以上が約30%に上っている一方、不満を感じているは10歳代が20.0%、20歳代が23.0%、30歳代が21.0%と他の年代に比べて高い回答率となっています。【図表3-4-4】

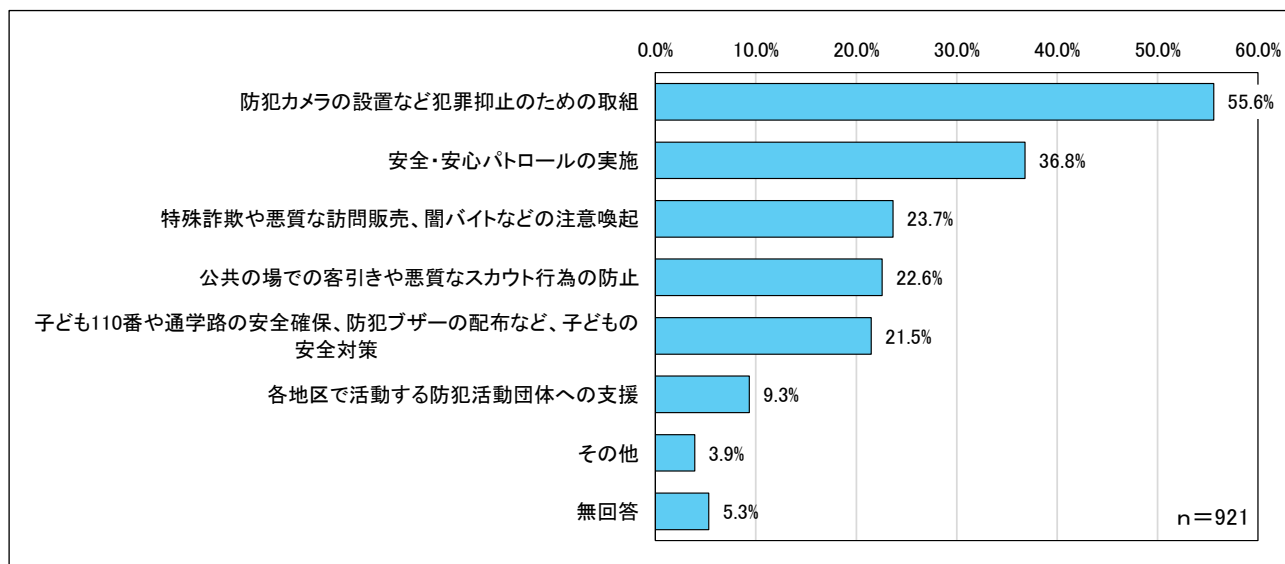
図表3-4-4 「防犯」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

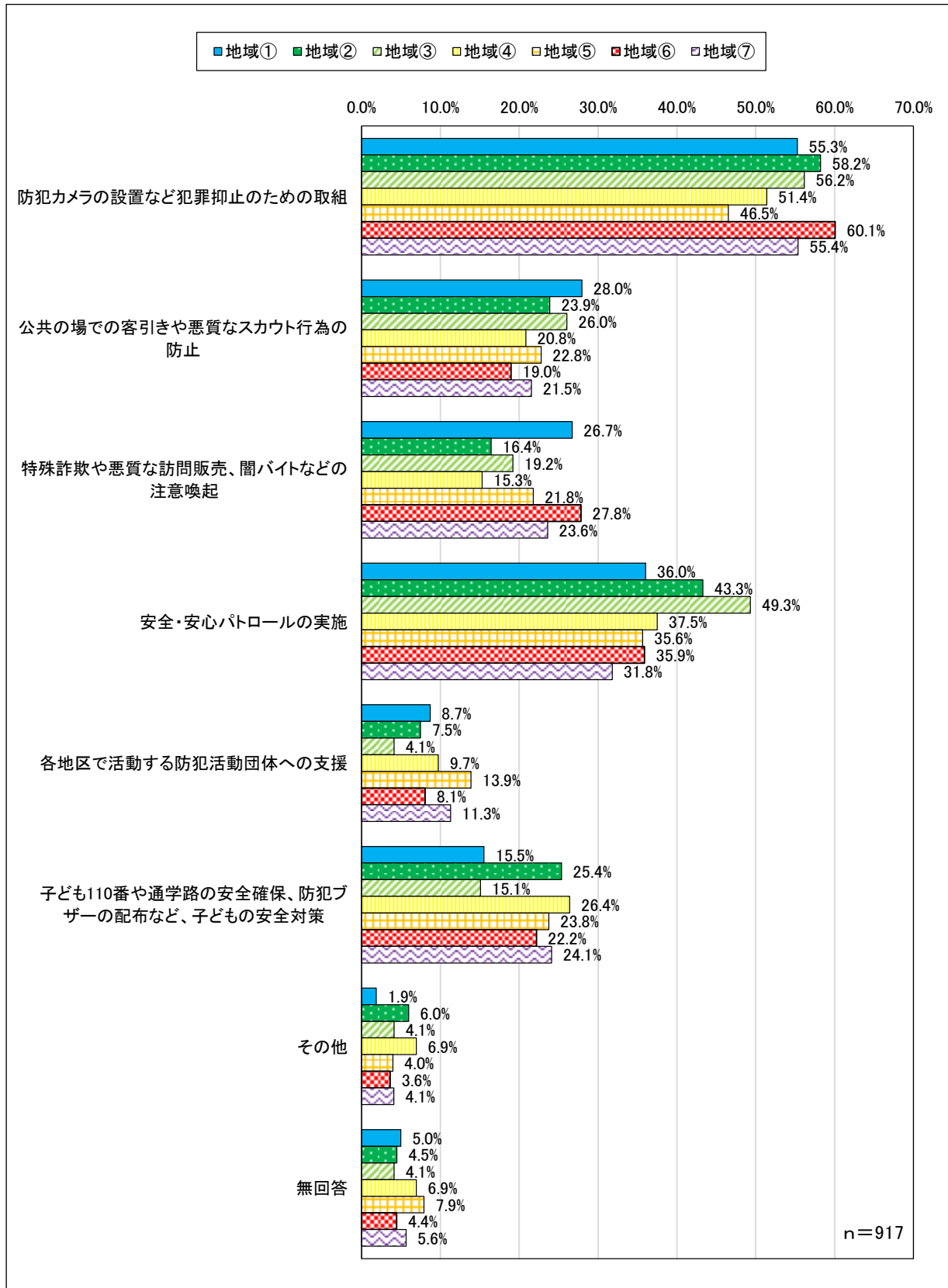
- 今後より充実を図るべき取組では、「防犯カメラの設置など犯罪抑止のための取組」が55.6%で最も高く、次いで「安全・安心パトロールの実施」の36.8%となっています。【図表3-4-5】

図表3-4-5 「防犯」で今後より充実を図るべき取組



○ 居住地域別にみると、いずれの地域も「防犯カメラの設置など犯罪抑止のための取組」の回答率が最も高くなっています。また、「安全・安心パトロールの実施」では、地域③が49.3%で最も高く、地域②が43.3%でこれに次いでいる他、それ以外の5地域でも30%台に上っています。【図表3-4-6】

図表3-4-6 「防犯」で今後より充実を図るべき取組（居住地域別）



(3) 身近な生活環境

区では、区民が良好な生活環境の中で快適に暮らすことができるよう、受動喫煙対策や公害防止対策、魅力的で質の高い緑の創出などに取り組んでいます。

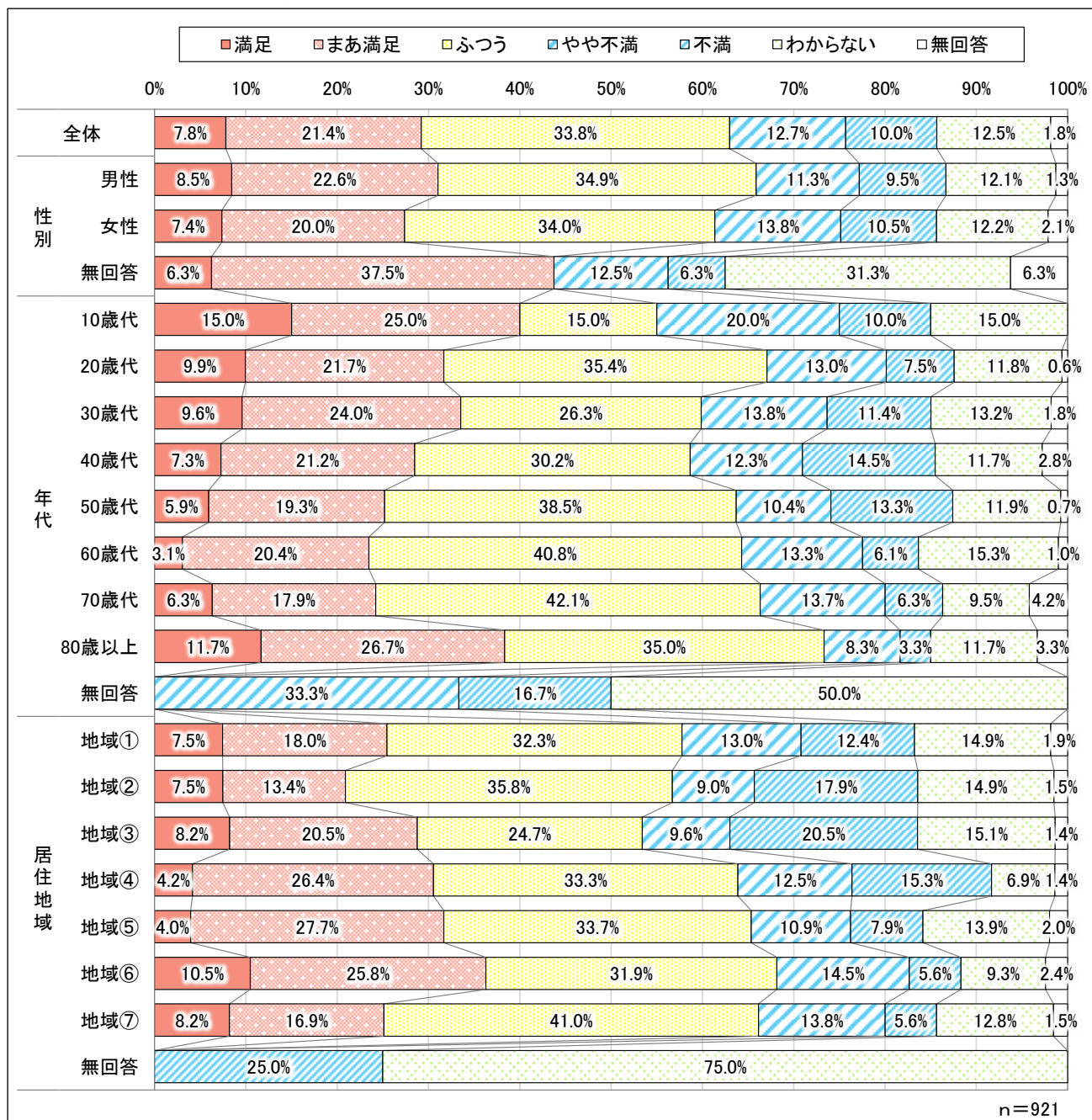
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が29.2%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が22.7%であり、満足が不満を6.5ポイント上回っています。

【図表3-4-7】

○ 年代別にみると、不満に感じているは80歳以上（11.7%）を除き、いずれの年代も概ね20%を超えています。【図表3-4-7】

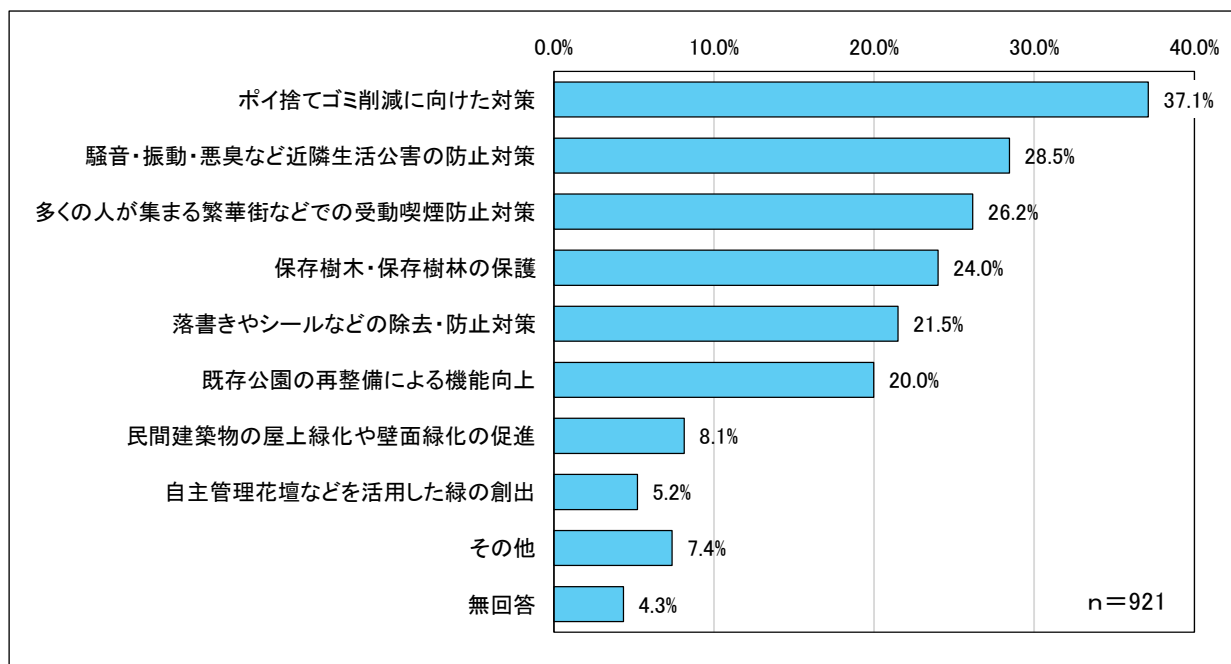
図表3-4-7 「身近な生活環境」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

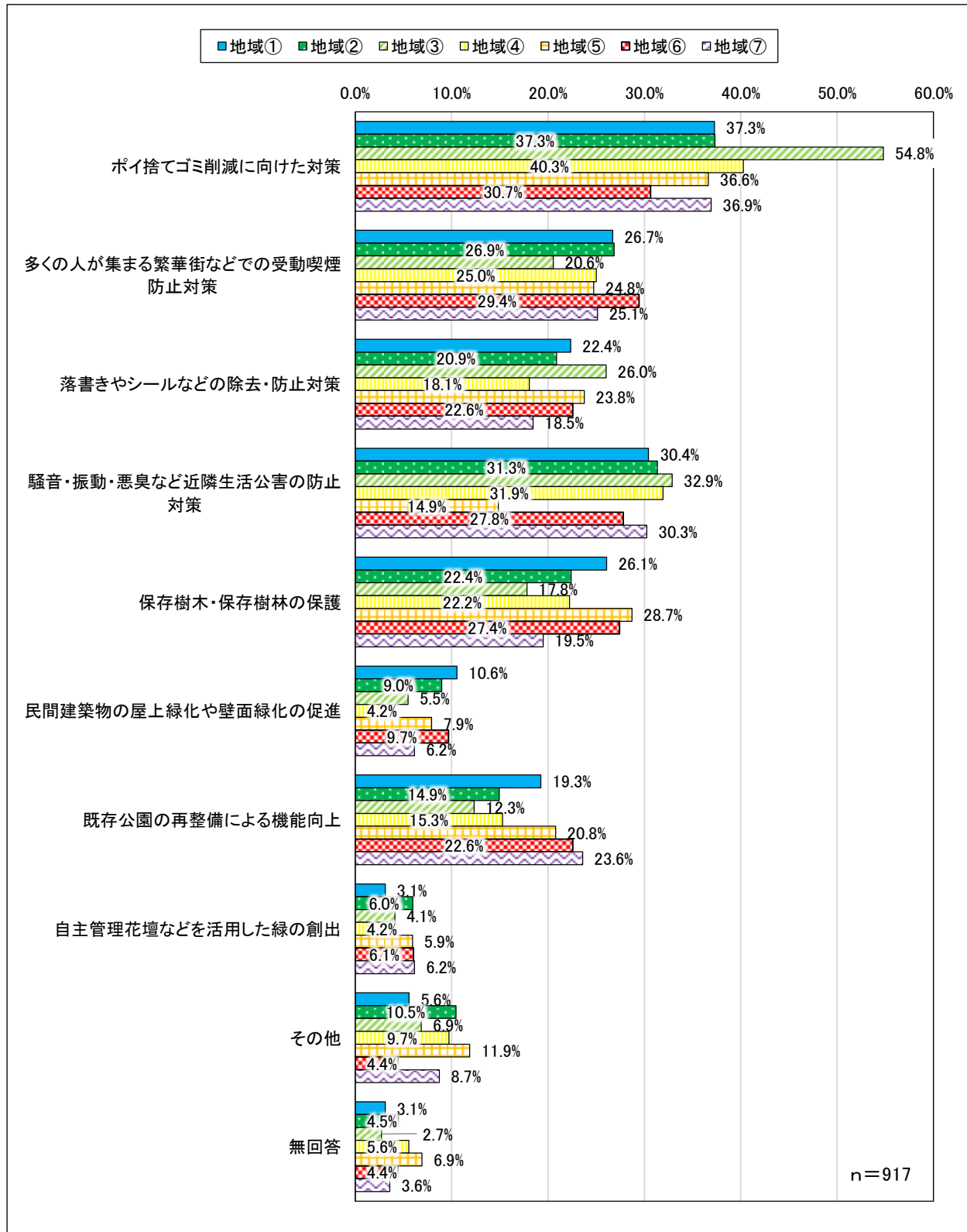
- 今後より充実を図るべき取組では、「ポイ捨てゴミ削減に向けた対策」が37.1%で最も高く、以下、「騒音・振動・悪臭など近隣生活公害の防止対策」の28.5%、「多くの人が集まる繁華街などでの受動喫煙防止対策」の26.2%、「保存樹木・保存樹林の保護」の24.0%となっています。【図表3-4-8】

図表3-4-8 「身近な生活環境」で今後より充実を図るべき取組



- 居住地域別にみると、「ポイ捨てゴミ削減に向けた対策」では、渋谷駅周辺を含む地域③が54.8%で最も高く、地域④が40.3%でこれに次いでいる他、それ以外の5地域でも30%台となっています。【図表3-4-9】
- 「騒音・振動・悪臭など近隣生活公害の防止対策」では、地域⑤・⑥を除く5地域の回答率が30%台に上っています。【図表3-4-9】

図表3-4-9 「身近な生活環境」で今後より充実を図るべき取組（居住地域別）



(4) 環境保全

区では、環境への負荷の少ない都市を実現するため、3R（発生抑制（Reduce）^{リデュース}・再利用（Reuse）^{リユース}・再生利用（Recycle）^{リサイクル}）によるごみの減量化や、エネルギー利用の最適化に取り組んでいます。

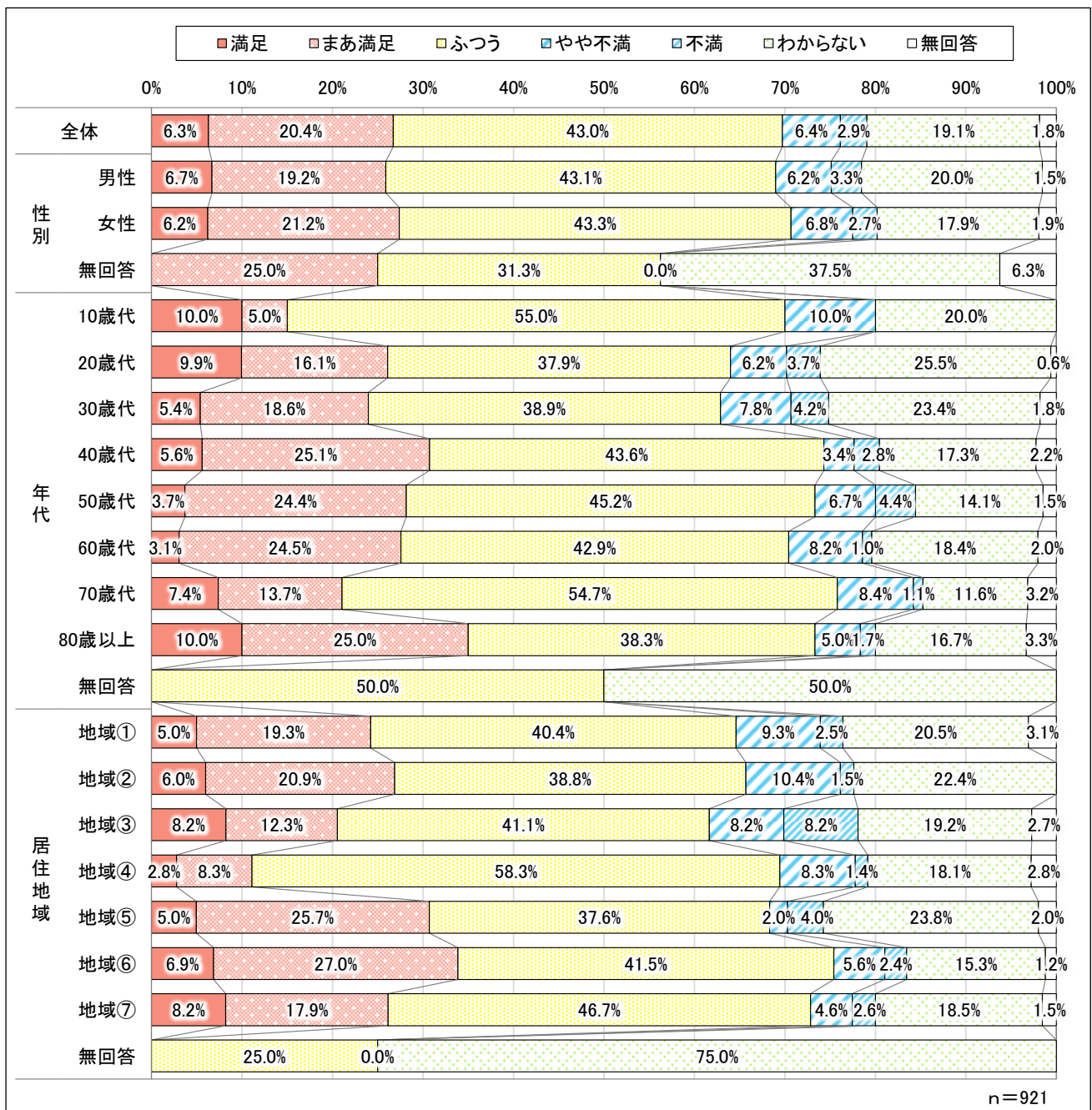
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が26.7%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が9.3%であり、満足が不満を17.4ポイント上回っています。

【図表3-4-10】

○ 年代別にみると、満足しているは80歳以上が35.0%で最も高く、40歳代が30.7%でこれに次いでいる他、10歳代（15.0%）を除きいずれの年代も20%台となっています。【図表3-4-10】

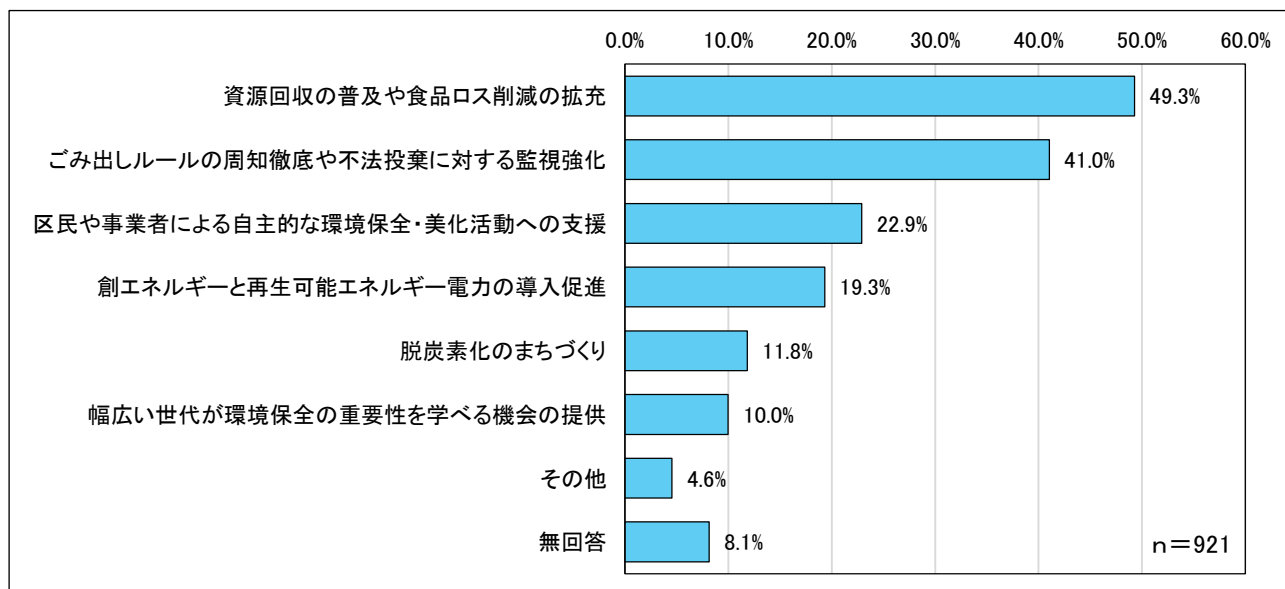
図表3-4-10 「環境保全」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

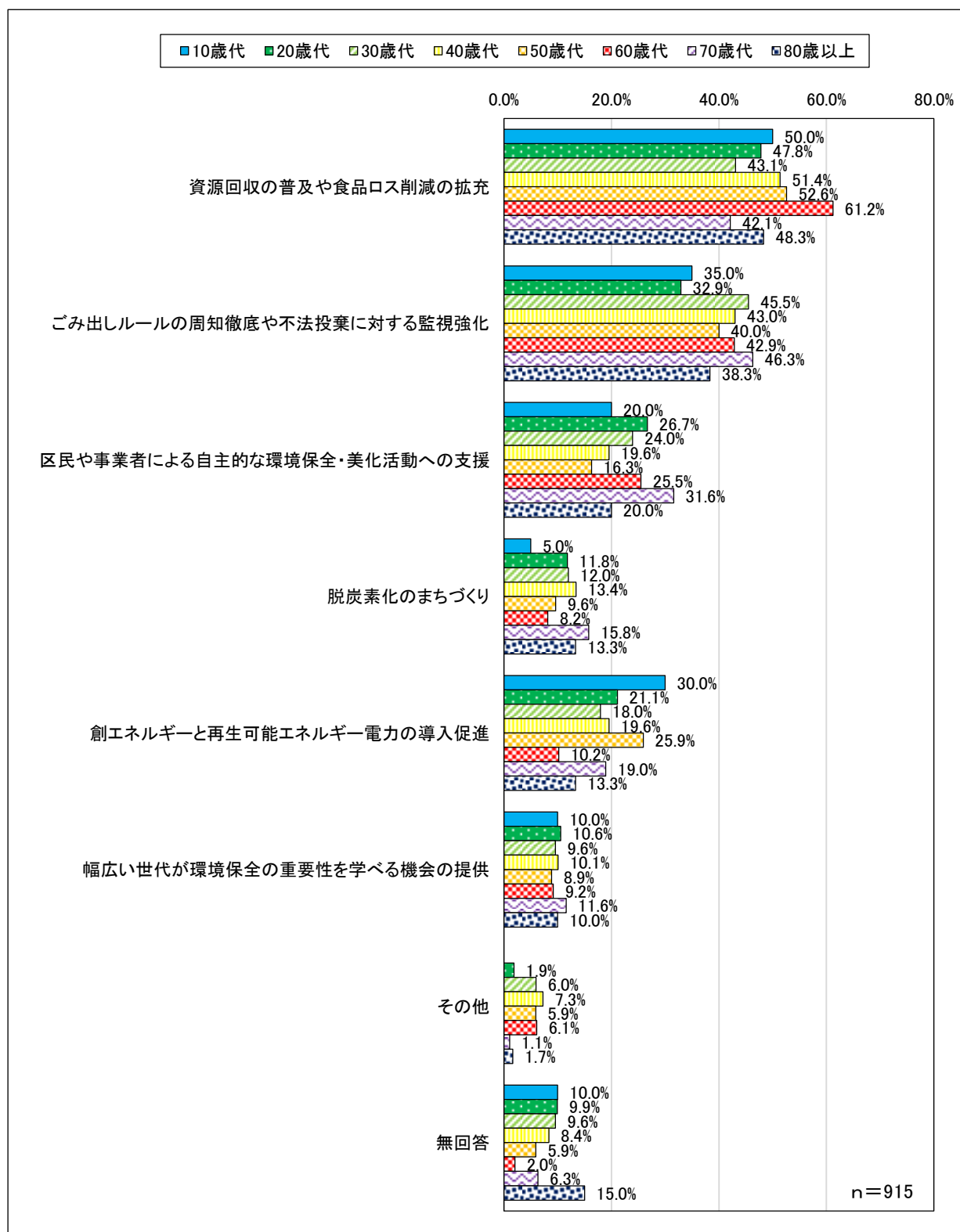
○ 今後より充実を図るべき取組では、「資源回収の普及や食品ロス削減の拡充」が49.3%で最も高く、次いで「ごみ出しルールの周知徹底や不法投棄に対する監視強化」の41.0%となっています。【図表3-4-11】

図表3-4-11 「環境保全」で今後より充実を図るべき取組



○年代別にみると、いずれの年代も「資源回収の普及や食品ロス削減の拡充」及び「ごみ出しルールの周知徹底や不法投棄に対する監視強化」の回答率が高くなっています。【図表3-4-12】

図表3-4-12 「環境保全」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



3-5 地域の街づくり、道路・交通

(1) 地域の街づくり

区では、誰もがめぐり歩いて楽しい街、人と人のつながりができる空間をつくるため、各地域の特徴を活かした都市基盤の整備や、コミュニティを育む住生活環境の整備などに取り組んでいます。

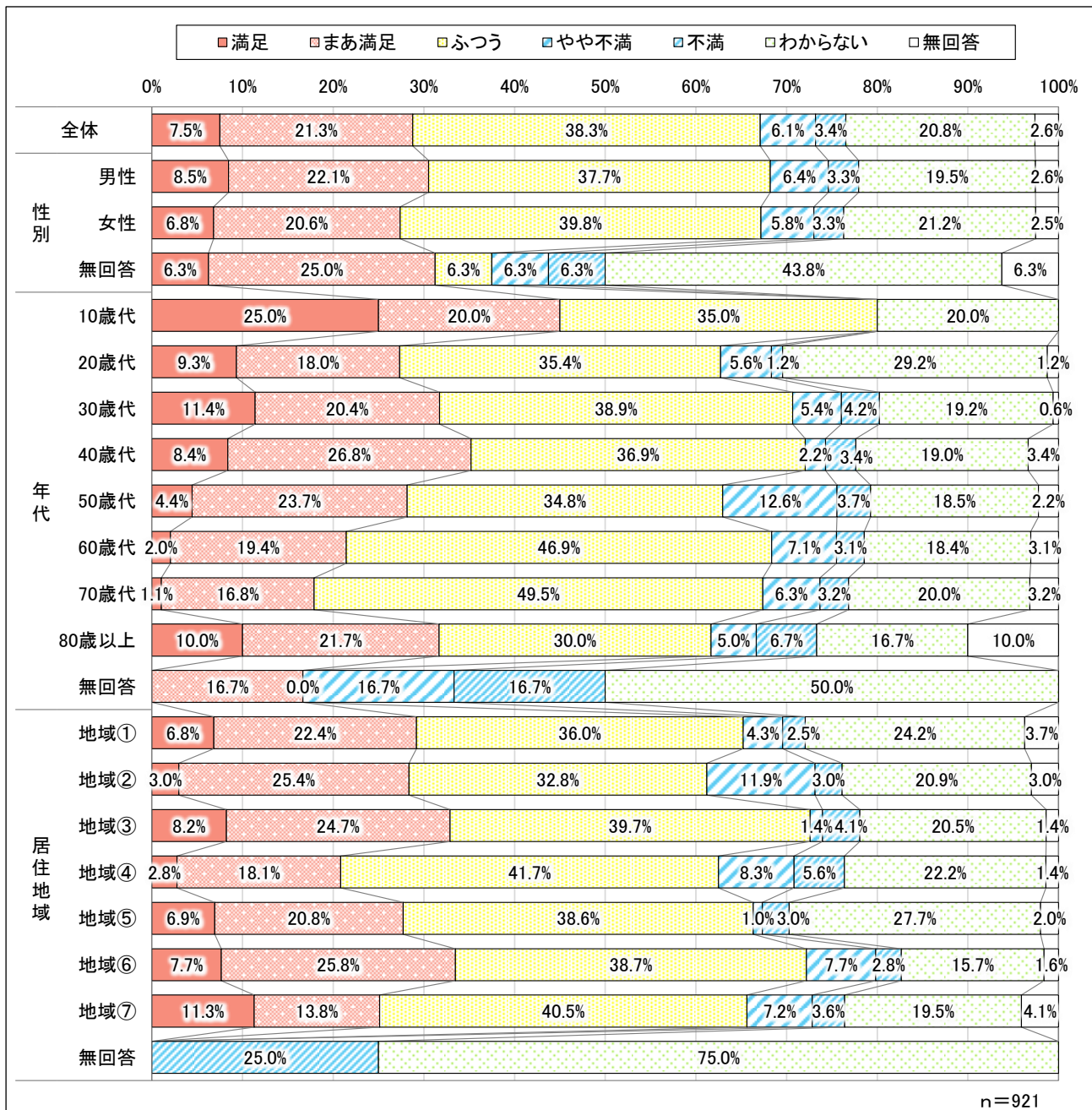
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が28.8%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が9.4%であり、満足が不満を約20ポイント上回っています。

【図表3-5-1】

○ 年代別にみると、満足しているは40歳代の35.2%に対し70歳代では17.9%と、40歳代から70歳代にかけては年齢層が高くなるにつれて回答率が下がっています。一方、不満に感じているは、50歳代が16.3%で最も高くなっています。【図表3-5-1】

図表3-5-1 「地域の街づくり」に対する満足度

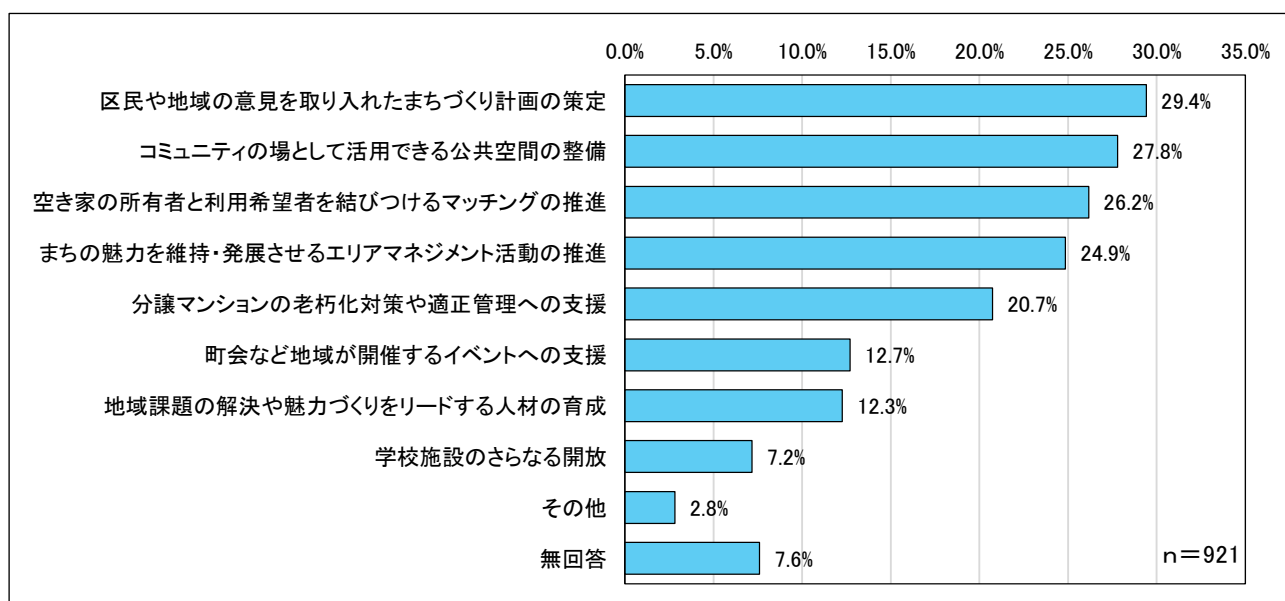


n=921

② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

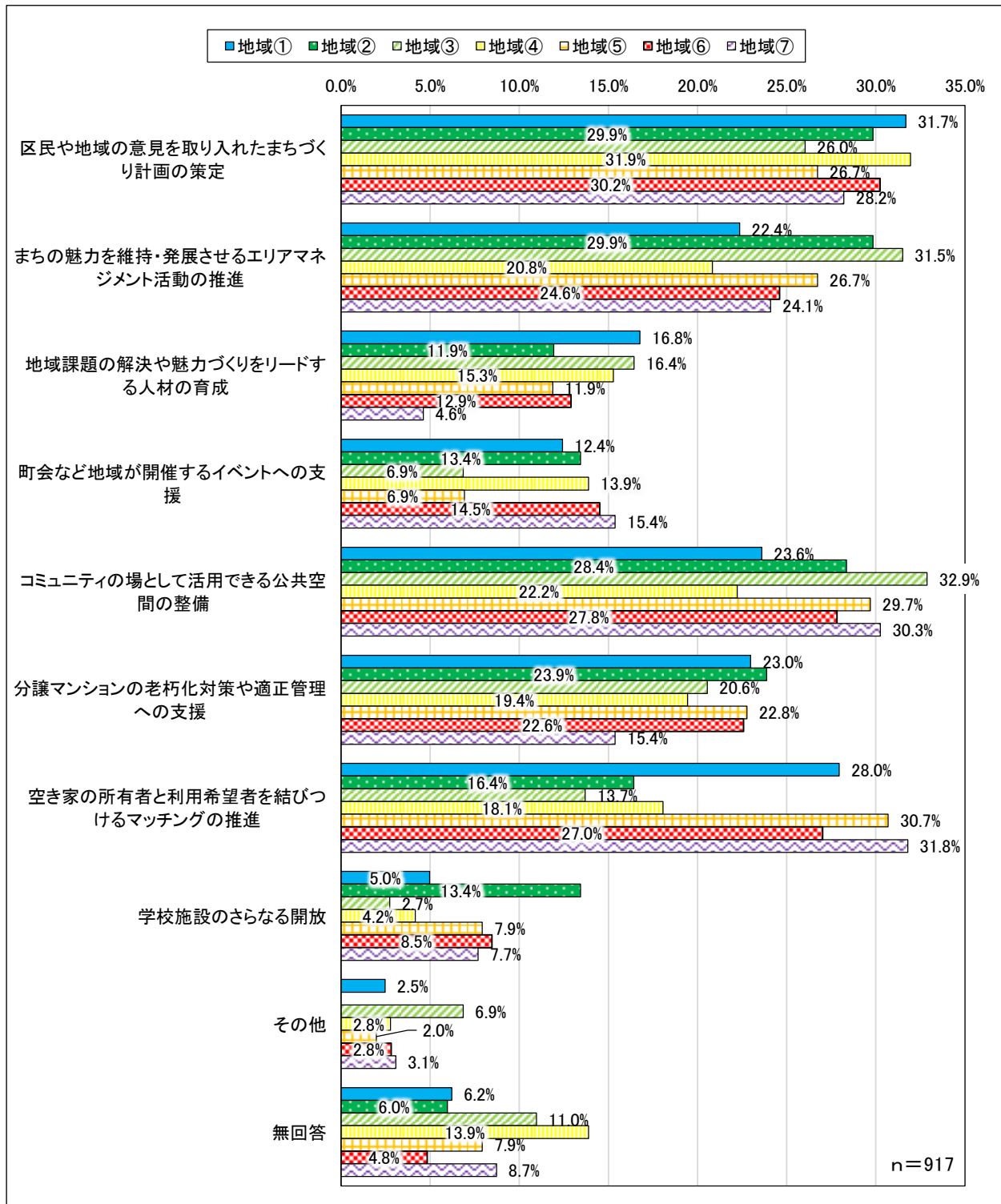
- 今後より充実を図るべき取組では、「区民や地域の意見を取り入れたまちづくり計画の策定」が 29.4%で最も高く、以下、「コミュニティの場として活用できる公共空間の整備」の 27.8%、「空き家の所有者と利用希望者を結びつけるマッチングの推進」の 26.2%、「まちの魅力を維持・発展させるエリアマネジメント活動の推進」の 24.9%となっています。【図表 3-5-2】

図表 3-5-2 「地域の街づくり」で今後より充実を図るべき取組



- 居住地域別にみると、最も回答率が高い取組は、地域①・④・⑥が「区民や地域の意見を取り入れたまちづくり計画の策定」、地域②が「区民や地域の意見を取り入れたまちづくり計画の策定」及び「まちの魅力を維持・発展させるエリアマネジメント活動の推進」となっています。【図表3-5-3】
- 地域③では「コミュニティの場として活用できる公共空間の整備」、地域⑤・⑦では「空き家の所有者と利用希望者を結びつけるマッチングの推進」の回答率が最も高くなっています。【図表3-5-3】

図表3-5-3 「地域の街づくり」で今後より充実を図るべき取組（居住地域別）



(2) 道路・交通

区では、誰もが安全・安心・快適に移動できる交通環境を整えるため、幅員が狭い道路の改良や自転車通行空間の確保などに取り組んでいます。

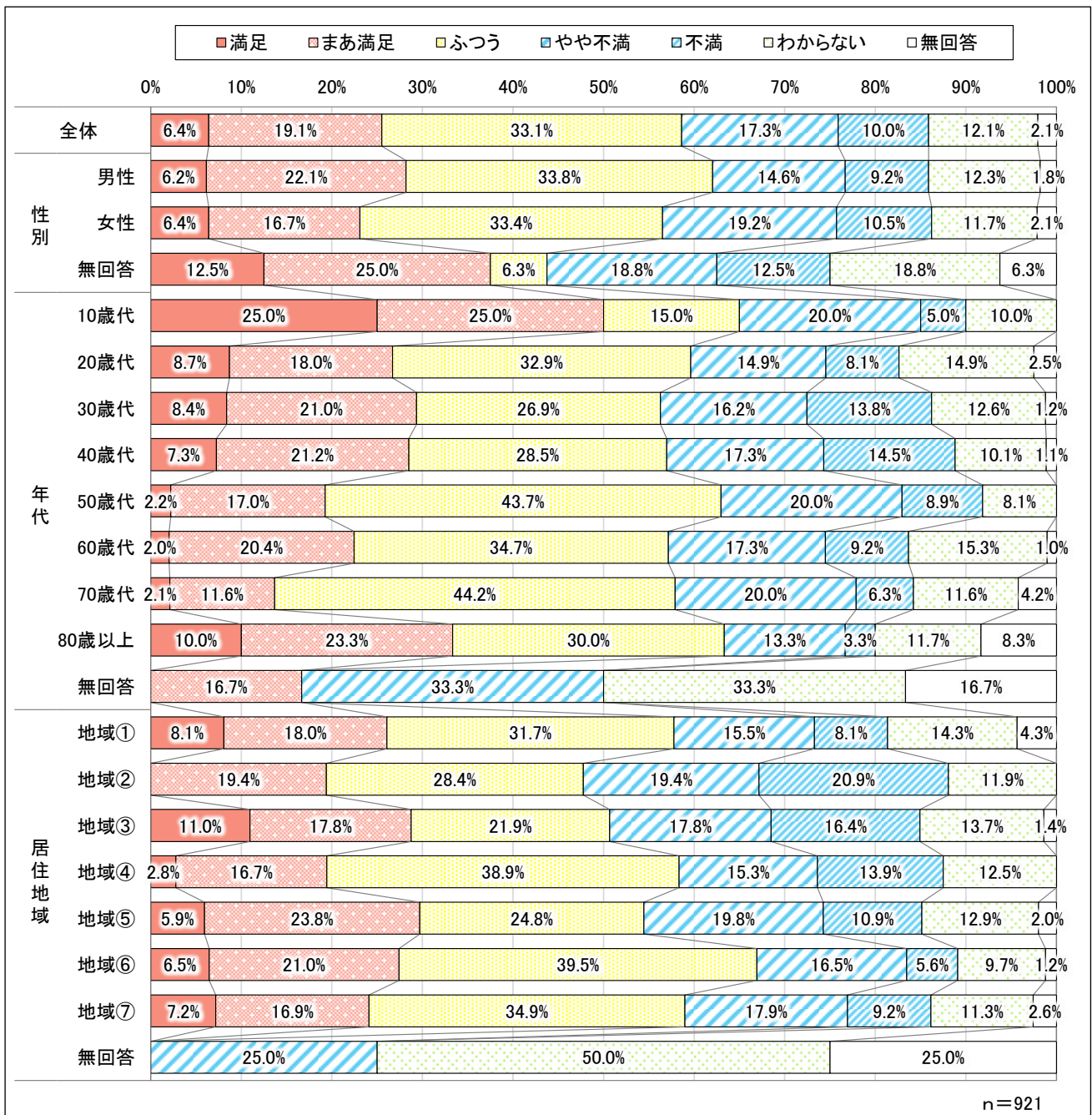
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が25.5%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が27.3%であり、満足が不満を1.8ポイント下回っています。

【図表3-5-4】

○ 年代別にみると、30歳代から70歳代では、満足しているが不満に感じているを下回っており、特に70歳代では満足しているが13.7%であるのに対し、不満に感じているは26.3%に上っています。【図表3-5-4】

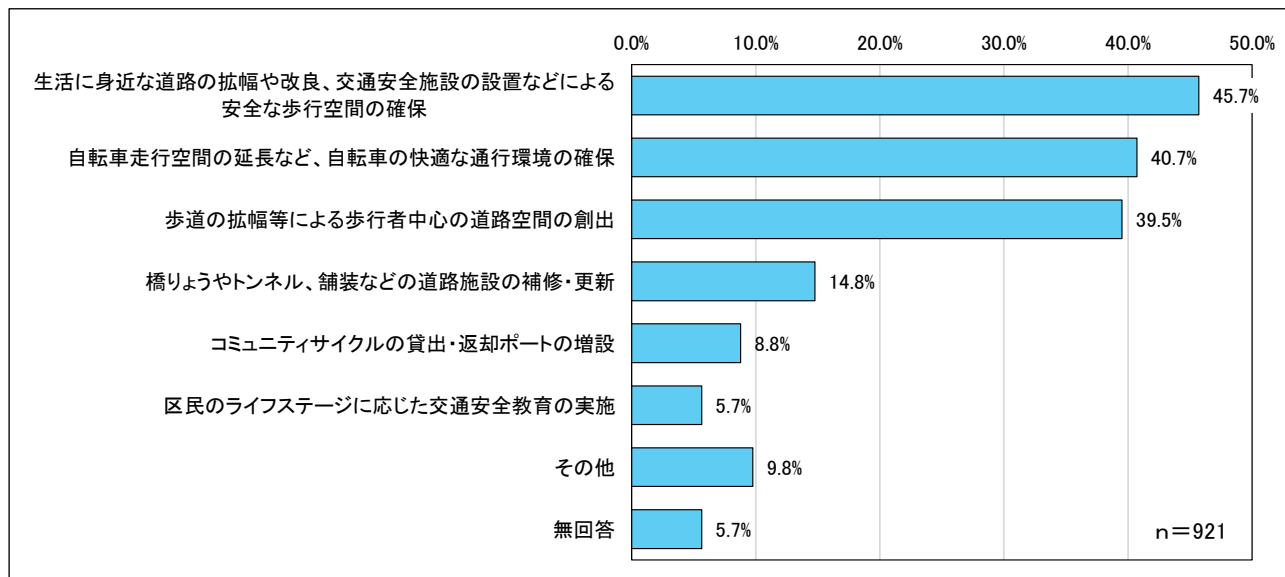
図表3-5-4 「道路・交通」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

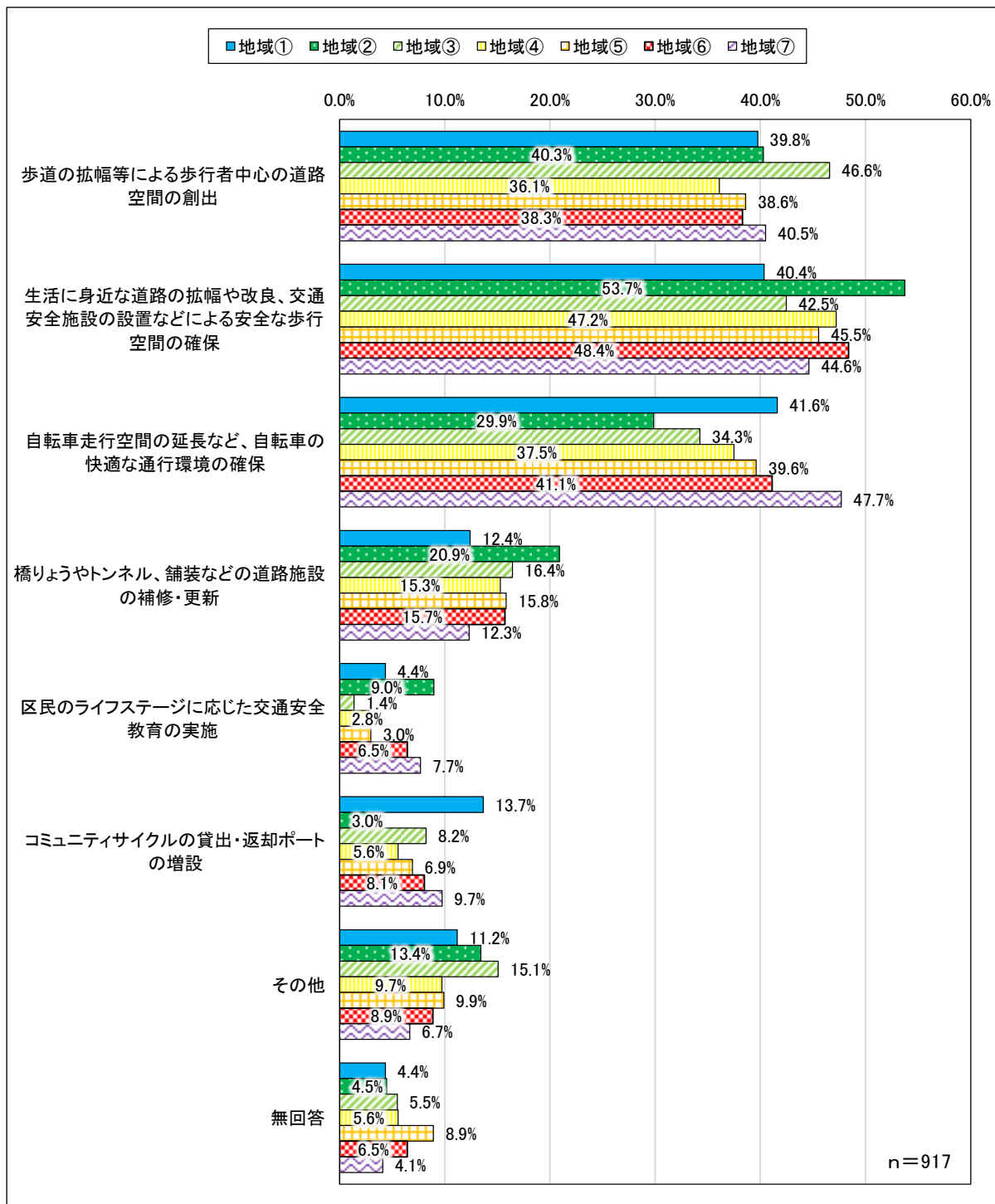
○ 今後より充実を図るべき取組では、「生活に身近な道路の拡幅や改良、交通安全施設の設置などによる安全な歩行空間の確保」が45.7%で最も高く、以下、「自転車走行空間の延長など、自転車の快適な通行環境の確保」の40.7%、「歩道の拡幅等による歩行者中心の道路空間の創出」の39.5%となっています。【図表3-5-5】

図表3-5-5 「道路・交通」で今後より充実を図るべき取組



○ 居住地域別にみると、最も回答率が高い取組は、地域①・⑦が「自転車走行空間の延長など、自転車の快適な通行環境の確保」、地域②・④・⑤・⑥が「生活に身近な道路の拡幅や改良、交通安全施設の設置などによる安全な歩行空間の確保」、地域③が「歩道の拡幅等による歩行者中心の道路空間の創出」となっています。【図表3-5-6】

図表3-5-6 「道路・交通」で今後より充実を図るべき取組（居住地域別）



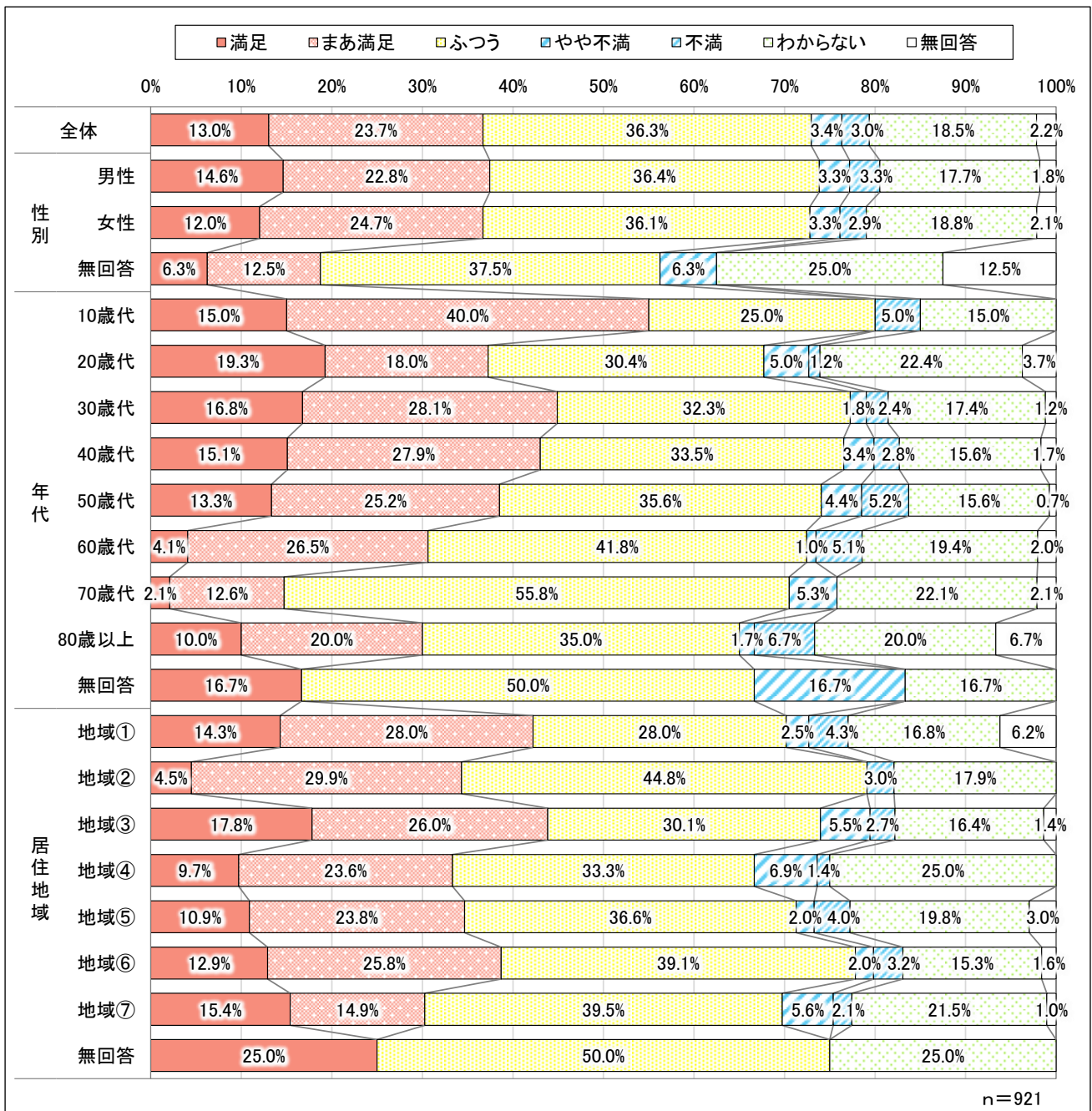
3-6 文化・エンタテインメント

区では、渋谷カルチャーの魅力向上や文化芸術の振興を図るため、文化・エンタテインメント拠点の機能強化や区民の文化芸術活動への参加機会の確保などに取り組んでいます。

① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

- 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が36.7%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が6.4%であり、満足が不満の約6倍に上っています。【図表3-6-1】
- 年代別にみると、満足しているは10歳代（55.0%）、30歳代（44.9%）及び40歳代（43.0%）では40%を超えています。一方、不満に感じているは、いずれの年代も10%未満となっています。【図表3-6-1】

図表3-6-1 「文化・エンタテインメント」に対する満足度

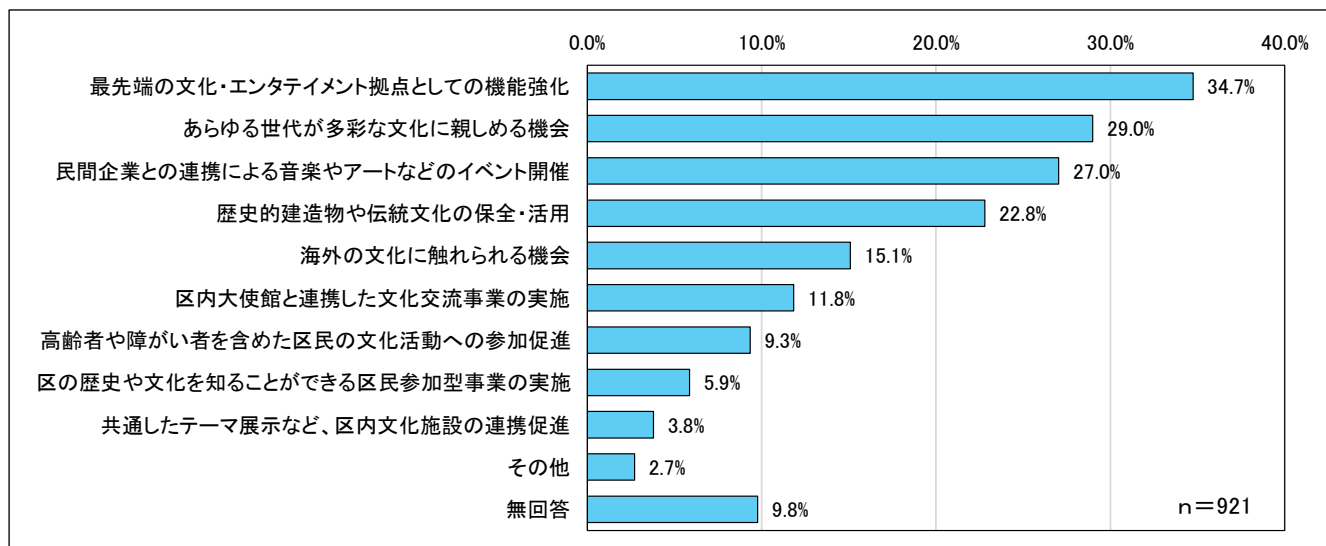


② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

○ 今後より充実を図るべき取組では、「最先端の文化・エンタテインメント拠点としての機能強化」が34.7%で最も高く、以下、「あらゆる世代が多彩な文化に親しめる機会」の29.0%、「民間企業との連携による音楽やアートなどのイベント開催」の27.0%となっています。

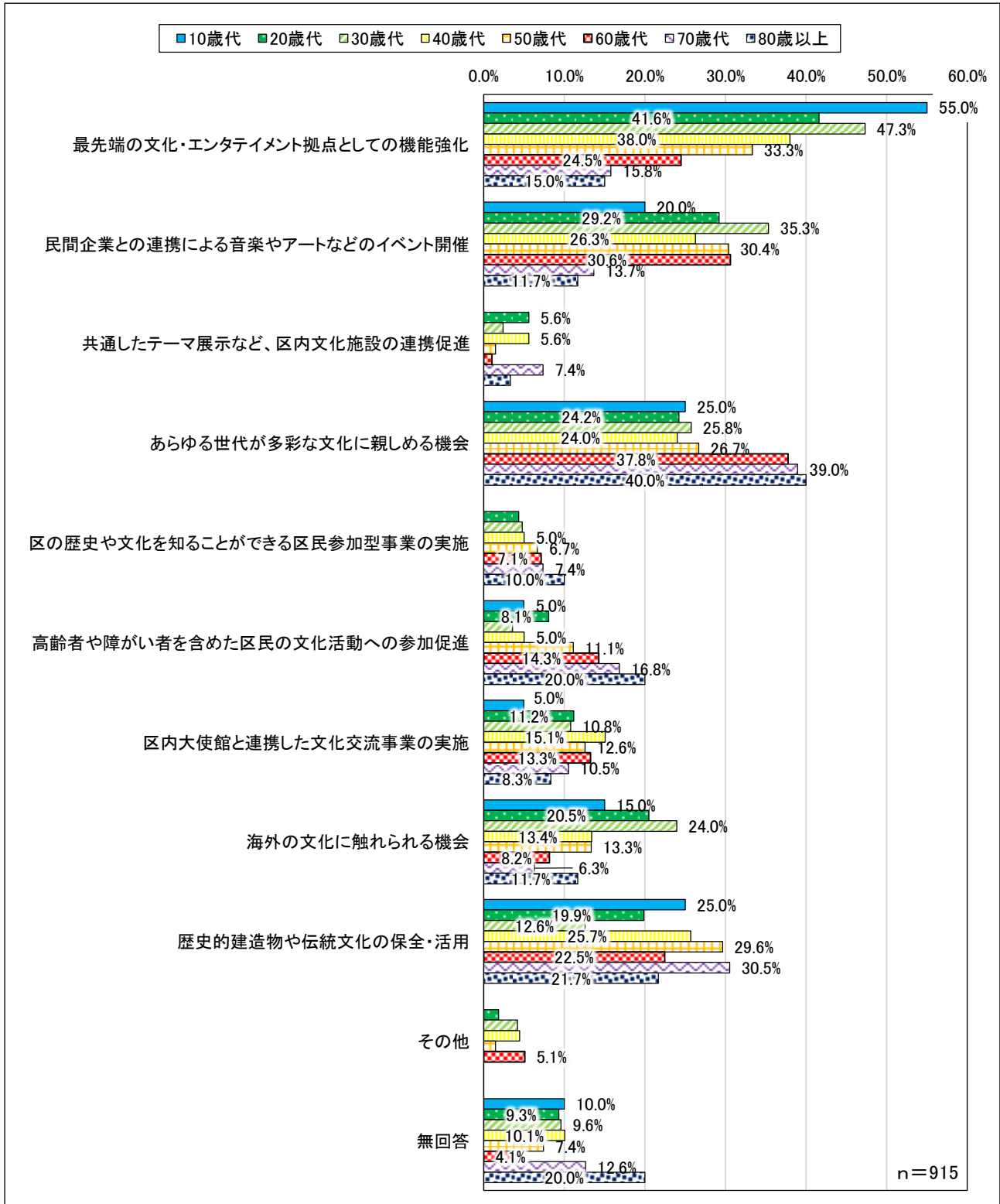
【図表3-6-2】

図表3-6-2 「文化・エンタテインメント」で今後より充実を図るべき取組



○ 年代別にみると、最も回答率が高い取組は、50 歳代以下では「最先端の文化・エンタテイメント拠点としての機能強化」、60 歳代以上では「あらゆる世代が多彩な文化に親しめる機会」となっています。【図表 3-6-3】

図表 3-6-3 「文化・エンタテイメント」で今後より充実を図るべき取組（年代別）
 注) グラフの見やすさに配慮し、5%未満は非表示としている。



3-7 産業振興

(1) 地域経済の活性化

区では、地域経済のさらなる活性化に資するよう、創業・新規事業展開への支援や様々な産業が区内に集積するための産業振興施策の充実などに取り組んでいます。

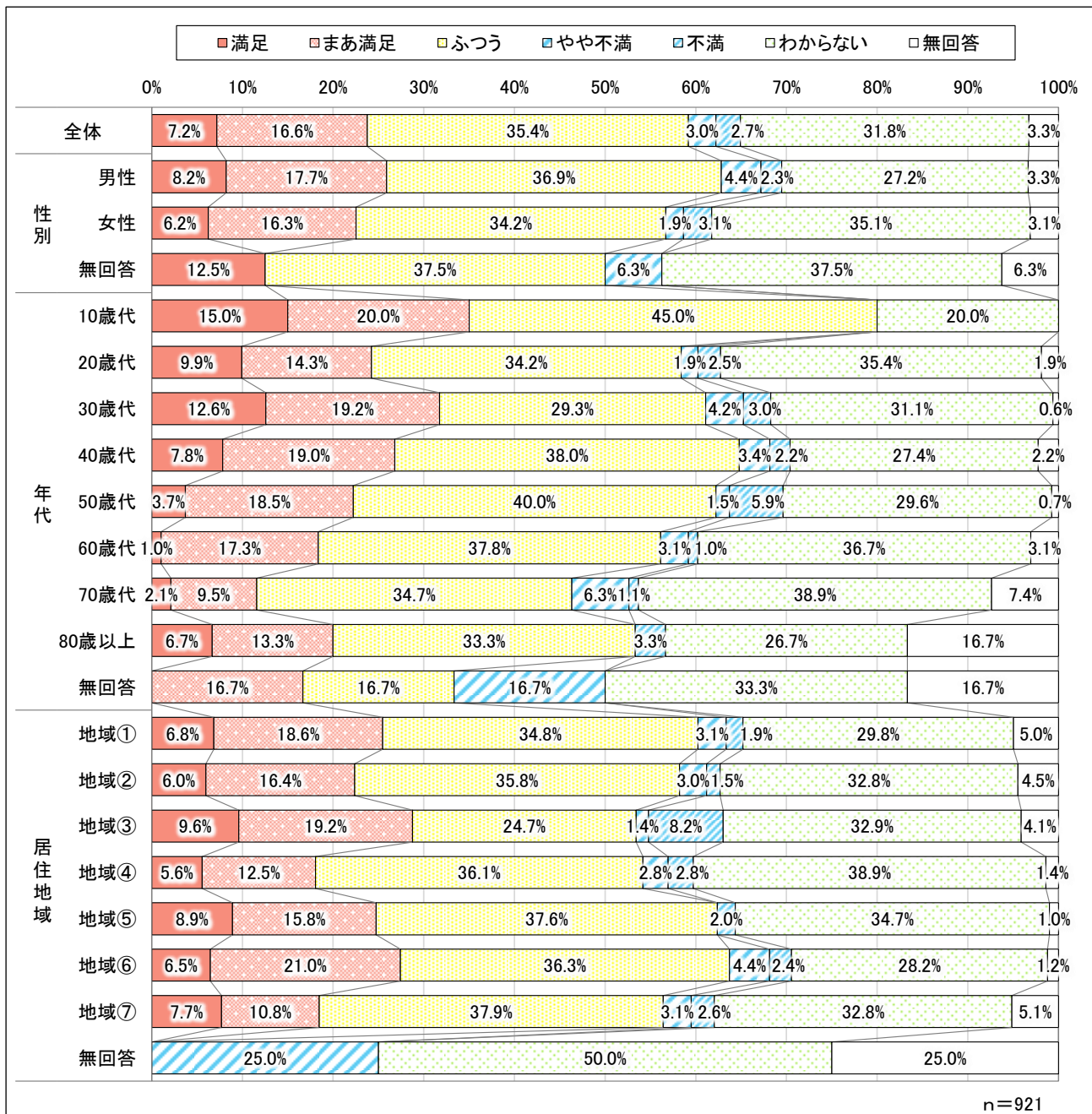
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が23.8%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が5.8%であり、満足が不満を18ポイント上回っています。【図表3-7-1】

【図表3-7-1】

○ 年代別にみると、満足しているは30歳代の31.7%に対し70歳代では11.6%と、30歳代から70歳代にかけては年齢層が高くなるにつれて回答率が下がっています。一方、不満に感じているは、いずれの年代も10%未満となっています。【図表3-7-1】

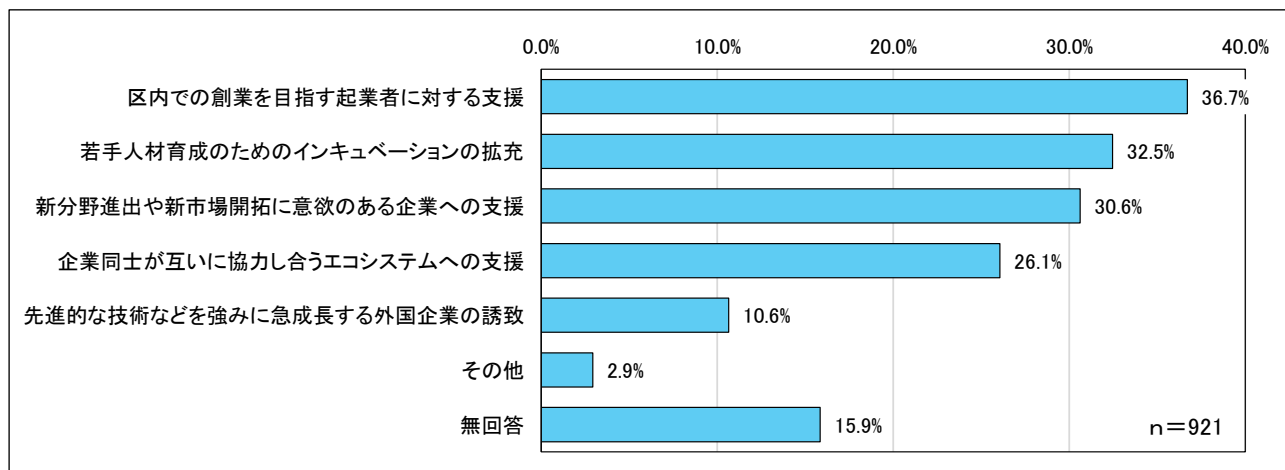
図表3-7-1 「地域経済の活性化」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

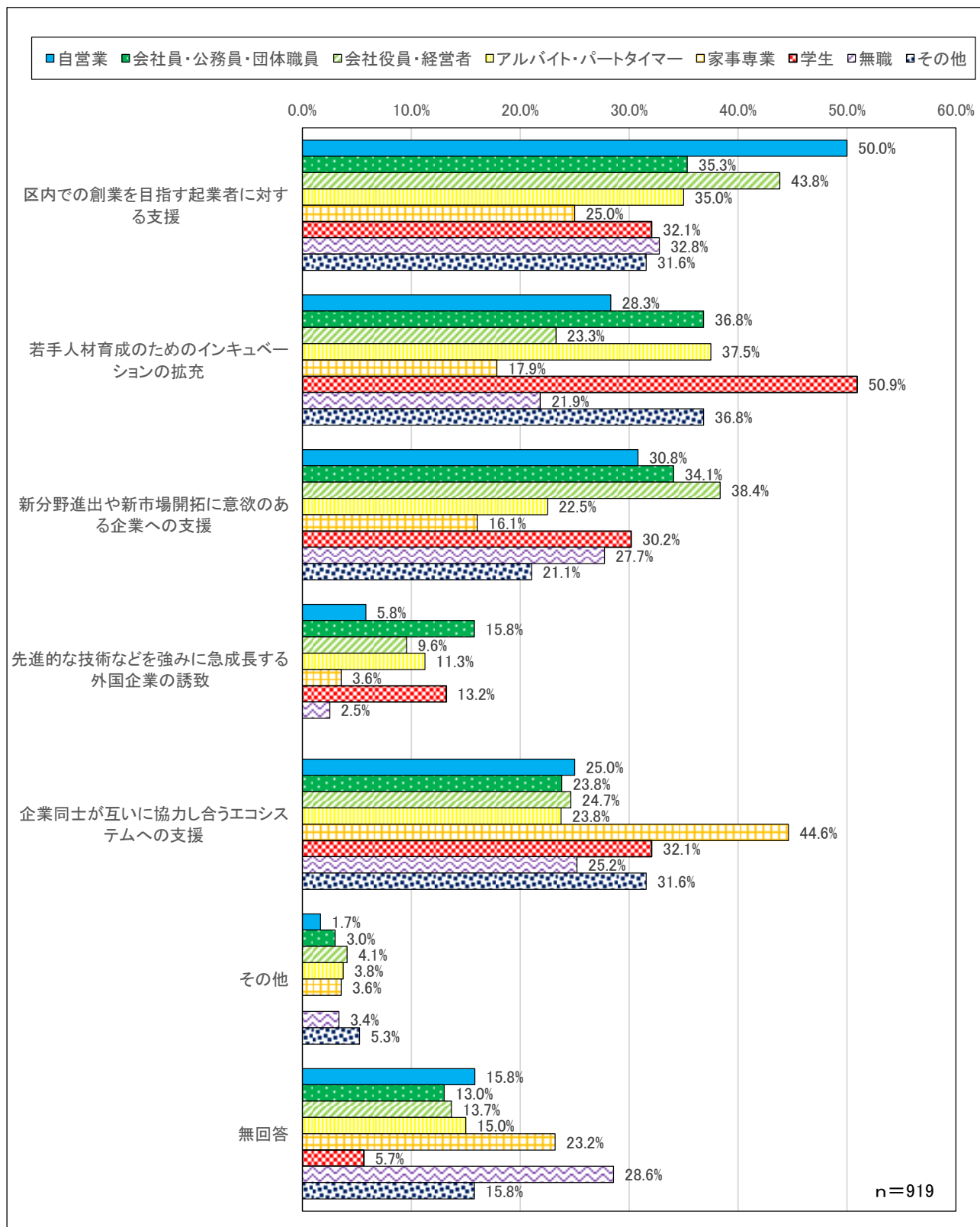
- 今後より充実を図るべき取組では、「区内での創業を目指す起業家に対する支援」が36.7%で最も高く、以下、「若手人材育成のためのインキュベーションの拡充」の32.5%、「新分野進出や新市場開拓に意欲のある企業への支援」の30.6%となっています。【図表3-7-2】

図表3-7-2 「地域経済の活性化」で今後より充実を図るべき取組



- 職業別にみると、最も回答率が高い取組は、自営業及び会社役員・経営者が「区内での創業を目指す起業家に対する支援」、会社員・公務員・団体職員、アルバイト・パートタイマー及び学生が「若手人材育成のためのインキュベーションの拡充」となっています。【図表3-7-3】

図表3-7-3 「地域経済の活性化」で今後より充実を図るべき取組（職業別）



(2) 観光振興

区では、国内外からより多くの観光客が来てもらえるよう、区内の観光要素の世界への情報発信や宿泊ニーズに応えられる受け皿の整備などに取り組んでいます。

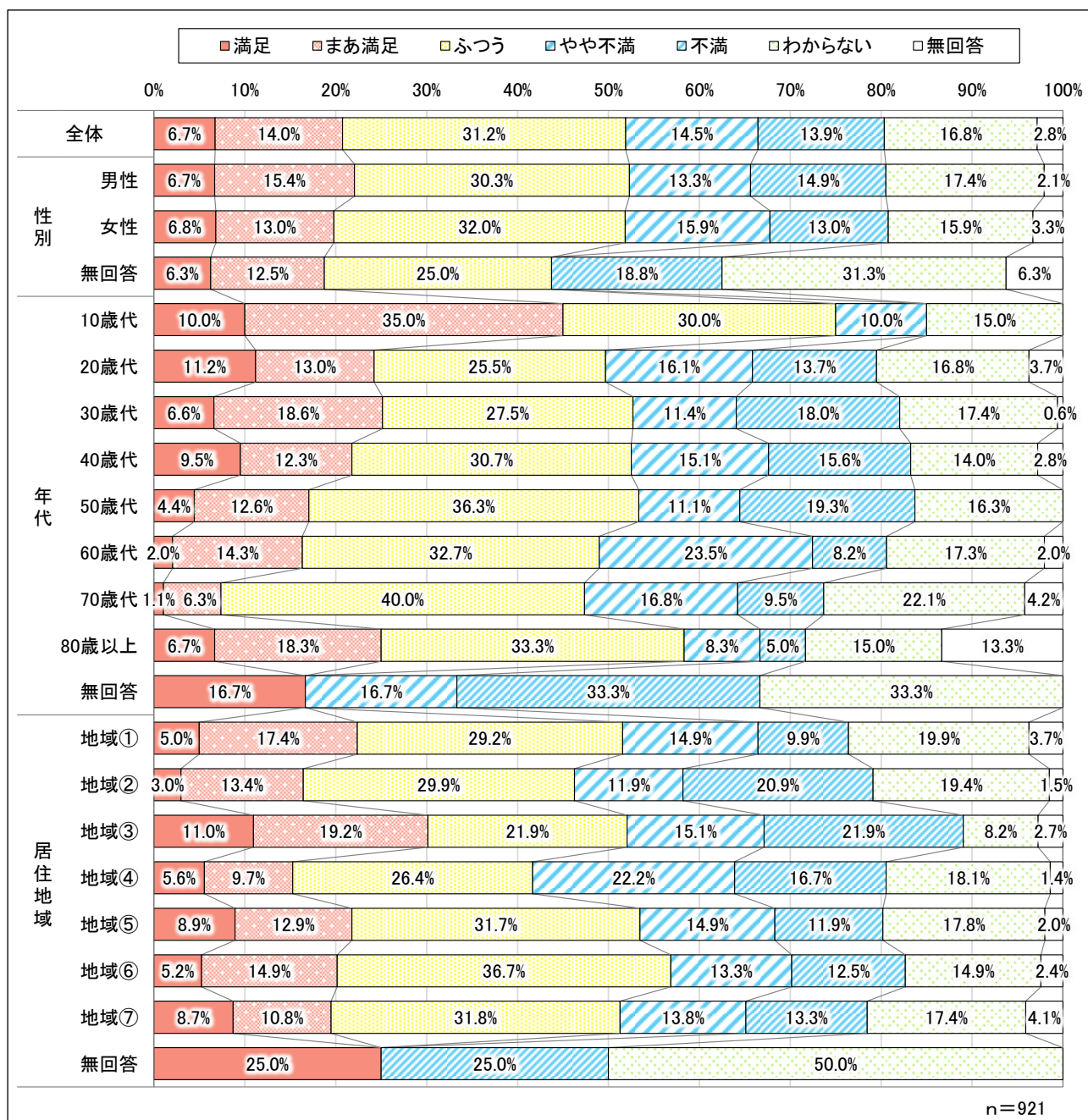
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が20.7%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が28.4%であり、満足が不満を7.7ポイント下回っています。

【図表3-7-4】

○ 年代別にみると、10歳代及び80歳以上を除く年代では満足が不満を下回っており、特に50歳代から70歳代ではその差が10ポイント台となっています。【図表3-7-4】

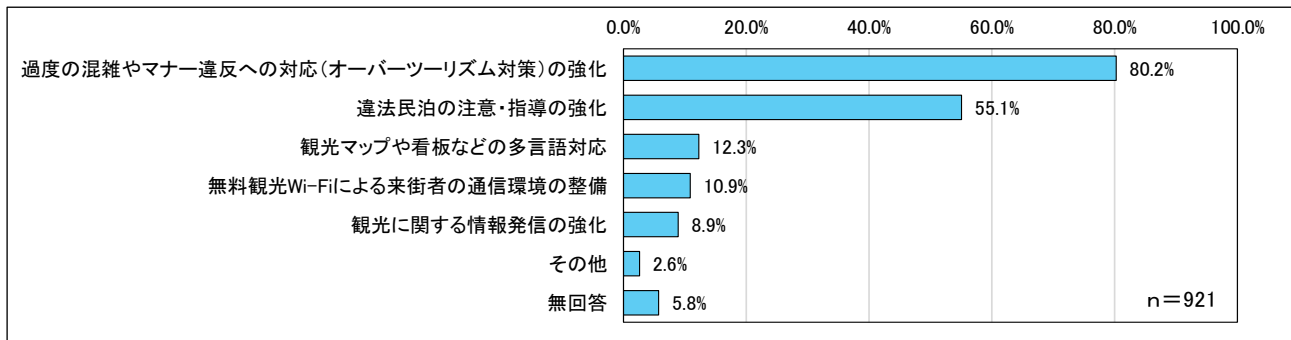
図表3-7-4 「観光振興」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

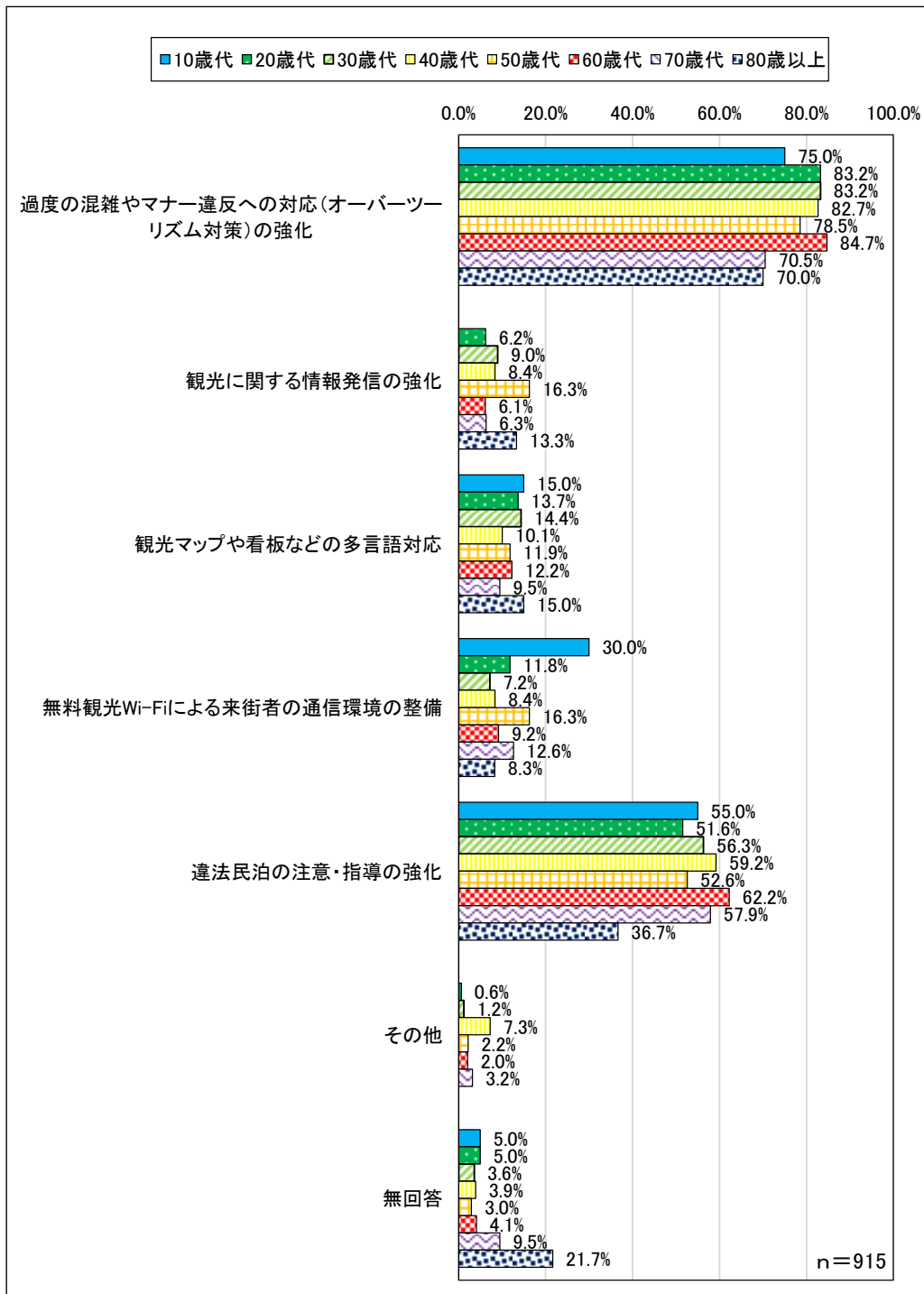
- 今後より充実を図るべき取組では、「過度の混雑やマナー違反への対応（オーバーツーリズム対策）の強化」が80.2%で最も高く、次いで「違法民泊の注意・指導の強化」の55.1%となっています。【図表3-7-5】

図表3-7-5 「観光振興」で今後より充実を図るべき取組



- 年代別にみると、いずれも「過度の混雑やマナー違反への対応（オーバーツーリズム対策）の強化」が70%以上となっている他、「違法民泊の注意・指導の強化」は80歳以上を除き50%を超えています。【図表3-7-6】

図表3-7-6 「観光振興」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



(3) 中小企業・商店街振興

区では、地域に根ざした中小企業の経営の安定化や商店街の活性化を図るため、経営相談や融資制度の充実、商店街の魅力向上への支援などに取り組んでいます。

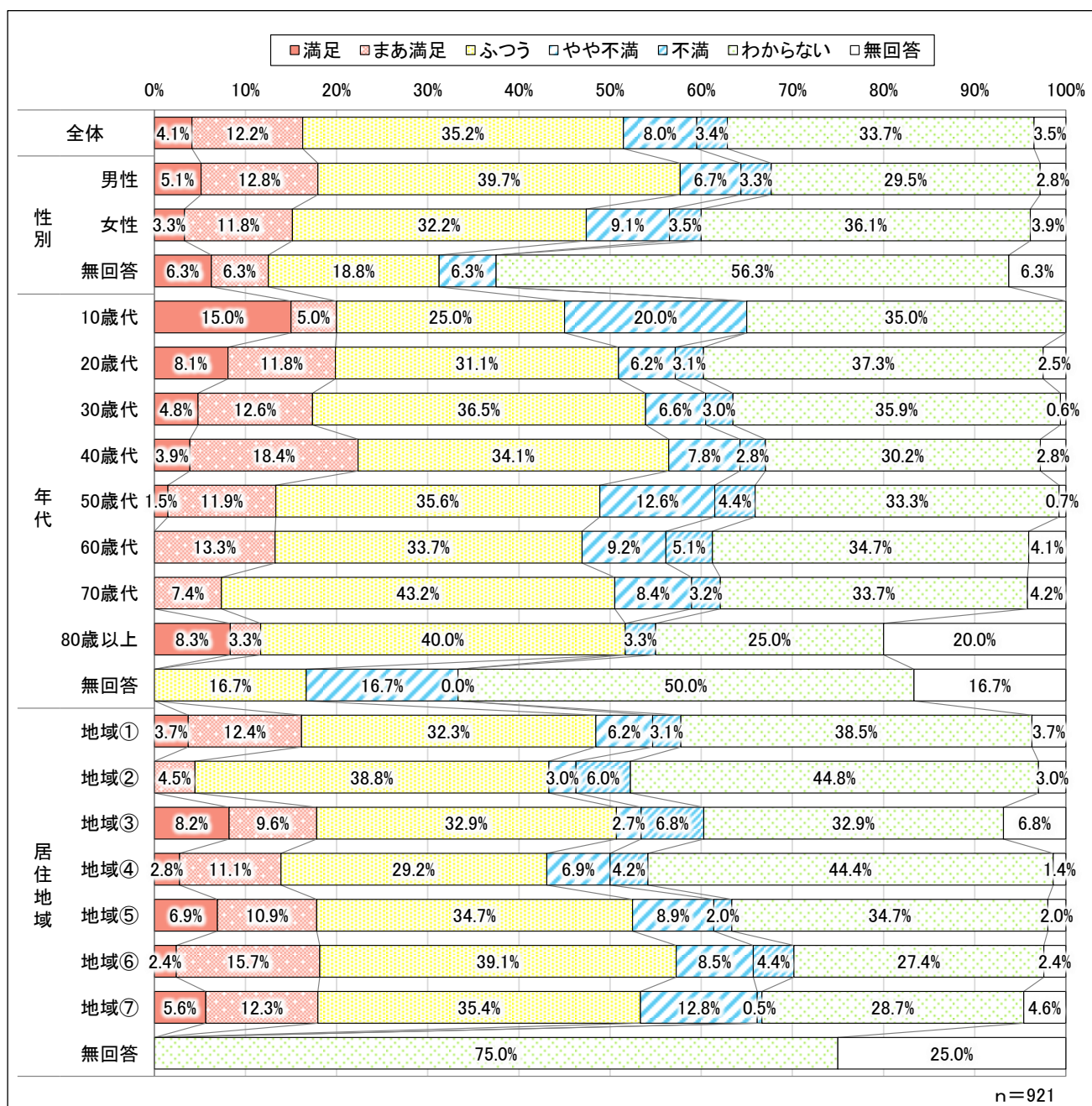
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足の合計）が16.3%、不満に感じている（やや不満・不満の合計）が11.4%であり、満足が不満を4.9ポイント上回っています。

【図表3-7-7】

○ 年代別にみると、20歳代及び40歳代では満足が不満をそれぞれ10.6ポイント、11.7ポイント上回っている一方、50歳代から70歳代では満足が不満を下回っています。【図表3-7-7】

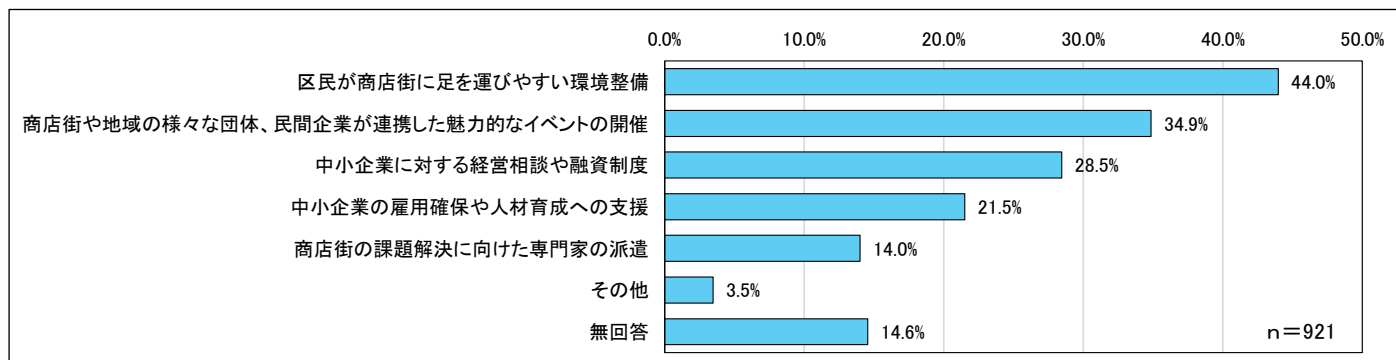
図表3-7-7 「中小企業・商店街振興」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

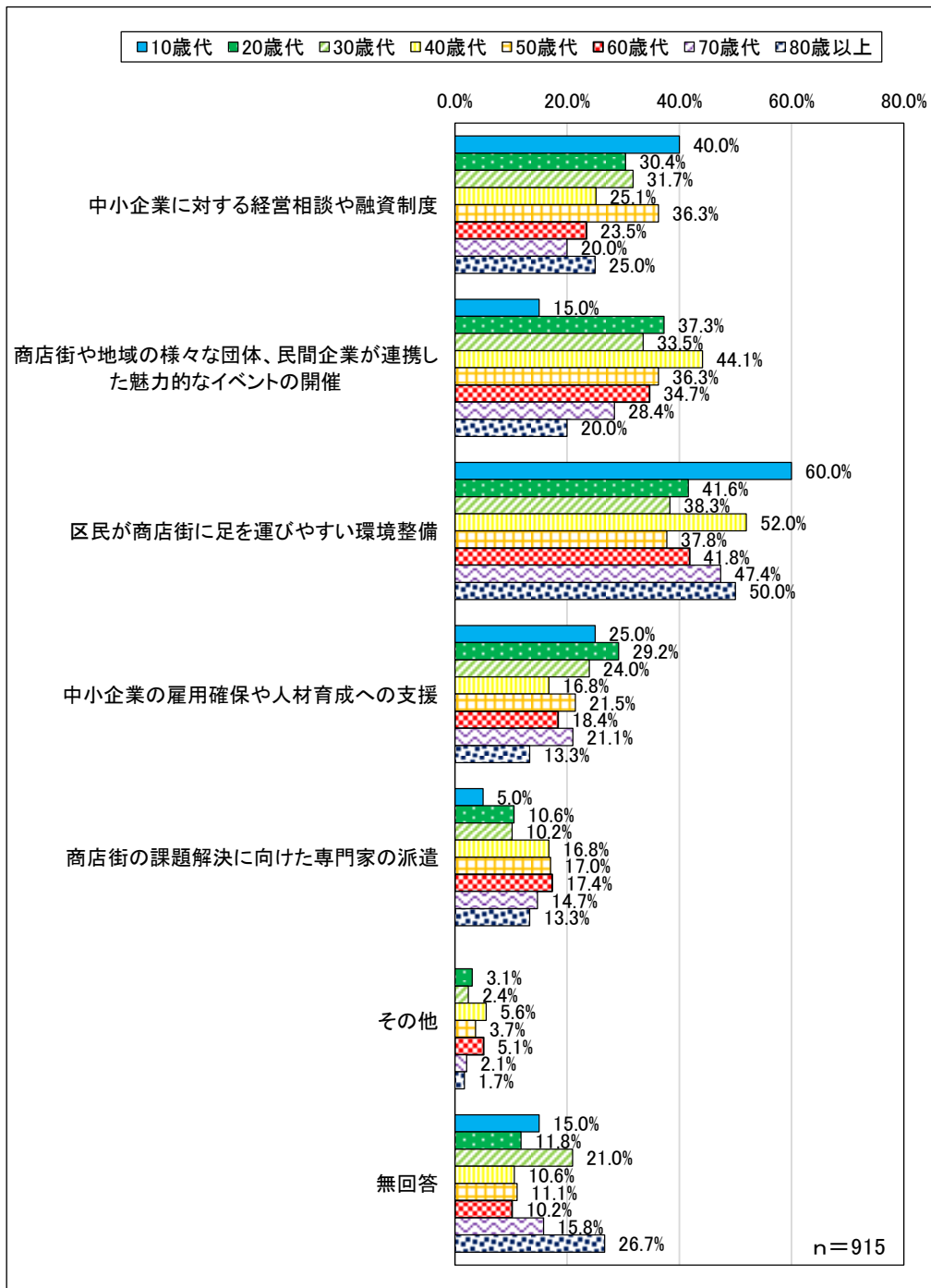
- 今後より充実を図るべき取組では、「区民が商店街に足を運びやすい環境整備」が44.0%で最も高く、次いで「商店街や地域の様々な団体、民間企業が連携した魅力的なイベントの開催」の34.9%となっています。【図表3-7-8】

図表3-7-8 「中小企業・商店街振興」で今後より充実を図るべき取組



○年代別にみると（10歳代を除く）、「商店街や地域の様々な団体、民間企業が連携した魅力的なイベントの開催」及び「区民が商店街に足を運びやすい環境整備」では、40歳代で他の年代に比べて回答率が高くなっています。【図表3-7-9】

図表3-7-9 「中小企業・商店街振興」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



(4) 消費生活

区では、区民が安心して消費生活を送ることができるよう、消費活動や意識啓発に関する情報提供や、悪徳商法をはじめとする消費者トラブル対策などに取り組んでいます。

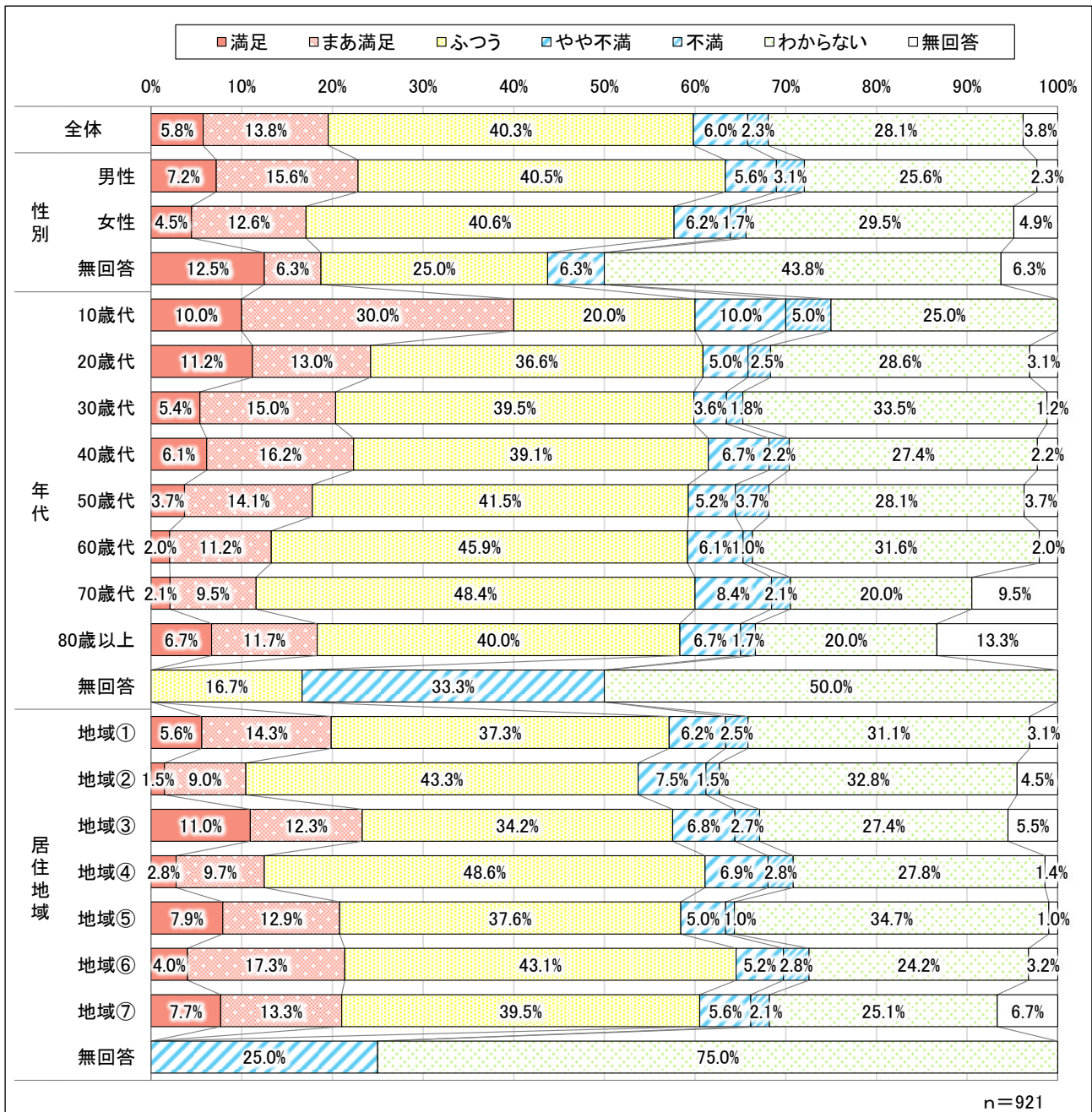
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が19.5%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が8.3%であり、満足が不満を11.2ポイント上回っています。

【図表3-7-10】

○ 年代別にみると、満足しているは40歳代の22.3%に対し70歳代では11.6%と、40歳代から70歳代にかけては年齢層が高くなるにつれて回答率が下がっています。また、70歳代では、満足している（11.6%）と不満に感じている（10.5%）がほぼ同数となっています。【図表3-7-10】

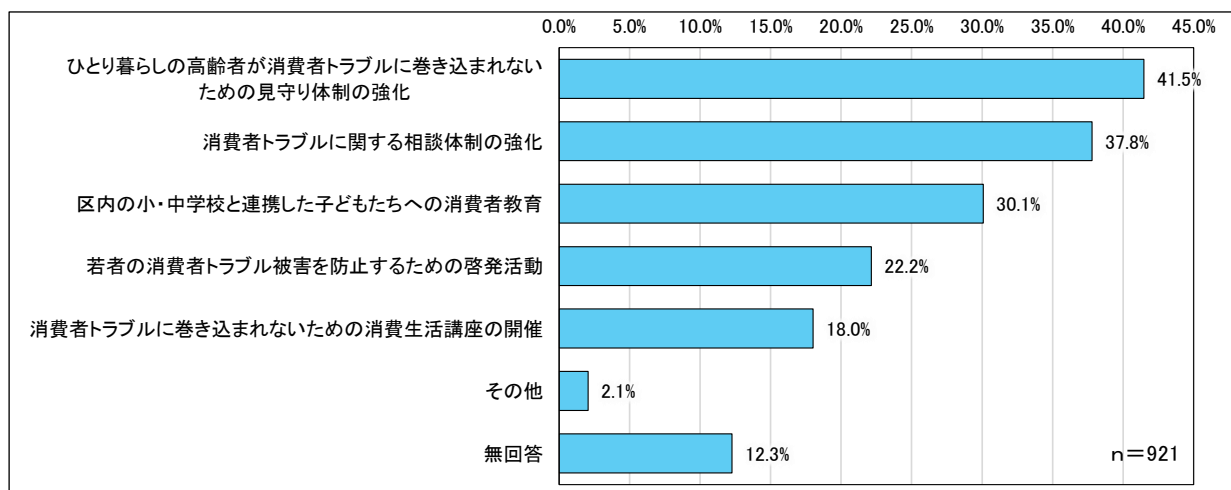
図表3-7-10 「消費生活」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

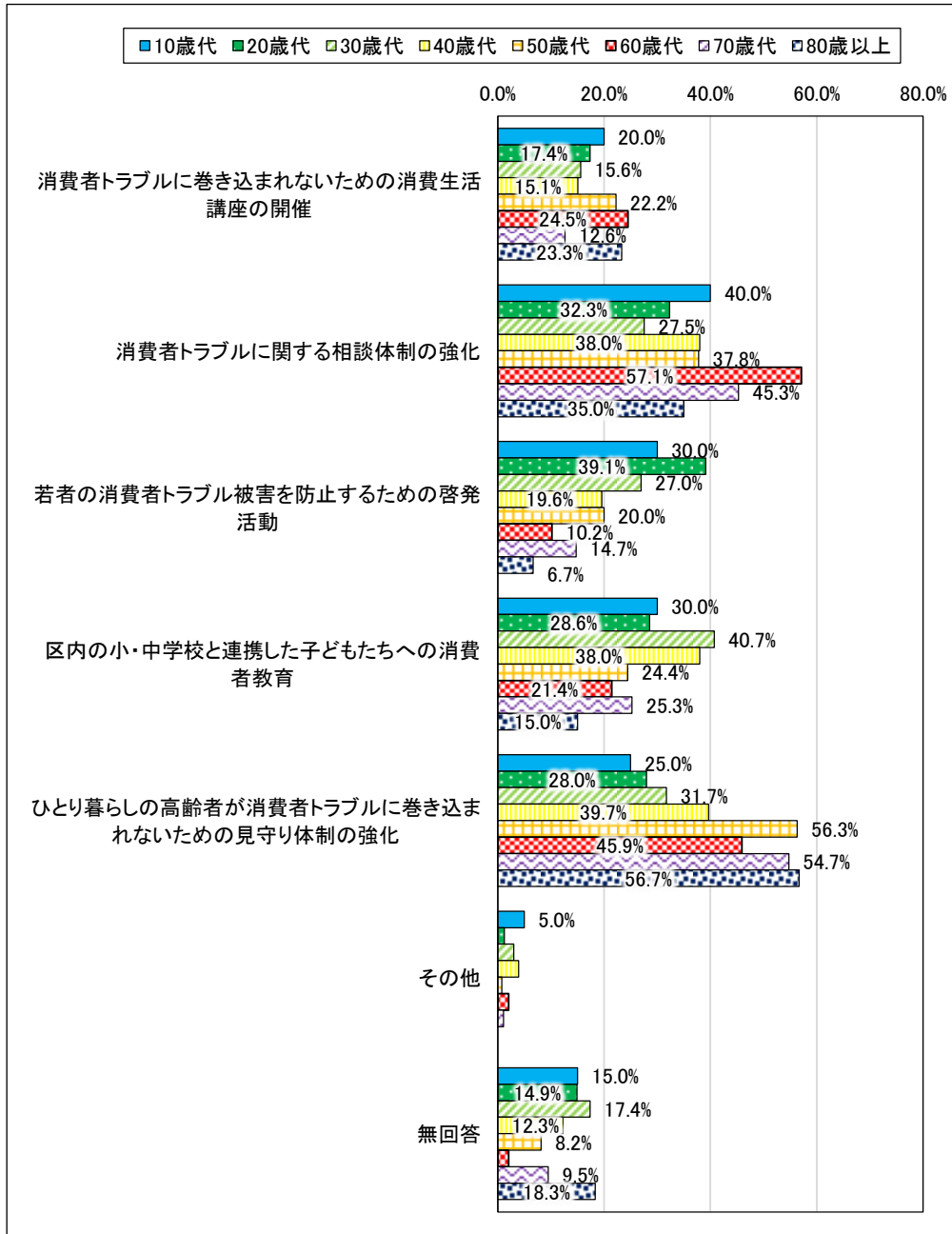
- 今後より充実を図るべき取組では、「ひとり暮らしの高齢者が消費者トラブルに巻き込まれないための見守り体制の強化」が 41.5%で最も高く、次いで「消費者トラブルに関する相談体制の強化」の 37.8%となっています。【図表3-7-11】

図表3-7-11 「消費生活」で今後より充実を図るべき取組



- 年代別にみると、50 歳代、70 歳代及び 80 歳以上では「ひとり暮らしの高齢者が消費者トラブルに巻き込まれないための見守り体制の強化」、60 歳代では「消費者トラブルに関する相談体制の強化」の回答率がいずれも 50% 台に上っています。【図表 3-7-12】

図表 3-7-12 「消費生活」で今後より充実を図るべき取組（年代別）
 注）グラフの見やすさに配慮し、5%未満は非表示としている。



3-8 行政サービス

区では、区民の多様なニーズやライフスタイルに合った利便性・質の高い行政サービスを提供できるよう、ICTの利活用による業務の改善・効率化などに取り組んでいます。

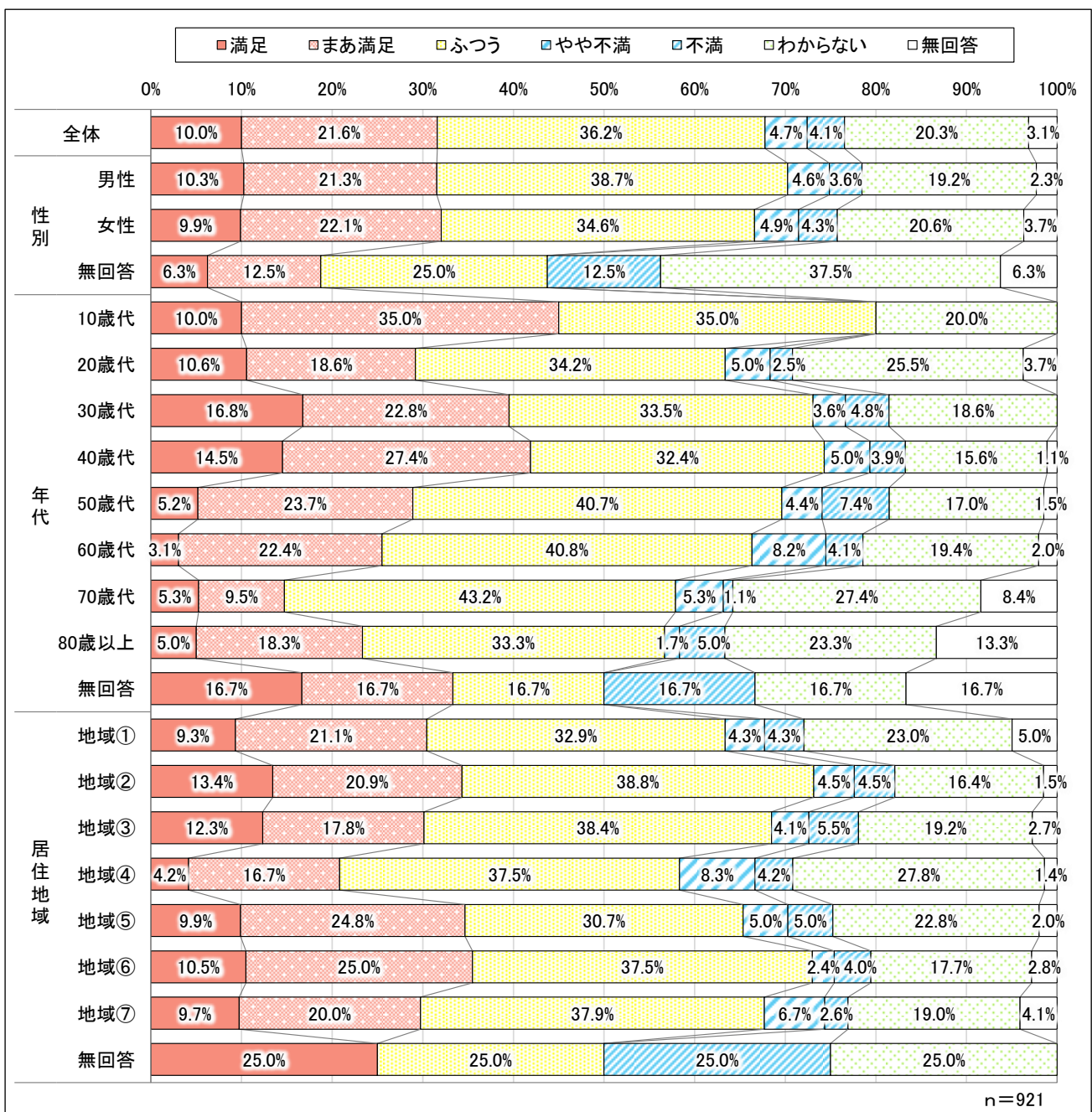
① この施策に対する今のあなたの満足度は？（回答は1つだけ）

○ 全体では、今の施策に満足している（満足・まあ満足）の合計が31.6%、不満に感じている（やや不満・不満）の合計が8.8%であり、満足が不満の約3.6倍となっています。【図表3-8-1】

3-8-1

○ 年代別にみると（10歳代を除く）、満足しているは30歳代（39.5%）及び40歳代（41.9%）、また、不満に感じているは50歳代（11.9%）及び60歳代（12.2%）の回答率が他の年代に比べて高くなっています。【図表3-8-1】

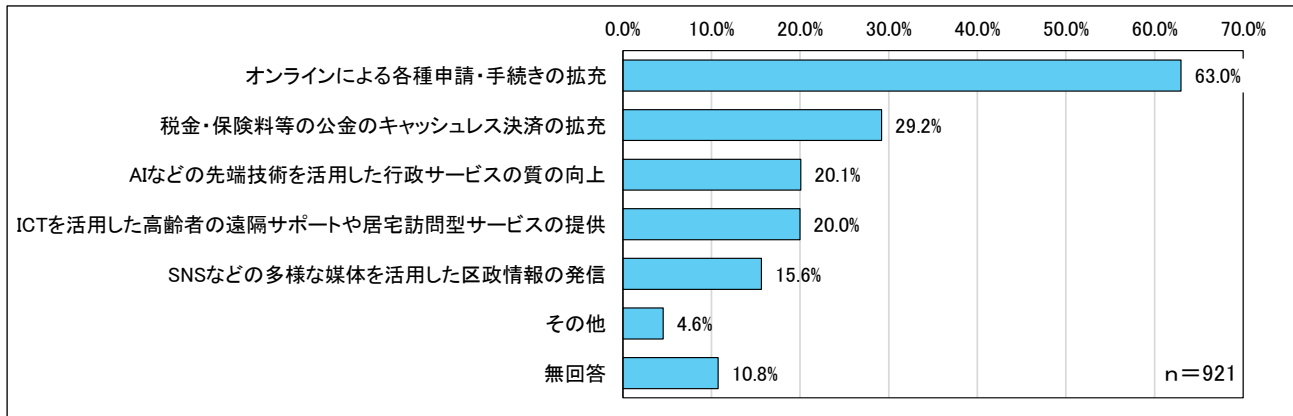
図表3-8-1 「行政サービス」に対する満足度



② 今後より充実を図るべき取組は？（回答は2つまで）

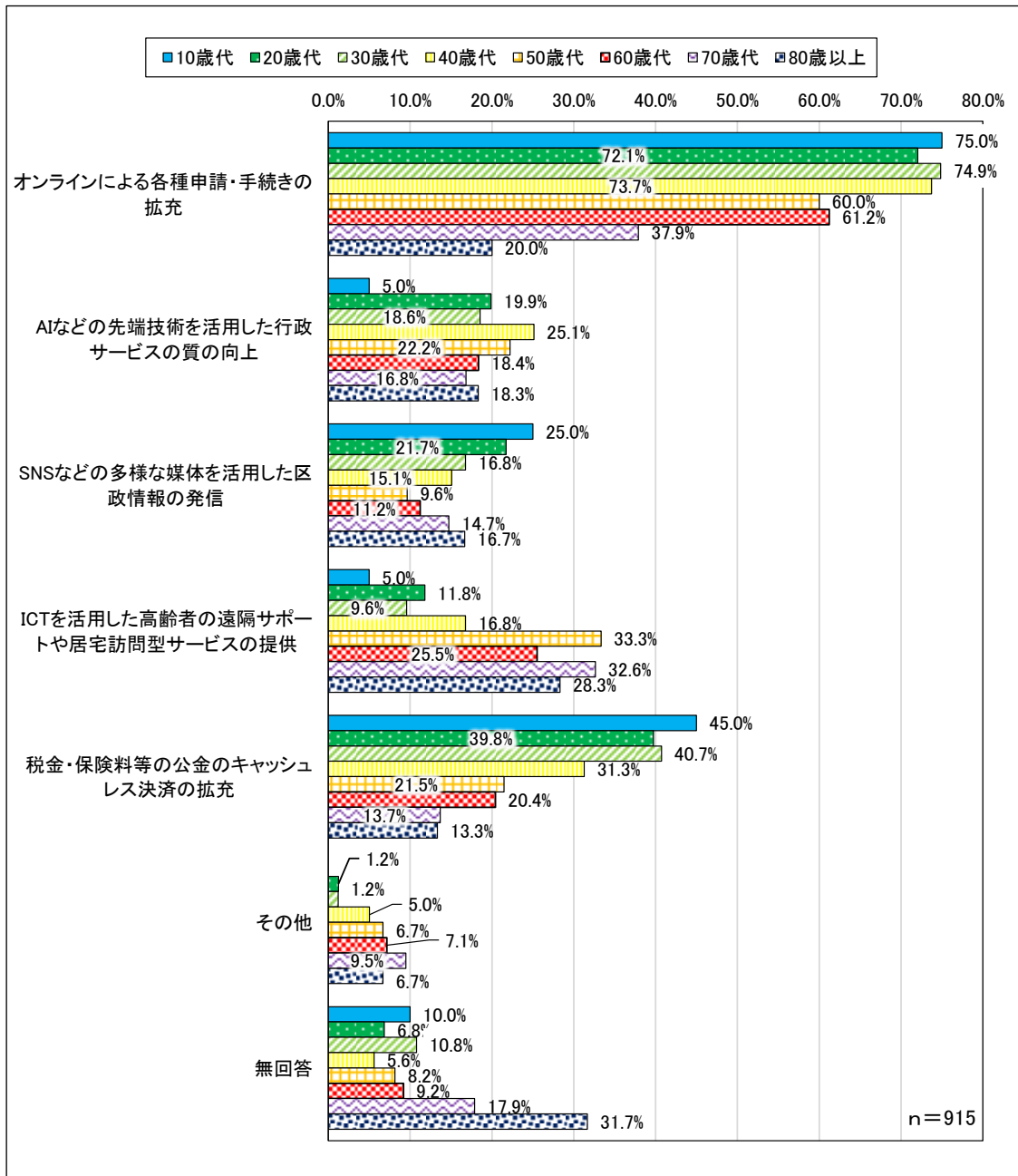
○ 今後より充実を図るべき取組では、「オンラインによる各種申請・手続きの拡充」が63.0%で、それ以外の取組の回答率を大きく上回っています。【図表3-8-2】

図表3-8-2 「行政サービス」で今後より充実を図るべき取組



- 年代別にみると、最も回答率が高い取組は、70 歳代以下ではいずれも「オンラインによる各種申請・手続きの拡充」、また、80 歳以上では「ICT を活用した高齢者の遠隔サポートや居宅訪問型サービスの提供」となっています。【図表 3-8-3】

図表 3-8-3 「行政サービス」で今後より充実を図るべき取組（年代別）



【Ⅲ】区民アンケート調査票

*** 渋谷区からの大切なお願い *** 新たな渋谷区長期基本計画策定に向けた 区民アンケート調査にご協力ください 皆さまの声を今後の区政に活かします！

日頃より渋谷区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、「渋谷区長期基本計画 2027-2036」を策定するにあたり、渋谷区に住民登録をしている満 18 歳以上の方から無作為に選ばせていただきました。

本調査は無記名で行い、回答結果は統計的に処理し、公表いたします。個人が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は本調査にのみ使用いたします。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

<回答方法>

インターネットでご回答いただく場合

インターネット(WEB)での
回答がとても便利です！

下記の URL または右側の QR コードから、アンケートページ
にアクセスし、ご回答ください。

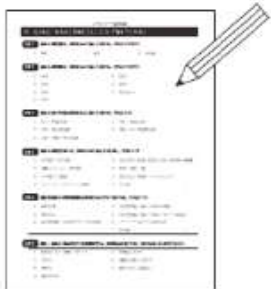
(アクセス後、パスワードを入力してください。)

URL: <https://bit.ly/shibuya2025> パスワード:



郵送でご回答いただく場合

本書 P 3 以降の「アンケート調査票」に直接回答をご記入ください。



ご回答いただいたアンケート調査票は、三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。



切手は不要です。お名前やご住所をご記入いただく必要はありません。

※WEBでご回答いただいた場合は、この調査票を返信していただく必要はありません。

裏面もご覧ください⇒

ご回答に際しての注意事項など

1 ご回答に際してのお願い

○封筒の宛名に表示のあるご本人様にご回答ください。ご本人様によるご記入が難しい場合は、ご家族の方が内容を聞き取りのうえ、代筆いただいてもかまいません。

2 インターネットでご回答いただく場合の注意事項

○前ページに記載のURLまたはQRコードから、アンケートページにアクセスしていただき、**入力**をお願いします。(アクセス後、パスワードを入力してください)

○**10月31日(金)**までにご回答ください。

3 郵送でご回答いただく場合の注意事項

○ご回答は、本書3ページ目以降の**アンケート調査票**に**直接ご記入**ください。その際は、黒のボールペンまたは鉛筆で、はっきりとご記入ください。

○ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。なお、お答えの中で「その他」を選択した場合には、カッコ内に具体的な内容をご記入ください。

○ご回答いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**10月31日(金)**までに郵便ポストへ投函してください。

○切手は貼らずにお出してください。また、返信用封筒にお名前やご住所を記入する必要はありません。

4 この調査に関する問い合わせ先

渋谷区役所 経営企画部 経営企画課 経営企画係

TEL : 03-3463-1211 (代表) E-mail : chokikeikaku@shibuya.tokyo

<アンケート調査票>

1. はじめに「あなたご自身のこと」について教えてください

問1 あなたの性別は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 無回答 |
|------|------|-------|

問2 あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 10歳代 | 5 50歳代 |
| 2 20歳代 | 6 60歳代 |
| 3 30歳代 | 7 70歳代 |
| 4 40歳代 | 8 80歳以上 |

問3 あなたはどちらにお住まいですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|------------|
| 1 恵比寿1丁目 | 21 渋谷1丁目 | 41 上原1丁目 | 61 初台1丁目 |
| 2 恵比寿2丁目 | 22 渋谷2丁目 | 42 上原2丁目 | 62 初台2丁目 |
| 3 恵比寿3丁目 | 23 渋谷3丁目 | 43 上原3丁目 | 63 本町1丁目 |
| 4 恵比寿4丁目 | 24 渋谷4丁目 | 44 西原1丁目 | 64 本町2丁目 |
| 5 広尾1丁目 | 25 東1丁目 | 45 西原2丁目 | 65 本町3丁目 |
| 6 広尾2丁目 | 26 東2丁目 | 46 西原3丁目 | 66 本町4丁目 |
| 7 広尾3丁目 | 27 東3丁目 | 47 元代々木町 | 67 本町5丁目 |
| 8 広尾4丁目 | 28 東4丁目 | 48 大山町 | 68 本町6丁目 |
| 9 広尾5丁目 | 29 道玄坂1丁目 | 49 幡ヶ谷1丁目 | 69 千駄ヶ谷1丁目 |
| 10 猿楽町 | 30 道玄坂2丁目 | 50 幡ヶ谷2丁目 | 70 千駄ヶ谷2丁目 |
| 11 鶯谷町 | 31 円山町 | 51 幡ヶ谷3丁目 | 71 千駄ヶ谷3丁目 |
| 12 鉢山町 | 32 神泉町 | 52 笹塚1丁目 | 72 千駄ヶ谷4丁目 |
| 13 代官山町 | 33 宇田川町 | 53 笹塚2丁目 | 73 千駄ヶ谷5丁目 |
| 14 恵比寿西1丁目 | 34 神南1丁目 | 54 笹塚3丁目 | 74 千駄ヶ谷6丁目 |
| 15 恵比寿西2丁目 | 35 神南2丁目 | 55 代々木神園町 | 75 神宮前1丁目 |
| 16 恵比寿南1丁目 | 36 神山町 | 56 代々木1丁目 | 76 神宮前2丁目 |
| 17 恵比寿南2丁目 | 37 松濤1丁目 | 57 代々木2丁目 | 77 神宮前3丁目 |
| 18 恵比寿南3丁目 | 38 松濤2丁目 | 58 代々木3丁目 | 78 神宮前4丁目 |
| 19 桜丘町 | 39 富ヶ谷1丁目 | 59 代々木4丁目 | 79 神宮前5丁目 |
| 20 南平台町 | 40 富ヶ谷2丁目 | 60 代々木5丁目 | 80 神宮前6丁目 |

問4 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 5 公共住宅（区営・都営・公社・都市再生機構） |
| 2 持ち家（分譲マンション） | 6 社宅・官舎・寮 |
| 3 借家（一戸建て） | 7 住み込み・間借り・ルームシェア |
| 4 借家（マンション・アパート） | 8 その他（ ） |

問5 あなたの世帯構成は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 単身世帯 | 4 三世帯世帯（親と子と孫） |
| 2 夫婦のみ | 5 パートナーなどとの共同生活 |
| 3 二世帯世帯（親と子） | 6 その他（ ） |

問6-1 あなたご自身の状況は、次のどれにあたりますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 妊娠中 | 4 中学校に通学する子どもの保護者 |
| 2 就学前（0～5歳）の子どもの保護者 | 5 介護を必要（年齢を問わず） |
| 3 小学校に通学する子どもの保護者 | 6 1～5のいずれにも該当しない |

問6-2 あなたと同居するご家族の中に、次の方はいますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 就学前（0～5歳）の子ども | 5 65歳以上の方 |
| 2 小学生 | 6 介護を必要とする方（年齢を問わず） |
| 3 中学生 | 7 1～6に該当する人はいない |
| 4 妊娠中の方 | |

問7 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 自営業 | 5 家事専業 |
| 2 会社員・公務員・団体職員 | 6 学生 |
| 3 会社役員・経営者 | 7 無職 |
| 4 アルバイト・パートタイマー | 8 その他（ ） |

問8 あなたは、渋谷区にお住まいになって、通算で何年になりますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|---------------|---------|
| 1 1年未満 | 3 5年以上～10年未満 | 5 20年以上 |
| 2 1年以上～5年未満 | 4 10年以上～20年未満 | |

2. 「今後の定住意向」について教えてください

問 9 これからも渋谷区に住み続けたいですか。(○は1つだけ)

1 住みたいと思う



次の**問 10**にお進みください

2 あまり住みたいとは思わない



問 11にお進みください

3 住みたくない

4 わからない

※次の質問には、**問 9**で「1」を選んだ方がお答えください。

問 10-1 その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

1 通勤・通学に便利だから

12 子どもの教育環境が整っているから

2 仕事や商売の関係があるから

13 保育サービスなど子育て環境が整っているから

3 家賃(地代)が手頃だから

4 住宅の広さ、設備などの居住環境がよいから

14 教育や文化、その他の社会施設などが整っているから

5 自然や街並みなどの生活環境がよいから

15 家族の事情で住み続ける必要があるから

6 人が多く、にぎわっているから

16 親の代から住んでいるから

7 学生や若者が多く活気があるから

17 渋谷区という街の雰囲気・ブランドが好きだから

8 知人や親せきなどが近くにいてから

18 渋谷区の知名度が高く、国内外から注目を浴びているから

9 買い物など毎日の生活の便がよいから

10 地域での人間関係が良いから

19 その他()

11 この土地になじみや愛着があるから

問 10-2

今後も渋谷区に住み続ける上で、区に行政として取り組んでほしいことがありましたら、

ご自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

※次の質問には、問9で「2」、「3」を選んだ方がお答えください。

問 11 その主な理由は何ですか。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------------|------------------------------------|
| 1 通勤・通学に不便だから | 11 この土地になじみや愛着が少ないから |
| 2 仕事や商売の関係があるから | 12 子どもの教育環境が十分ではないから |
| 3 家賃(地代)が高いから | 13 保育サービスなど子育て環境が十分ではないから |
| 4 住まいが狭いなど居住環境がよくないから | 14 教育や文化、その他の社会施設などが十分ではないから |
| 5 自然や街並みなどの生活環境がよくないから | 15 渋谷区という街の雰囲気・ブランドが自分とは合わないと感じるから |
| 6 もっと人が少なく、静かな場所に住みたいから | 16 渋谷区の知名度の高さなどから区外者が多く流入してくるから |
| 7 学生や若者が多く落ち着きがないから | 17 その他() |
| 8 知人や親せきなどが近くにいないから | |
| 9 買い物する場所が少ないなど生活が不便だから | |
| 10 地域での交流が少ないから | |

3. 「区がこれまで取り組んできた施策」に対するお考えを教えてください

ここからは、「区がこれまで取り組んできた施策に対する満足度」と、「区が今後より充実を図るべき取組」についてうかがいます。

3-1 子育て・学校教育・生涯学習・人権及び多様性

問 12 「子育て支援」についてうかがいます

区では、あらゆる家庭が安心して子育てができるよう、子どもを産みやすく育てやすい環境づくりや、配慮を必要とする子どもと家庭への支援の充実などに取り組んでいます。

① この施策に対する今のあなたの満足度は？(〇は1つだけ)

- 1 満足 2 まあ満足 3 ふつう 4 やや不満 5 不満 6 わからない

② 今後より充実を図るべき取組は？(〇は2つまで)

- 1 虐待や発達障害など、特別な配慮が必要な子どもと家庭への支援
- 2 保育士などに対する各種研修を通じた保育の質の向上
- 3 一時保育や病児・病後児保育など、きめ細やかな保育サービスの提供
- 4 ファミリー・サポート・センター事業など、地域ぐるみでの子育て支援
- 5 未就学児向けの各種講座やイベントの開催
- 6 父親向け子育て教室など、男性の育児参加のための啓発活動
- 7 妊娠・出産・子育てについて、気軽に相談できる体制
- 8 子どもが自由に安心して外遊びができる環境づくり
- 9 就学前教育プログラムなど子育てと学校教育との連携強化
- 10 その他()

